夕刊
滿洲日報
三月十八日
發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日報社

伊の均勢撤回を條件に 佛は六十二萬噸迄讓歩
タルヂユ全權が英國側に回答
政治協定以上の効果

【ロンドン十七日發電】フランス側では十六日夜深更まで會議の結果イタリーの均勢要求撤回を條件として新要求噸數を六十二萬噸まで讓歩することに決定し、タルヂユ全權は十七日右數字を口頭を以つて通知した、十六日チエカースの英佛會見にてマクドナルド首相がフランスの讓歩を迫つたに對しタルヂユ佛首相は一應政治協定論を出した上之が不可能ならばイタリーの均勢要求撤回を條件に新數字を提出する事を約束したものである而して イタリーの均勢要求撤回はフランスに執つては政治的協定以上の効果あるは勿論である

英米の噸數に影響
佛の新要求を容認せば

【ロンドン十七日發電】イギリスはフランスの要求を容れるため英海軍を
一、驅逐艦を五萬噸增の二十萬噸とす
二、巡洋艦三萬五千噸增の三十七萬四千噸とす
に覺悟した、然し右は十六日のチエカース英佛會議の結果形勢緩和される望みが生じた爲め幾分模樣替になるは勿論であるが、英の保有量の幾分變化を見ると共に當然米の噸數も變更あるべく問題は頗る複雜となるべく豫想されてゐる

英佛全權會見

【ロンドン十七日發電】スチムソン米全權はタルヂユ氏と會見後マクドナルド首相の招請に依り海軍專門家を從へ午前十一時過マクドナルド氏と協議のためダウニング街の首相官邸に赴いた

海相官邸の會議中止

【東京十八日發電】十七日夜海相官邸にて開會の豫定なりし軍縮重要會議は中止された

佛主席全權 英米全權を訪問

【ロンドン十七日發電】タルヂユ佛主席全權は本日もダウニング街首相官邸にマクドナルド首相を訪問し午前九時より九時五十分迄會議其後直ちにリツツホテルにスチムソン全權を訪問午前十時より三十分間會談した

佛兩全權歸國

【ロンドン十七日發電】タルヂユ、ピエトリ兩佛國全權は午前十一時ロンドン發パリーへ向つた

我海軍重要會議
濱口首相も參加して

【東京十八日發電】米國最後の提案及び之に關する若槻全權よりの請訓到着以來日米交渉は漸く重大時機に直面したので海軍當局は海相事務管掌たる濱口首相と不斷に密接なる關係を持續する必要を求め山梨次官は濱口首相の來省を求めつゝあつた處濱口首相の承諾を得たので首相は海相事務管掌の資格として今明日中に海軍省に至り

海軍・外務兩當局 回訓案を愼重審議
發電までに相當時日

【東京十八日發電】若槻全權の請訓に對する回訓に就いては軍部は軍部で、外務は外務で、各別に協議を遂げた上、海軍、外務兩省の協議にかけ最後に閣議の決定を經て外務省より發電することになつてゐるので發電迄には尙相當の時日を要するものと見られるが軍部としては軍令部及び海軍省に於て研究した結果を軍部最高首腦部たる軍事參議官會議を近く開催して之にかけ軍部の最後的意嚮を纏める管である

高松宮殿下御送別宴

英國ケンブリツヂ、オツクスフオード兩大學卒業生より成る劍橋牛津會では秩父宮を總裁に戴き英國大使を會長とし現在三十三名を擁して居る今回高松宮殿下には御答禮使として御渡歐遊ばさるゝに付十三日午後七時半より東京クラブに於いて送別の宴を開かれた、寫眞は右から黒田侯、英國大使、高松宮殿下、藤村男

東北外交事務管掌

【奉天特電十八日發】南京政府は昨年末限り全國各地の外交部特派交渉署を廢止し之が事務の一部分を各地の市政籌備處に移管せしめたが滿洲の特殊事情に鑑み奉天及び哈爾賓の二ケ所は依然存置することになつたので此程東北政務委員會ゝ南京外交部と協議の結果昨今遼寧省に於ける交渉事項は奉天交渉署で吉林、黒龍江兩省の交渉事項は哈爾賓交渉署で管掌することに決定した

遼寧金融公債強制募集

【奉天特電十八日發】現在發行中の金融整理公債二千萬元は各大銀行と東北官民各界に按分的に割當て強制募償せしめつゝあるが軍人及び官吏は各百萬元を振當てられてゐるので月俸百元以上百五十元以下は百五十元の一割、百五十元以上二百元以下は二百元の一割以上夫々各級の最高額の一割を三ケ月間天引負擔せしむることゝなり三月より實行の管である

竹下大將近く來連

【上海特電十八日發】竹下勇大將は十七日上海丸で着滬した十九日大吉丸で漢口へ向ひ長江方面視察後青島經由大連へ赴き夫より南鮮方面を視察すると

内河航行權問題
近く日支の交渉開始
（上）……航行權の由來

十二日南京にて假調印した日支關税協定には「協定成立次第引き續き通商條約の一般的交渉に入るべし」といふ一項目があり、支那側の希望をも參酌し先づ沿外法權撤廢問題より始めたが、次に内河航行權問題其他順次各重要問題を個別的に關税協定同樣解決して行き、最後に一括して通商條約の完成を計る意向のやうである。而して内河航行權については支那側はこれを完全に回收したい意嚮らしい、よつて一通り問題の内容を解説し、讀者の參考に資する事としたい。

×

一八五六年（今より七十四年前）イギリスの帆船アーロー號が廣東港で支那官兵のため國旗を引卸され、また一方ではフランスの宣教師が殺害された事がある。この兩事件がもとゝなつて英佛聯合軍の對支開戰となり、その結果一八五八年英清始め其他の天津條約が出來上つた。この條約中通商事項に關して、長江の開放、外國船の沿岸貿易權其他が規定されたが、これが外國の支那に於ける航行權獲得の始まりである。

×

我が日本が航行權を得たのは一八九五年（今より三十五年前）四月調印の下關條約によるものである。次いで宜昌、重慶間の揚子江上流航行權及び上海、蘇州、杭州間三角航路の航行權をも得て、外國船内河航行の範圍を擴張したのである。

尤も日英兩國の前記航行權には一定の制限があつて開港場相互間に限られたものであつた。所が一八九八年（三十二年前）七月支那政府は自ら内地水路航行規程及び同細則を制定公布し、支那全土の中、北滿洲における黒龍江、松花江、烏蘇里江の三大河航行權をロシアに限りて認めたものを除き、汽船の通じ得る内河水路を悉く外國に開放したのである。この開放は國際法上他に見ない例であつて關税に對する制限と共に、貿易上に於いて得たる外國の一大利權である。其後、國により港によつて規程や協約の上に多少の變更が行はれたが、大した事もなく今日に及んでゐるのである。

×

支那が斯く開放的態度に出でたのは外國側の要求や勸告によるばかりでなく、當時支那沿岸内河の交通狀態が支那船に依るよりも、外國船に頼る方を安全とされた結果である。即ち、南支那沿岸の如きは昔から海賊匪徒の巢窟で、清朝の微弱な力を以てしては到底彼等を撲滅する事が出來ず、外國が自國商船保護のため沿岸に軍艦や武裝船を遊弋させても、抗議どころか内心歡迎するといふ狀態であつたのである。後に外國の武裝船自身が海賊に劣らぬ非行を犯した事もあるが、支那商船が外國武裝船のお蔭を被り之れを信頼してゐた事は非常なものであつた。外國武裝船の保護の外に、外國領事館から船籍證書を買入れ、其國の國旗の保護を受ける方法もあつた。

斯樣な次第で、支那が、外國に沿岸並びに内河の航行權を與へた事情は、外國勢力の利用を便とした結果である事が明らかである。

×

尙沿岸貿易權の如きも、内河航行權に關聯して當然默認或は認可されるに至つたもので、支那の地方官憲は自己收入上の利益から打算して默認してゐたものが多く之れが永い間の慣習となり外國人の既得權となつたのである。この權利が條約上で認められたのは、一八四四年十月の佛清黄埔條約が最初で、一八六一年支那は沿岸貿易法を制定し、從來默認の形であつたものを公認する事となつたのである（つゞく）

東北省の軍民分治
萬主席の辭任を機會に斷行か
各省主席候補の顔觸

【奉天特電十八日發】黒龍江邊防副司令兼省政府主席萬福麟氏が辭職の意思あることは事實であるが後任選定の關係上急速に實現するかは頗る疑問であつて或は先づ豫てより問題になつてゐた東北各省の軍民分治を實行し別に省政府主席を任命して萬氏は邊防副司令として殘ることになりはしないかと觀られてゐる、尙之が實現すれば黒龍江省のみならず吉林熱河兩省も同時に軍民分治を實行すべく省政府主席の候補者として吉林は劉哲氏、黒龍江は劉尚溝清氏、熱河は邢士廉氏が有力視されてゐる

張學銘氏送別午餐會

頭山滿翁の主催で支那に關係ある名士並びに目下渡日中の張學良氏秘書饗向南氏及び張學銘氏等を十四日正午赤坂宇佐美に招いて午餐を共にしながら寛ろいで日支親善の懇談を重ねた、寫眞は右より頭山翁、張學銘、飯野吉三郎、饗向南の諸氏

奉天派はいよく 山西派掩護に傾く
于學忠軍は灤州より西進開始
平津地方に地盤擴張

【奉天特電十八日發】奉天軍の平津方面への進出の態度は愈々明白になつた、即ち山海關から灤河までの所謂灤東五縣は從來

奉天派の地盤として于學忠氏の二個旅が駐屯してゐたが閻錫山氏の正式代表の來奉によつて今回奉派との間に地盤協定が成立し、于學忠氏の二個旅は灤河を渡つて西進し差當り唐山までに進出し、その後に張九卿氏が二ケ旅を指揮し灤河以東に駐屯する事に決定し既に移動を開始してゐる、之れによつて見れば東北側は山西派との諒解の下に何時でも天津乃至北平を掌中に收むべき用意ある事を示すものであり張學良氏が一時濃厚であつた中央擁護の色彩から漸次退いて尠くとも蔣介石氏の勢力の急激なる北進を押へ閻錫山氏を或る程度まで

掩護する

方針に立歸つたものと見られる、尙溫壽泉代表は張學良氏に對し時局の明確なる意志表示蔣軍の北進をにぶらすため張學良氏を要求中であつてその結果或は武力解決反對の强硬なる調停通電を發することになるかも知れない

顧軍急遽徐州へ
石軍西北軍復歸の爲

【北平特電十七日發】河南の洞ケ峠に在り石友三軍は中央軍に買收されてゐたが、今度は西北軍と完全に連絡成立したゝめに津浦線上を北進中の顧祝同軍は急遽南下、徐州へ向つた、石友三氏の西北復歸は中央軍にとつて大打擊と觀られてゐる

露支國境防備充實

【奉天特電十八日發】十六日離奉歸任した黒龍江邊防副司令萬福麟氏は省境の防備を堅むる爲め奉天兵工廠より平射砲二十六門、迫擊砲六十門、砲彈二千餘發を被服廠より馬鞍二百四十騎分の支給を受くることゝなつた

東鐵の鶴的社員 三千名淘汰主張
ルーデー局長の辣腕

【ハルビン特電十七日發】ルーデー東支鐵道管理局長は露支紛爭の際鶴的態度をとつた從業員を全部解雇し、その代りに兵役のコムニストを採用せんとの積極主義をとりつゝあるがメリニコフ、イズマイロフ、エムシヤノフ氏らは多少反對し中堅のみの更迭に留めるやう勸告してゐる、鶴的從業員は約三千に達するので容易ではあるまいとされてゐる

東鐵電信權問題 愈よ交渉を開始
露支委員の顔觸決定

【ハルビン特電十八日發】東鐵電信權問題は莫德惠督辦の歸任によつて露支委員會を開催し支那側は顧宏林、盧景桂、李德言、蔣委員の四氏が任命され、全部モデルホテルに滯在中であるが、ソウエート側は新任電信課長メズドロフ氏が折衝する由である、然し支那側の主張せるモスクワ、浦鹽、沿海州方面への發着電信の檢閲は東支電信線にソウエート課長より以上の監督者を配置し各驛には支那側電信監督員をも派遣せねば徹底を期することができぬのであるが、勞農側としては斯かる檢閲監督官の配置には反對の意見を有し結局滿洲里ポグラの兩國境に支那は電信局を設けて檢閲を開始するに至るであらう、尙電報料金の折半問題は協定の餘地はあると

滿鐵奬學資金の支給生七十一名
八名の女子も合格

滿鐵奬學資金財團の昭和五年度學資支給學生は中等學校專門學校、高等學校（大學豫科を含む）大學を合して希望者二百名餘あつたが試驗詮衡の結果中等學校專門學校廿三名、高等學校十一名、大學十一名合計七十一名決定し、該合格者はそれ〴〵希望學校の入學試驗に應じてゐるが、奬學資金財團では入學試驗合格後學資の支給を開始する筈、尙採用者中には女學校卒業後高等學府を希望した八名の女子が含まれてゐる、即ち高師二名、女子大學一名、女子專門學校一名、女子齒科專門學校一名、津田英學塾一名、女子醫專一名等で異彩を放つてゐる、大學では東京帝大、奉天醫大、旅順工大拓殖大學等で大部分は奉天、旅順が占め、高等學校は各國各地に亘り專門學校は高商、高工、同文書院、高師の希望者で滿たされてゐる

滿鐵新採用社員銓衡

滿鐵新年度滿洲關係專門學校以上の卒業者採用に就いては木村人事課長の手によつて過般來銓衡されつゝあるが既に哈爾賓日露協會學校、上海同文書院の二校は採用決定濟みとなり十七日午前九時より工業專門學校卒業生の試驗が施行され十八日は旅順工科大學の試驗を行ふことゝなつてゐるので兩校卒業者の採用は遲くとも三四日内に決定する模樣でありまた四月一日附の社員昇級査定も略終了を見つゝあるから此等の決定を待ち東京における新入社員銓衡のため上京することゝなるが同課長は多分二十二日出帆のうらる丸にて東上の途につくだらうと

松岡代議士卜居

前滿鐵副總裁代議士松岡洋右氏は今回東京府下代々木初臺六〇六番地に居を卜した

市稅戸別割納入成績

大連市昭和四年度十二月末の市稅戸別割成績は賦課戸數九萬四千九百四十戸でその賦課總額は五十一萬二千七百九圓九十五錢であるがその中納期内に納入した額は三十三萬一千九百六十五圓四十六錢で納期後納入した額は十五萬六千五百九圓六十三錢、納期内納入歩合は六割四分七厘五毛弱に當つてゐると、因に三年度の總納入歩合は九割八分六厘であつたと

北平陸大生 滿洲戰史研究

北平陸軍大學校教官森茂樹、櫻井德太郎、田中久の三氏は十七日來連せるが今回の來滿は滿洲における學生に對する教材としての戰史研究の下檢分のためにして追ては一百數十名の陸軍大學生を引率して實地の研學をなさしむる筈である

大觀小觀

政治から經濟、經濟から文化運動へ。

◇

だが文化運動には、一般國民中に、相當割合のエンテリゲンチヤの存在を必要とする。

◇

支那に相當、進んだエンテリゲンチヤあり、智勇辯舌の士に事かゝぬ。

◇

だが、四億の民衆に比率すると蛟の涙ほどの稀薄さとなる。

◇

そればかりでなく、その稀薄なエンテリゲンチヤも、上海とか天津とかに遍在する。

◇

そこに支那革命建設の缺陷はなきか。

◇

目に一丁字のあるもの、絶無とはせぬが、一丁字、却つて進歩の手足纏ひとならぬか。

◇

無垢の文盲、却つて因襲固陋に勝ることなしとせず、一丁字が革命途上の邪魔となる。

◇

ましてエンテリゲンチヤが都市にのみ遍在しては、經濟も政治も文化の彼岸へは遼遠と知らねばならぬ。

天氣豫報

十九日（北西の風）晴一時曇
大連　十一時　一一、九　昨日最低　零下一、〇

ながのお旅恙なく けふを晴れの御入京
丁抹皇太子
わが國民の熱誠なる御出迎裡に

【東京十八日發電】北歐はデンマーク、お伽詩の國、お伽噺の國の若き皇太子フレデリック殿下は、御弟クヌッド殿下、御從兄アクセル殿下、同妃マルガリータ殿下を御同伴にて東洋方面御視察の途次、海洋遙けき

櫻の國 を御訪問、わが聖上陛下に敬意を表されるため御來朝の事が傳はるや畏き邊では皇室の御賓客として奉迎準備を遊ばされてゐたが、御一行の御乘船フイオニア號は昨深更横濱に入港、十八日は早朝から五、六號岸壁に大學、專門學校生約千五百名、小學生千名、青年團在鄕軍人、婦人會等千名はデンマーク小國旗を翳して整列、七時この中を山縣儀式課長、デンマーク代理公使ポール・シエール氏等港務部のランチで港外にお出迎へした、十時近く

巨船は 岸壁に繫留され山縣神奈川縣知事、有吉横濱市長等二十餘名乘船、デッキからは海軍少佐通常禮裝の皇太子殿下は御弟クヌッド殿下、御從兄アクセル殿下と共に奉迎の市民に答禮され、かくて知事、市長の奉迎辭をうけさせられて同十時四十五分御下船、日本に初の御足跡を印せられ萬歲聲裡に臨港驛御着ホームでは知事令孃光子(一七)さんが

振袖姿 にて妃殿下に花束を捧げ、十時五十分臨時列車にて御發車帝都へ向はせられた、東京驛には一木宮相その他多數お出迎へ申上げ、十一時五十分着御入京、宮內省差廻しの自動車に召され沿道學生、青年團等の奉迎裡に霞ケ關離宮に入らせられた、御一行は午後二時御出門、自動車にて宮城、青山東御所に伺候し秩父、高松宮兩殿下を御歷訪敬意を表せられ次で明治神宮、靖國神社に御參拜、四時御歸還遊ばされた(御寫眞はデンマーク皇儲殿下)

三殿下に 勳章御贈進

【東京十八日發電】天皇、皇后兩陛下は林式部長官を、皇太后陛下は入江大夫を離宮に御答訪せしめられたが、林式部長官は御旨を拜しフレデリック殿下に大勳位菊花大綬章、ク、ア兩殿下に一等桐花大綬章を贈進あらせられた

ビール箱百餘個に 拳銃を詰め大密輸
大連入港中の第七東豫丸に疑ひ 大連署で船長取調べ

大連署司法係は目下大連埠頭に碇泊中の尾ノ道商船會社所有船第七東豫丸(二百十噸)の船長人見憑三郎(三六)を召喚、秘密裡に嚴重取調中であるが、探聞するに右は最近大連、青島方面の拳銃密輸業者が支那動亂に乘じて盛んに拳銃を動かしつゝあるので嚴重監視中のところ、圖らずも探偵味たつぷりな大密輸事件が

發覺し た、即ち青島在住の石橋藤吉は內地に於て拳銃の拂下げ運動を試みて成功し、これを支那に密輸して大儲けせんと企て種々秘策を巡らした結果、青島周村路居住山岡貫一と尾ノ道商船會社との間に傭船契約あるを奇貨とし、仲間の福田熊吉と共謀のうへ山岡及び同船會社所有の東豫丸船長人見憑三郎を一味に引入れ、着々準備を進めた結果、去る二月廿日暗夜に乘じて東豫丸を大連港外三山島に横づけし福田熊吉が指揮して豫て用意の拳銃及び附屬品を詰め込んだ百餘個のビール箱を積込み暗を衝いて一路青島へ向つたやがて

密輸船 東豫丸が三東省石島に寄港、陸揚せんとしたところ支那人船員某は密かに船を脫し、右の次第を支那官憲に密告した、急報により支那公安隊は東豫丸を包圍し首魁石橋吉三初め一味を捕縛し、百餘箱の拳銃を沒收して終つた、石橋等の身柄は芝罘の日本領事館に引渡された、更に青島總領事館に護送され、而して共犯關係と見られてゐる第七東豫丸船長人見憑三郎は目下同船が大連埠頭に碇泊中なので青島領事館から人見船長の取調べを大連署に依屬して來たものである

密輸事件に 關係とは心外

第七東豫丸人見船長は大連署の取調べに、對し

私が石橋等一味にかゝる密輸事件に關係あるかの如く思はれてゐるのは實に心外です、船を動したのは會社の命令によるもので私の一個の考へでは動かす事が出來ません、第一に私が關係してゐる以上は船員全部を買收し支那人船員に密告されるやうな事は絕對にさせません、この一事を見ても私が關係してゐなかつた事が證明されるでせう

と陳述した模樣である、第七東豫丸はこの事件のため動かすことが出來ず、人見船長は目下海務協會に身を寄せてゐるが、十八日午前十時ごろ海務協會に同氏を訪ねたが、不在中にて面會を避けた

兩手を縛して「梁に逆吊り」
鹽積取り船頭に襲はれた 新利號けふ入港す

政記公司所有新利號の日本人船長を不法監禁し剩へ毆打重傷を負はせたる支那人暴漢百名並びに支那官憲の不法行爲に關しては既報の如くであるが、同船は十八日早朝龍口より大連に入港して來た、當地水上署では事件發生と共にこれが成行を重大視し高等係において鋭意調査中であつたが

暴行を 受けたる阪本船長が同署員に語るところによると支那官憲の不法な態度は實際言語同斷で兩手を縛した上梁に逆に吊り上げるなぞ人道上から見ても大きな問題になりさうな暴行を働いた、事實本船は鹽取船を覆へし二名の支那人男女を死に陷らしめたが、この事に對しては充分遺憾の意を表したに拘らず多勢を頼み殊に私が日本人であるとの理由からあんな

非道い 事をしたのだらうと思ふ、何れ詳しく海難報告を提出のうへ何とか考へて頂くつもりでゐるが、官憲までが衆愚と一緒になつて騷ぎ廻るなんて

日本船は救助せぬ
こゝにも支那官憲の不法
困つたものである

市內兒玉町一番地大須賀德市は自己所有の發動漁船改正丸(十九噸)で日本人船員一名、朝鮮人五名と共に乘込み去る二月廿七日山東角方面に漁撈に出たが本月三日、折柄天候惡化し波浪高く、そのうへ機關に故障を生じた爲め避難港を探してゐる間に船內に浸水を見て遂に

難破を 待つのみとなつたしかるに折よくも大孤山の陳興號(船主陳守本(四九))が打瀨網を曳いての歸途に遭遇し、事情を話したうへ陳船主の同情ある扱ひで發動機船を放棄して一先づ石島に向け避難したが元來石島は大連との間で頻りに戎克貿易の殷盛な所に拘らず排日思想の旺盛な地點なので萬一を慮り陳船主は一同を船內に匿まひ密かに支那官憲に救助方を依賴した、然るに官憲は不法にも「日本船を救助するなぞはもつての外だ、直ちに出帆せざれば貴樣も共々拘禁するぞ」と脅し上げたので、陳氏はそのまゝ食糧も積まず大きな

犧牲を 拂つて風浪と戰ひ乍ら十八日早朝大連に入港、大須賀は直ちにこれを水上署に屆出づるところあつた、水上署では支那官憲がかゝる人道を無視した態度に出るは面白からず、且つまた國際信義上も許し難しとの理由で詳細調査する事となつた

肺患で斃れる 訓導が多い
身體檢査施行も無意味だと 父兄間に非難の聲

滿洲における呼吸器病の蔓延は著るしいもので、毎年邦人だけでも四千人といふ新しい肺患者を出すといはれるが、殊に憂ふべきは小學校の訓導にして呼吸器病に冒される者も可成り多きを加へ大正十五年以降、大連市內小學校訓導で肺病に斃れたもの八名を算し、なかんづく某校の如きは大正七、八年來毎年定まつたやうに一人、二人の罹患者を出し大正十一年この方既に三名死亡し、その他は病氣退職のやむなきに至つてゐる有樣であるといふ、しかも同校にて一昨年罹病した某訓導の如き病勢のひどく進んだ時まで

教鞭を とり、遂に學校にて喀血し間も無く死亡した程で、その後同校で大消毒を行つたに拘らず罹病者が續出する有樣に教員間にも非常に怖れられてゐるといつた狀態にあり、これでは毎年一回施行される教員の身體檢査も何の意味もなさず、多數の兒童を預るところとして危險この上もないと事情を知る一部父兄からは痛く非難されてゐる、右について滿鐵衞生課長金井博士は語る

僕は大連の學校のことは知らぬが一體に滿洲は呼吸器病患者が多いやうだ、最初日本で學校の呼吸器病について注意しだしたのは大正四、五年ごろ神奈川縣で、餘り小學兒童の呼吸器病患者が多いので調査したところ、先生に

羅病者 が多いといふことが判明し、それから先生の身體檢査を嚴重にやりだしたのだが現に某校で一列に並んだ生徒が全部肺結核に罹つてゐるのでよくその原因を調べたところ、受持の物理の先生が肺病患者で試驗管を先づ自分の口で吹いて生徒に渡し、生徒も皆それを口に當てたので全部に傳染したといふ事實があります、しかしまた先生も生徒から傳染することもあるから精々身體檢査を嚴重にやるより仕方がないでせう

冷い骸となつて 漸く引揚げらる
井戸に生埋のふたり

營城子に於ける生埋の慘劇はその後引續き引揚げ作業に懸命の努力をつゞけ十七日午後八時卅五分に至り地下六十八尺を掘り下げて漸く小森の頭部を發見し一同元氣づいて引揚たが既に午後二時頃呼吸逼迫し窒死したものらしく大連より馳附けた堀江博士及び關東廳醫院の荒瀬醫師が凡ゆる應急處置を施したが、遂に蘇生しなかつた、また今朝十一時に地下七十二尺の處にて關口を發見救出したが既に絕命してゐた

けふ彼岸の入り
善男善女の詣でに賑ふ

「暑い寒いも彼岸まで」今十八日はお彼岸の入り、風は强いが春陽空に暖い、午前十時ごろから善男善女の安心淨土を願ふてお參りする姿がボツ／＼見え出したが、本願寺初め各寺も今日から七日間、讃佛法要、信徒を迎へて書入れ時とあつて忙しい、半歲ぶりで塵塗れの佛樣をとり出して南無……と手を合せる不信心者にも彼岸だ、陽氣もこれから一日增しに暖くなるわけ……【寫眞はけさ西本願寺で】

春光麗かな大空に描く 壯快な遊覽飛行
けふ貔子窩管內夾心子飛行場で 異彩!兩女性の申込

日本航空輸送會社開業一周年記念として同社大連出張所が新設の貔子窩管內の夾心子飛行場で行ふ遊覽飛行は十八日午前九時から開始された、之より先、飛行參加のスーパー、ユニヴアーサル、フオツカー機は美濃飛行士操縱の下に大連新聞、滿洲日報兩社記者、寫眞班、貔子窩民政署の田中警部補、周水子小學校の阿久井、田所兩氏を乘せて午前八時十五分周水子飛行場を離陸した

絕好の 快晴、初春の陽光和やかに遙かに大和尙山、南山を指呼の間に俯瞰するのも瞬時、大原野をフキルムの如く展開して同八時五十分貔子窩飛行場に着陸した、臘田四十餘萬坪——廣い新飛行場には既に數百名の小學生らしいのやら近傍の支那人連中が蝟集してゐる、民政支署からは警官總出で警戒の大騷ぎ、飛行申込者は午前中既に三十名、午後はぐつと殖えるだらうと會社の係員は大ニコ／＼、申込者中には貔子窩の大人トメ、丸田アキの兩女性名も見える、飛行は午前、午後とも各十回づゝ(一回十分間)の豫定であるが、最初の飛行は午前十時フオツカー機を美濃飛行士操縱で見事に行はれ

見物の 支那人連中がいづれも口あんぐりの驚嘆振りも痛快である、尙金福鐵道では貔子窩、城子疃間に臨時列車運轉といふ大車輪である、なほ本社ではこの日周水子、金州、普蘭店、貔子窩においてそれ／＼遊覽飛行祝賀のビラを撒布した

銀爲替講習會

三月二十六日より一週間、申込二十五日迄、詳細事務所に照合の事 基督敎靑年會語學院

南滿工專の 卒業式
三分の二は 就職口決定

南滿洲工業專門學校第六回及び附設職業教育部の卒業式は十八日午前十時より工專講堂に於いて擧行されたが、長尾視學官、河村市學務課員、滿鐵より藤根、大藏兩理事、貝瀨術委員長、平野業務課長外各來賓父兄列席の下に證書賞品の授與をなし

小山校長 の式辭あつて、關東長官祝辭(長尾視學官代讀)大連市長祝辭(河村氏代讀)佐藤大人氏の伏水會代表祝辭、加藤護君の在校生總代送辭及び齋藤義男君の卒業生總代答辭あつて最後に校歌を合唱して同十一時式を閉ぢた 尙工專及び職業教育部卒業生各科數受賞者は左の如くで目下工專卒業生は約三分の二就職の見込であるが、職業教育部は全部

就職決定 し尙求人需要が多く申込を斷つてゐる有樣である

▲工專卒業生▲建築分科一六▲土木分科一三▲鑛山分科四▲農業土木三▲電氣分科一二▲機械工作一四▲鐵道機械七▲鑛山機械四▲滿鐵總裁賞授與者三浦四郞(建築)齋藤義男(鐵道機械)▲附設職業教育部卒業生▲左官科七▲塗工科一〇▲鉛工科九▲電工科一一▲優等生眞邊猛、新內愛吉

撫順炭礦で 毒瓦斯中毒
四名生命危篤

【撫順特電十八日發】今曉東鄕南坑にて瓦斯密閉作業中の邦人三名支人一名毒瓦斯の爲め中毒し生命危篤、直に滿鐵醫院に收容した

浚つた子供を 五元で賣飛ばす

男の子をタツタ小洋五元で買つた話——去る十一日午後三時ごろ南沙河口臺山町附近において二歲位の男の子を伴つた支那人がこの兒を貰ふ人はないかと各方面をふれ廻つて居るのを通り合せた、同町三十番地居住の野菜商王玉善(四二)が未だ夫婦の間に一名の子供もないところより即時その子を貰ひ受けることゝなり、その兒の代價として歸國旅費に小洋二十元の要求したのを小洋五元だけ渡し「來福子」と名づけて自宅に連れ歸つたが、後になつてその子は去る十一日かねて搜査願の出て居つた市內寺兒溝居住の靴直し高占元(三〇)の長男洋子(二)と判明、同日戶外にて遊戲中さらはれたもので、實父が引取りに來たが王は五圓にて買ひ取つた子供であるから絕對に渡さぬといひ結局兩人は警察にて裁いて貰はふといふので十七日沙河口署へこの旨屆出でた

彌生高女團
けさ下關上陸

【下關十八日發電】山中、佐藤、松原三教諭引率の彌生高女內地修學旅行團は、大連出帆以來連日の好天に惠まれ船中の二日も事なく一同元氣旺盛で十八日午前九時下關に上陸、小憩の後同十時十分發列車にて嬉々として宮島に向け出發した

艶色生膽秘譚 (55)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

墮地獄(五)

長太が手を伸ばすと、地階の側面と覺しきものが、行途をはばんでゐるのだつた。

「穴藏か、それとも地下道か」

長太は、遠く上野の延明院事件近くは下總の蓮華往生、それらを想ひ起さずにはゐられなかつた。

「何ッとしても驕つたなア、この暗がりぢやア……」

地階の側面に相違なき板羽目を撫さすり乍ら耳を澄ませたが、トントン下りていつた足音が消えてしまふや、あとはヒッソリとなつた。

板羽目は濕氣に冒され、蝕ばんだ木質が、強くこすればボロボロと朽こぼれる。

懐の手拭とりだし、覆面の上にまた一重、鼻尖をおほつて、ピタリ板羽目に耳おしつけた長太、

「おお！」

かすか乍らも地階の内部が、小さな油燈に照しだされて見えるのだつた。

「成程、右へ折れてゐるな。して見るとあそこから部屋だ……ほほう、大分草履がぬぎすてゝあるぞ二人三人四人……ウム六七人は集ってゐるらしい」

かうなると恐ろしさを忘れて、一歩々々危機に直面して見たくなつてくるのが人間好奇の習らはしだつた。

板羽目で圍まれた地階は約一坪ほどの廣さだつたが、それをめぐつて這ひ進めば、床下の土は斜に乾いた部分にと到達した。

「フフン、ここが部屋の眞下だな、その證據には此處だけ砂が敷詰めてあるぜ、あ、下は板敷になつてゐる、こいつアおあつらへだ、天井へ上ることアなかつた」

長太はほくそ笑んでそこに腹這つたまゝ、砂敷をそろそろと一方にかたよせはじめた。

「サラ、サラ、サラ、サラ……」

砂がかすかに鳴つた。

と、想つたよりもはやく下の板敷が現はれた。

ピタリ眼をつけた長太、

「ウム、こりやアメたッ」

そのまゝにかわづけになつた如く身動きもしない。

息吐く間も惜いぐに、ヂッと地下の一室を見詰めた瞳。

地下に現れた部屋は方二間ばかり、中央に朱の大机、それをめぐって座したは覆面の武士六人、一言も唇を開かず黙然としてゐたが、いまや正に何か大事が議せられやう重苦しい雰圍氣が邊りをたちこめ、かすかな燈明臺からは薄黄色い灯影が一筋、ぶきみに流れてゐる。

と、燈明臺に近く座をしめた魁偉な武士がかるく机の一端を叩いた。

「刻限は過ぎ申した、同志が集りもこれまでゞ御座らう、血卍組は？」

「それがしとも二人」

すぐ隣に座を占めた武士が肝高く應じた。

「おッ、血卍組！」

長太の胸はドドドドッと鳴りだす。

「ついで天狗の鐵黨がわれらとも二人」

若々しい生氣のある聲だ。

と、最初に唇をきつた武士があとを紡ぶが如く、

「で、屋敷からは我等二人か、よからう」

大きくうなづいた。

「屋敷、屋敷――ウム、矢張り薩摩屋敷だな」

長太が全身の注意を耳と眼に託しヒョイとのりだした瞬間である、その重みに耐へかねたか、

「ミシリッ」

板敷が鳴つた。

「し、しまつた！」

地下の一室に集つた六人の武士はギョッとしたらしくうへをふり仰ぐ。

おお、その瞳の鋭き輝きよ！

大橋座レヴウ團

常盤座の招聘で來る二十日入港のうらる丸で來連し二十二日からジャズダンス、ジャズソング、流行小唄、コメディスケッチ、寸劇等で御目見得する【寫眞は同レヴウの舞臺面】

音曲漫談(五)

常磐津操太夫

古人の言葉に「一聲二節」と云ふ事が御座居ますが、どうも此れが曲解されて居る樣に思はれます。つまり世の中の人々には此の言葉か、どんなに節まはしがうまくとも聲が惡くては音曲はだめだと云ふ風に考へられて居る樣ですが、私の考へでは此の言葉は音曲の練習法を敎へたもので、決して聲をほめた物だとは思へませぬ。先づ聲をねり、聲をならし、其の後節をつける樣にせよと敎へた物だと思ひます。京都の友禪にたとへますれば、あれだけ美しい色と模樣を現はすには、第一に色を考へる可きか、模樣を先きにす可きかと申しますれば、私は先づ色を配合する方法を習つてから模樣の圖案法を習ふ可きだと思ふのです。

一例をあげますれば、よく俳優方の男衆が素人芝居をいたしますが、さすがに本物の役者衆の世話を日々して居るだけ、とても其の節まわし等はうまいもので「俺は音羽屋だ」「いやさ、俺は石明屋だよ」と全く意氣當る可からずです。所で吾々が又此のお芝居と云ふものゝまねを致します、からなつて居りません、舞臺の間等はとても持ち切れません。しかし此れを相當の役者衆に見ていただいて、男衆のお芝居と比較してもらひますと、吾々の芝居は舞臺の所作等は全くなつて居ないが、何んとなく活氣がある。それに引かへ男衆のお芝居は、なる程本物の役者衆をまねて、なかなか器用にやつて居るが活氣と云ふ物は全くない。其の原因は聲にある。吾々の臺詞は下手ではあるが聲に調子はづれと云ふ物がないからだと申されます。つまり節よりも聲「一聲二節」と云ふことをよく裏書して居るよい例だと思ひます。

で、どうしても此の音曲と云ふものは先づ聲をねることを先きにせねばならぬので、素人衆がよくお考へになる樣に一寸と常磐津をやらう、淸元をかじつて見よう等と云ふ樣な方には全くそぐはないものです。

其の點で私はいつでも感心させられますのは義太夫をお習ひになる方で、四年も五年もかゝつてやつと一つ二つをお上げになつていかにも樂し相にして居らつしやいます。私はよく素義をきゝに行きますがいつも涙ぐましくなつて來ます。

常磐津や長唄、淸元等をお習ひになる方はどうもあちらこちらをかじつて、藝を上げるより段數をあげる方をお得意にして居られる樣です。常磐津にしろ、長唄にしろ、義太夫と變りはありません、段を上げるより藝を上げる事につとめ、深く研究すれば從つて面白味も加はるわけです。音曲をお稽古なさらうとする方はどうか此う云ふお考へを持つていただきたいと思ひます。

どうも長くなりました。又機がありますればつまらぬお話しの續きを申し上げる事として、此の度はこれで失禮致します。

闗屋敏子嬢の獨唱會曲目

十九、廿日の兩夜開催

本社主催大連滿鐵社員倶樂部後援のリリック・コロラチュラ・ソプラノ闗屋敏子嬢獨唱會は愈々十九廿日の兩夜協和會館に於て開催されるが、プログラムは左の如くで赤盤レコードでお馴染のものが多く興味をそゝつてゐる

曲目

第一部

一、我が愛する君　ジョルダーニ作
二、甘き死に　トステイ作
三、ひばり　ベネジクト作

第二部

四、カーネーション　ヴアルヴエルデイ作
五、アイ、アイ、アイ　スペイン民謠
六、麥打の唄　ベニスの民謠

第三部

七、旅愁　スコットランド古曲
八、夜の調　グノー作
九、五月祭り　村岡樂童作
一〇、動かぬ風車　村岡樂童作
一一、神田祭り　弘田龍太郎作
一二、大島民謠　闗屋敏子作
一三、野いばら　闗屋敏子作

第四部

一四、歌劇(椿姫)より　ヴエルデイ作…あゝそは彼の人か花より花に

尙廿日の第二夜のプログラムは第三部を全部ヴイクター赤盤吹込みの左の曲目を獨唱する

一、螢來い　闗屋敏子作
二、江戸小守唄　闗屋敏子作
三、戀はやさし　トスチ作
四、からたちの花　山田耕作作
五、埴生の宿　チイネ作
六、四葉のクローバア
七、秋田おばこ　闗屋敏子作

操太夫離連

十九日出發

沿線演奏旅行からこの程闘連した常磐津操太夫は明十九日出港のはるびん丸で愈々離連歸京することになつたが、今後は毎年一回の操會演奏大會に來連する豫定で稽古は主として正榮夫人がみることになつてゐると

噂話

闗屋敏子嬢獨唱會第一夜の會券一千餘枚が僅か二時間で全部賣切れ▲協和會館のレコードを破つたが流石赤盤歌手だけある▲一行を招待する合唱を樂む會のお茶の會は明日午後一時から星ヶ浦ホテルで開催▲今週の演藝館は「ノアの箱船」と「スペードの女王」と二つビラを出してゐるのを見て口のよくないのが「どつちが切札だ」▲帝國館にゐた指方技士は明日のはるびん丸で中津の松竹館へ轉勤出發▲「ノアの箱船」の素晴らしいセットを見て驚かされたファンよく見てゐると洪水で石が浮き出すので二度吃驚して「ミラクルは恐ろしい」

大連 JQAK

三月十九日午後七時

▲英語講座(第三十七課)大連彌生高等女學校茶谷茂
▲尺八 都山流(さくら)一部中島主道、大庭主岳、西山主昇、二部鈴木主桂、淸水主贇、草崎主山(春風)一部草崎主山、中島主道、二部鶴田主靖、横井主麗
▲常磐津(松島)彈語山下千代
▲新内(明烏上)彈語田中しげ
▲支那唱(天水關)唱常素娟、師付玉振泉

歐洲向船舶 二月に入り激減

大豆の輸出不振で 例月の卅餘隻が十九隻に

大連港に於ける二月中の歐洲向輸出特產物積載船舶數は合計十九隻にして、露支關係勃發以前の常態に復したわけである、即ち昨夏露支關係の惡化と共に北滿貨物の南行激增をみるや、內外の各船舶會社は期せずして、その所有船舶を大連港に集中して貨物の積取りに狂奔したる結果、爾來、歐洲航路就航の船舶は毎月三十隻を下ることなき稀異例的の活況を呈した、要は臨時船の活躍著るしきためであつたものであるが、二月に於ては

既報の如く滿洲特產物の歐洲向引合が全く杜絕して、極度の閑散を呈してゐるがため是等臨時的の配船は中止され、その影を沒することゝなつて、僅に不定期のホーランド、イースト、エシヤ會社が一隻を配船したに止る、今各船會社の二月中に於ける配船狀況をみれば

郵船 二隻
商船 一隻
靑筒社 二隻
エラーマン 二隻
北獨逸 四隻
ハンブルグアメリカ 三隻
トリフエスチノ 一隻
グレン 二隻
ホーランド、イトスト、エシヤ 一隻

而して此の中大豆滿船物はハンブルグ、アメリカ一隻に過ぎない

養鷄組合への助成金を 滿鐵蹴飛ばすか

來年度から別箇に 社員に奬勵する爲

大連農會の別働隊として飼糧配給品種改良、及び鷄卵の合理的販賣を目的とする大連養鷄組合が組織されたのは既報の通りであるが同組合ではその後準備を進め、事業資金として滿鐵より助成金二千圓を補助されることに內定してゐた然るに大連に於ける滿鐵社員にして同組合員は百七十餘名の多數（大部分沙河口）に上るので（總組合員二百餘名）滿鐵社會課では明年度より一般沿線社員の養鷄獎勵のため之が

指導助成 を爲す方針を樹て、その鷄卵の如きも消費組合にて販賣せしむることゝなつた、それで農會に助成金下附の內諾を與へた農務課では之が下附を見合はす模樣である、從つて滿鐵社員は事實上組合を利用しないことゝなり同組合も全然成立の餘地を失つて骨拔きとなつたので組合の產婆役をつとめた民政署側では養鷄事業の指導改善に携はるに拘らず滿鐵側が社員本位で進み農會側と協同しないのに對し不滿の意を表してゐる

東支呼海線 穀物在高

三月上旬末

三月上旬末現在に於ける東支、呼海線主要驛穀物在貨は五十三萬六千百八十四噸である、驛別に示せば左の如くである（單位米噸）

驛	在貨
昻々溪	五五、五四八
安達	一四五、五三〇
滿溝	六八、五四四
哈八區	一四六、五七四
廟臺子	七二〇
双城堡	四〇、七五二
三岔河	五、八八六
窰門	一〇、三一一
梨樹鎭	九、五四〇
海倫	二九、八〇八
綏化	一九、八九三
松浦	三、〇七八
計	五三六、一八四

尙種別に示せば左の如くである
△大豆三八四、二九二△豆粕一、九八八△豆油一、四二二△小麥七四、四〇九△麥粉四、二四八△麵一、二七八△高粱二八、三七〇△小米七、三七五△包米六、八五六△其他二四、九四六△合計五三六、一八四

上海と其背後地……一記者

上海經濟視察記 2

揚子江を遡ぼりつゝ遙かに兩岸を見渡せば茫洋として涯知れぬ肥沃なる靑々としたヒンター・ランドに惠まれしもが驚異の眼を睜り、實に惠まれ過ぎたる國であることに對して

無量の感慨を催すであらう、支那が現在の如き振はざることは斯くの如き「餘り惠まれ過ぎたる土地」を有することが却つて禍いされてゐるのではなからうか、揚子江本流及び支流に面せるこの肥沃なるヒンター・ランドは實に廣袤七十五萬平方哩に達し、上海港が世界の一大貿易に數へられるに至つた主要なる役目をなしてゐる。上海港と其の背後地との關係を見ると、鐵道は南京、天津杭州に通じ、上海周圍の所謂江南

三角洲の約九千方哩は

地味の肥えたる天下の米倉をなし、其の排水口が即ち揚子江である。揚子江の本流支流は到る處大小汽船の航行に適し、直接上海の繁榮に大なる貢献をなしてゐる、更に揚子江下流の渺々たる平野、揚子江より運ばれたる土砂により形造られたる、所謂揚子江三角洲は其の面積約五萬方哩、人口約二千萬人を算し直接上海の恩惠に浴し、上海の最も密接なる背後地として上海と其の繁榮を共にしてゐる。上海に取つては生みの親である揚子江、其の流程三千二百哩、流域七十五萬方哩

支那本部 面積の一半を占めてゐる、又其の本流々域の六省、即ち四川、湖北、湖南、江西安徽、江蘇のみに就て見るも、總面積は五十三萬六千萬哩、住民一億九千萬人で、支那本部人口の半に達してゐる。これを見ても如何に揚子江の力が偉大であるかゞ諒解されやう。しかし尙揚子江の一支流である黃浦水道を遡行し、そこに戰艦、航空母艦、一萬噸級の大型汽船等が自由に出入するのを見これが一支流であることを考へれば、一層と驚きの聲を發せずに居られないであらう。此の偉大なる揚子江沿岸に沿ふ

多數住民 の生產物又は需要する物資及び旅客の移動は流域地方の鐵道網の發達は問題にならず、又陸路の交通も亦極めて不便である。從つて揚子江水路の航運に賴つて居るのみである。かゝる人口稠密なる地方の商業交通が僅かに一本流及び其の支流のみに賴つてゐるのは、世界に其の比を見ない所である。又上海背後地の廣大なるは世界に比無しと稱するのも亦過言ではあるまい。斯くの如き廣大なる上海港の背後地に於ける資源の開發は、沿岸住民の

生活程度 をより以上に啓發させ、需要の增大なると相俟ちて、益々貿易を發展させてゐる現在上海港の對外貿易は年々約九億五六千萬海關兩を下つたことはないとのことである。上海の斯くの如き發達振りは全く揚子江の賜物で、又將來の運命も一に揚子江の黃い水如何によつてゐるのである。揚子江のこの黃い水は、地球が廻轉してゐる間は澄むことはないだらうと云はれてゐるが、上海の繁榮もこの黃い水が、滔々流れてゐる間は續くことであらう。

【寫眞】＝上は上海開港當時洋行街と稱せられ商業の中心地たりし所（現狀）下は上海港】

經濟聯盟

陳情と同時に 代表會開催

滿洲經濟聯盟では曩に開かれた小崗子大會の決議により、仙石總裁が歸任するや直に各地代表四十餘名が出連して太田長官、仙石總裁等に對し消費組合問題に關する決議文を提出して陳情することになつてゐるが、同時に代表會を開いて會長及副會長を決定し種々協議を爲すほか、大連側よりは副會長を二名とすること、顧問を置くことを得の二箇條を會則に追加するやう提案することになつてゐると

會長に和田氏を推薦

滿洲經濟聯盟では人選を一任された大連側代表が銓衡の結果、會長に滿洲船渠社長和田駿三氏を推擧することゝなり十八日懇請の筈

特產三港到着

—二月中—

二月中に於ける大連、營口、安東三港到着特產物數量は三十三萬四千九百二十一噸九にして品名別三港小計左の如し（噸單位）
△大豆（黃豆）二二九、一二〇△其他の大豆五、五八九△小豆一二、四四二△吉豆一、一二七△其他の豆類一、五二五△米一、六五二△粳五二九△高粱一〇、二六五△玉蜀黍八、三六四△粟一五、二三一△大麥一五△小麥四五一△蘇子四、九二〇△胡麻一六二△蕎麥三、五六二△大麻子三〇一△麻實二、七六四△落花生六、四九七△瓜子四七四△其他穀物及種子一、一二六△豆粕二四、八五四△豆油三、九四五

口入屋を廢止

紹介所國營論

【東京十八日發電】職業紹介所東京地方委員會は內務省よりの諮問案に付いて協議の結果紹介事業を國營として營利職業紹介所の一般勞働者募集を禁止し營務の需給調節を全國的に統一する根本策を確立する必要ありと認むとの答申案を可決した

關東州鹽輸出 補助金が缺乏

年度內は補助不能か

本年度に於ける關東州鹽の輸出は既に十二月末迄に於て四億一千萬噸を突破し、その盛況振を見せてゐる、關東廳に於ては州鹽輸出に關し本年十萬圓の補助金を計上してゐたが、豫想外の輸出增につき早くも右補助費の缺乏となり年度末迄の輸出豫想量約六千萬噸に對する補助費二萬五千圓は之を國庫より追加支出する樣還般來政府に對し交涉中であつたが、最近同廳に達したる情報に依れば政府に於ても既に年度末近く支出不能なる由で、同廳では目下之が費用捻出につき如何にすべきかとあせつてゐるが、地方費支出も此際困難であるといふので政府に於て支出せぬ時は或は今後の輸出鹽に對しては補助不能となるやも知れぬといふが、その曉は當業者の打擊甚大なるものがあるであらう

二月中の特產輸送

四十萬二千噸

滿鐵の二月中に於ける特產物輸送數量は四十萬二千九百五十七噸六にして線別小計及品名別小計を示せば左の如し（單位噸）

▲線別小計

線別	噸
奉天以南	八九、七九六
內 金福線	二、二〇八
奉海線	四三、〇六七
奉天以北	二九二、七五九
內 四洮線	一九、九二五
吉長線	六三、一四九
吉敦線	一、〇六六
東支線	八六、〇三二
安奉線	二〇、四〇二

▲品名別小計

品名	噸
大豆（黃豆）	二三八、四九九
其他の大豆	一〇、二二八
小豆	一二、六一八
吉豆	一、二六四
其他の豆類	一、八一五
米	[illegible]
粳	[illegible]
高粱	[illegible]
玉蜀黍	[illegible]
粟	[illegible]
大麥	六八二
小麥	六三四
蘇子	四、九三九
胡麻	三七三
蕎麥	三、五六七
大麻子	三六一
麻實	二、八七〇
落花生	七、七九一
瓜子	九一四
其他穀物及種子	一、四七三
豆粕	二六、四一六
豆油	四、七一一
合計	四〇二、九五七

滿洲商議聯合

事務協議會

滿洲商工會議所聯合事務協議會は既報の通り十八日午前十時から大連商工會議所において開催、消費組合問題、昭和製鋼所問題、貿易振興策、日滿經濟協會、商工會議所法其他に關し協議するところがあつたが出席者は左の如し
▲大連篠崎嘉郎▲奉天野添孝生▲長春大垣鶴藏▲鐵嶺松崎義造▲營口日下淸凝▲鞍山藤沼謙一郎▲撫順森山環

日滿經濟協會

滿洲關係役員

曩に大阪に於て創立された日滿經濟協會に於ては臨時會合して滿洲問題に關する講話及び意見の交換を爲すほか、滿洲に於ける經濟上の出版物其の他調査資料を刊行する筈であるが當選した役員は內外綿社長武居綾三、滿洲紡織社長角野久造、原田組代表原田猪八郎の三氏であると

商議役員會

大連商工會議所では二十日午後三時から役員會を開催し左記事項を附議すると
一、昭和製鋼所に關し上京陳情の件報告
一、定期總會提出議案に關する件

大連輸組役員會

大連輸入組合では十九日午後三時役員會を開き左記事項協議の筈
一、新規加入申込者審議の件
二、出資口數增加申込者審議の件
三、脫退者承認の件
報告事項
一、第二回臨時聯合總會決議事項に關する件
二、食料品共同仕入に關する件
三、滿洲合同見本市の取引に關する件

黃塵

◇…昭和製鋼所も設置所問題で新義州、鞍山、關東州內と三つ巴の爭ひ合ひ中であるが未だ何處に決定するか一貫した話は聞かぬ。

◇…新義州說も朝鮮と支那と境の鴨綠江に流す筏のそれの如く雪や氷に閉ざされて一寸穿きかねる風情もある。

◇…新義州が審議中止となりいよいよ鞍山に安產するかと思つたら昨今難產の形である。

◇…サテ關東州內說も水があるとか無いとか水掛け論の最中であるが折角の希望も水泡に歸せねば良いがと思はふ。

◇…場所のことは滿鐵總裁の肚だけはせんこく御承知のことであらうがせう・わたやすく問屋が卸さぬ。

◇…氣の早い所では一人定めで既に祝賀會まで催したと聞くが何處が製鋼所となるか或は不せい・・こう所に終るか未だ定まらない內に取らぬ狸の皮算用だけはせぬ方がよささうだ。

一九二九年度における 世界の銀の需要と供給

（B） 慘落また慘落銀の受難時代

◇…昨年中の銀塊相場を顧みると年初二十六片十六分七から市場は常に軟調を辿り殆んど一本調子に低落し十一月頃からは有史以來のレコードを作り結局二十一片八分三で越年した、今年に入つてからは此の傾向は一層甚しくなり落潮滔々一月四日には二十一片臺を破りて一時小康を保つて居つたが二月四日遂に二十片の大關門を割り三月に入つて更に低落して十八片十六分の十一といふ驚嘆すべき相場を現出した

◇…供給方面から見ると銀の生產の原價が論議されてゐるが先づ標準銀一オンスが二十一片四分一と稱せられてゐる、けれども銀は世界產出額の七割迄は鉛、銅及亞鉛等の副產物として產出するし、之等の商品は一九二八年に比べると何れも市價昂騰し殊に銅の如きは近年になき好況を呈したから副產物として出て來る銀の値段は安くても產出量は減退しない、そこで銀の生產原價が考慮されるのは單に銀礦として採掘せられるものだけだが、それも礦石の含有量によつて區々であるから生產原價が値に影響するのは極く小部分である、つまり銀塊相場が斯くの如くに暴落をしても銀產出額がさのみ減退しやうとは思はれない

◇…次に印度政府の賣却である、政府は數字を發表しないから既表中にあるのは推定額に過ぎないが前年度に比べると一千二百五十萬オンスの增加になつてゐる、政府は爲替相場を維持する目的の爲めに銀塊相場の低落如何に拘らず蓄へて來る手持銀を賣つて行かねばならないし又何程でも賣却し得る地位にあるのだから銀塊市場には誠に恐るべき弱材料である

市況

特產 材料薄で 一般に平調

今朝の定期は差したる新材料も現出せず各品共に概して平調なる場面に推移した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（啌り）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	六九一〇	六九四〇	六九一〇	六九一〇
四月末	六九五〇	六九六〇	六九五〇	六九六〇
五月末	七〇〇〇	七〇二〇	七〇一〇	七〇一〇
六月末	七〇三〇	七〇五〇	七〇三〇	七〇三〇
七月末	七〇九〇	七〇九〇	七〇八〇	七〇八〇
出來高	二百六十六車			

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	二三一〇	二三一〇	二三一〇	二三一〇
四月末	二三一五	二三一五	二三一五	二三一五
五月限	二三二〇	二三二〇	二三二〇	二三二〇
六月限	二三〇五	二三一〇	二三〇五	二三一〇
出來高	七萬七千枚			

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一九六五	一九六五	一九六五	一九六五
六月限	一九六〇	一九六〇	一九六〇	一九六〇
出來高	二千箱			

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	四六一〇	四六二〇	四六一〇	四六二〇
四月末	四六〇〇	四六〇〇	四六〇〇	四六〇〇
五月末	四五八〇	四五九〇	四五八〇	四五九〇
六月末	四六〇〇	四六〇〇	四五七〇	四五七〇
七月末	四五六〇	四五七〇	四五七〇	四五六〇
出來高	百四十二車			

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）（裸物）	六九三〇	六九四〇
出來高	九十車	
普通大豆（袋物）（裸物）	六七五〇	六七六〇
出來高	五車	
豆粕	二三二〇	二三二五
出來高	五萬枚	
豆油	一九六〇	一九七〇
出來高	二千箱	
高粱	四六五〇	四六五〇
出來高	五車	
包米	四四五〇	四四五〇
出來高	五車	

定期喰合高（十七日帳入）（前日對比 較△印減）

品名	喰合高	前日對比
大豆	五七八九車	△二六八車
高粱	三四〇六車	△三〇車
豆粕	二四六二千枚	二千枚
豆油	二四九五百箱	一〇百箱

錢鈔 標金昂騰で 鈔票は低落

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は十九片四分の一と（同事）先物は十九片と（同事）紐育は四十一仙八分の七と（同事）孟買は五十五留比八分の一と（八分の五高）滙兌は六十九兩九〇、滙申は七十二兩三〇大洋は九十九圓八十錢、日米は四十九弗十六分の五と（同事）、米日は四十九弗八分の七と（同事）米英は八十六仙八分の一と（十六分の一安）米支は四十七弗十六分の三と（十六分の九安）上海標金は四百九十九兩六と寄り五百一兩七と止めたので地場鈔票は低落を呈した

◇現物取引（單位錢）
寄付 高値 安値 大引
期近 [illegible]
出來高 期近五百八十七萬圓

◇定期取引（單位錢）
時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金十六萬六千圓 銀對洋一萬五千圓

商品 前場

●麻袋（弱保合） 產地宵十六分五厘八分一安、爲替同事と弱保合を報じ銀塊保合ながら銀票五十錢方低落と弱材料なるも當市先物には買氣潜在と弗々荷動きある折柄差したることなく弱保合閑散裡に見送る、引際氣配現當二十六錢五厘、四月二十七錢二厘、五月二十七錢八厘、六月二十八錢四厘見當

銘柄	約定期	約定値	數量
麻袋	三月末	二六五	二〇
同	六月末	二八〇	二〇

定期取引

銘柄	約定期	約定値	數量
福助	七月末	一六一七	一〇

出來高 十梱
●麥粉（出來不申）

棉花

●米棉（換算三〇錢高）
現物 三月 五月 七月 十月 十二月 [illegible]
●印棉
ベンコール ヴローチ オーラム 三三留比

出來高 四萬枚
●綿糸布（保合） 米棉近物六十錢高、先物保合、印棉十錢高、大阪三品前場寄各限共不變、銀塊同事銀票五十錢安と材料不冴に當市氣配不變、蔟許買一服の態にて保合

市場電報（十八日）

銀塊及爲替
倫敦銀塊 一九片四分一
同先物 一九片〇分〇
紐育銀塊 四一仙八分七
孟買銀塊 五五留比八分一
英米爲替 四弗八六仙八分一
米日爲替 四九弗八分三
米支爲替 四七弗十六分三

大阪株式（銘柄 前場寄 前場引）
大株 大新 鐘紡 鐘新 日魯 郵船 東新 [illegible]

東京株式（銘柄 前場寄 前場引）
東株 東新 五品當 中 先 豆新當 中 先 [illegible]

大阪期米（前場寄 前場引） 當限 中限 先限 [illegible]

東京期米（前場寄 前場引） 當限 中限 先限 [illegible]

大阪棉糸（前場寄 前場引） 三月 四月 五月 六月 七月 八月 [illegible]

神戸豆粕（前場一節） 當限 先限 [illegible]

横濱生糸（前一節 前二節） 三月 四月 五月 六月 七月 八月 [illegible]

株

今朝大阪の鐘紡は六圓二十錢安と暴落を示したが他株は變らず新東短期の寄りも同事を入れて當市の五品は先物十錢高直の安値は八圓臺割れと依然として閑散裡の保合であつた▲內地市場では値嵩物だけに鐘紡が賣屋の目標となり新値から新値に賣崩され滔々たる落潮振りを示してゐる▲米銀の利下げも昨今では却つて弱氣的に解釋されてゐるので何等の反響もなく貿易の入超減も內容を檢討すれば輸出輸入共減少を來してゐる狀態であるから根本的の貿易改善ともみられない節あり人氣を好轉せしむる材料とはなり得ない▲結局總ての事業會社が上半期末から下半期にかけてどの程度の減配を行ふかそれによつて採算の基礎も立ち又新らしく相場の目標が生ずる譯であるがそれまでは一般が警戒して手を出すまいから當分不冴へは免れまいことであらう

豆

昨後場各品共に平凡なる場面を呈せる氣先▲今朝銀市の不勢を眺めたが差して響かず一般に平調なる場面に推移した▲現物大豆は油坊四十車、興年、三井、福順昌、興記鼎新昌、廣源泰で五十車▲豆粕は瓜谷、三井で五千箱、豆油は福元、興記で二千枚の各手合はせがあつた▲今日の油坊生產高は九萬五千枚で操業工場は三十三軒である▲今年度に於ける歐洲向け豆粕はさつぱり振はず悲觀されてゐるが▲歐洲では飼料としての包米其他が例年以上の豐作で豆粕に對する考へは頭に浮ばないのだそうだ▲從つて今シーズンの對歐豆粕輸出は絕望と見なければなるまい▲しかし昨年度の如く豆粕を熱望する年もあるのだから又來年はどう變化して來るか——さう悲觀する必要もあるまい

銀

海外材料としての銀塊は昨日一齊に反騰を呈したが▲今朝は倫敦、紐育共に同事、孟買は八分の五高を報じた▲又上海標金は四百九十九兩六と寄り銀塊の反騰後の急落見越しに買物多く五百三兩臺まで上伸し五百一兩七と止めた▲地場鈔票も標金の急騰に六十九圓二十五錢と寄り八圓八十五錢まで低落し九圓五錢と昨後場の止めより五十錢安で大引▲標金は銀塊反落見越しに目前尙高見込みであるが謠言多く何時如何なる惡宣傳有るかも知れず依然不安相場で此邊尙大幅浮動すると報ぜられてゐる▲倫銀は賣物薄といふより支那の買ひに上げたのであるが亞米利加は買氣旺盛で又買方は滿服狀態である▲從つて地場鈔票も依然此邊弱保合氣配と觀測されてゐる

株式 內地變らず 當市も保合

今朝鐘紡六圓方の暴落にも拘らず株保合、新東短期の寄りも變らずて當市も氣配變らず引際十錢高乍ら直きに無を割り依然として無風狀態を呈した、現物の大新東保合、鐘新一圓高定期百五十枚、現物百五十枚

◇定期 前場（銘柄 五品 新東 鈔 豆 新 鐘 大新 鐘新） [illegible]
◇現物 [illegible]
後場（保合） [illegible]
◇爲替及受渡 [illegible]

株式出來高（十八日）
定期	三〇〇枚
現物	六五〇枚
合計	九五〇枚

上海爲替情報

【上海十八日發電】寄鼻より恒興物品筋、福昌の買ひと源毛永其の他の賣り方の崩れあり急騰した、高値大連筋賣り、東亞銀行ボンドよく賣りしも支那人買氣旺盛、三井、住友はボンドを賣り、圓を買つた引前大連筋、福昌の賣り進みに下押した

上海標金
寄値	四九七兩五
高値	五〇四兩五

奥地市況（十八日）

特產 [illegible]

手形交換高（十八日） [illegible]

爲替相場（十八日） [illegible]

正金 [illegible]

鮮銀券發行高

十四日現在に於ける十四日現在鮮銀券發行高は左の如くである
發行總額 [illegible]
正貨準備 [illegible]
保證準備 [illegible]

滿洲日報
實業之日本　三月十五日號
議政壇上に躍り出た新人
新代議士として余は何を叫ぶか！
總選擧に現はれた國民性
サラリマンに見る二つの型
住居を如何に合理化すべきか
就職問題
一寸とした注意で成功した体驗
一寸とした不注意で失敗した體驗
澁澤系事業の解剖
中小商工業者の無擔保金融
頭腦鍛錬法
蔣介石と閻錫山の通電戰
氣の利いた飾裝と家具は
カーテン・敷物
ブラインド・リノリーム
壁紙・其他
商店陳列設計
大連伊勢町滿銀向
滿家工業社會
漢學講義錄
帝國漢學普及會
大日本國民中學會
獨學で中學卒業が出來る
獨學で高女卒業が出來る
中學講義錄
高等女學講義錄
大特典
本會の光榮
小學校卒業後
日本一の講義錄
新學期開講
今スグ入會を斷行せよ
小學校卒業生諸君
大連自動車講習所
運轉手養成
頭痛眩暈に卓効ある
銀粒の仁丹
仁丹ハミガキ・仁丹の体溫計
銀粒は仁丹主劑の外貴藥朝鮮人蔘及びヴィタミンBを配合す
東洋第一の大工場から——
石鹼工業の主流となつて流れ出る花王は、幾千萬大衆の手で毎日泡と化します。この大がゝりな實地試驗の結果が愈白熱的御愛用！正にこれ諸國民連署の折紙つき!!
品質本位
花王石鹸
銀の器に、腐つたバナナ！可惜あなたにお歯の色！
タバコのみの歯磨スモカ

社説

深刻化する合理化時代

金解禁に伴ふて日本産業界に深刻な不景氣が招來せられるであらうといふことは當然、豫期せられたことであつたが、最近、內地の事業界に相踵いで起りつゝある各種商品の生産制限は、品種の廣汎なることゝその限産率の高きことに於て眞に深刻なる企業の合理化時代が初まつたことを思はせるに充分であつて、正貨輸出禁止以來十數年間、この變態的な國際交換經濟の條件に順應して成長し、發展を續けて來た國內の凡ゆる産業部門は今まさに土臺から建直しを開始せるものゝ如くである。

◇

昨年十一月の金解禁聲明以來、輸出不利と緊縮節約宣傳の影響として十二月から生産制限を實行し初めたものに羽二重(三割)絹紡(二割)絹綿(五割)人絹(五分)麻糸(三割)があり本年に入つて石炭、鋼材、人造肥料、二月から操短せるものとして生糸、晒粉、紡績が數へられるが石炭の五分減を除いて他は何れも二割乃至三割の限産協定を行つて來てゐる。而して本月に入つてからは鋼材の三割繼續以外にセメントの四割五分、晒粉の一割增の三割、石炭も亦五分の限産制限擴張を行はんとしてゐる狀態にある。

◇

以上は何れも金解禁後の不況に對する自衞的な生産制限であつて市場に於ける需給の一時的調節をなすには充分であるが、各社はそれぞれ資本系統を異にし、別個の販賣機關を有するものであるから市場に於ける販賣戰は益々熾烈の度を加へ市價の低落傾向は少しも之を阻止することが出來ないといふ狀態にあつて各商品共、限産に次ぐに限産を以てするといふ態度を續けてゐるが、最近、注目すべき傾向として、生産販賣を合した資本の合同による徹底的な産業合理化は速急には不可能なるにしても、一先づそれへの道程として販賣機關の統一により無益な競爭費用を節約しやうといふ販賣合理化の必要が各方面に痛感されるに至り、販賣カルテル結成の機運が濃厚に動いてゐる樣である。

◇

右は內地産業界に於ける最近の一般的傾向であるが、斯かる大勢の下に於て、會社の歷史や個人的な小我にとらはれ共同組織の中に入ることを肯じない數多くの小企業が激しい競爭に疲れて沒落しつゝあり、從來の小企業の雜然たる併立が競爭に打ち克つた大企業間の橫斷的合同へと傾かんとしつゝある事實は在滿邦人にとり抽象的な理論を離れて現實に意味深き現象といふべきであらう。

◇

廿世紀は組織と統制の時代である孤立せるもの、分散せるものは組織され、統制あり、協同せるものに打ち破られるであらう。合理化とは破綻せる統一の恢復であり喰ひ違ひを生じた部分の再組織である。社會、産業、道德、科學等の全體としての不斷の進化と發展は斯かる合理化法則の連續行程である。販賣カルテルの組織運動も小賣商人の共同仕入機關設置運動も、この意味に於て同一の範疇に屬するものである。前者は內地の商品市場に一定の統制と組織を齎すことにより市價の平衡を得やうとする多數企業間の運動であり、後者は消費組合の發展により在滿大多數邦人の生活利害と「喰ひ違ひ初めた」所の小賣商人達の自己再組織の運動である。いづれの場合もこの運動に熱心でない樣な無自覺な「部分」が必然的に沒落しなければならぬことは、共通の眞理である。

◇

合理化時代は益々激烈に進行して行くであらう。そして日本の産業は新しい物價水準を基礎としてその上に再び企業を建て直して行くことであらう。在滿小賣邦商と滿鐵社員消費組合との間の統制恢復に關しては邦人全體の將來の經濟的發展の立場から冷靜に考察されて緊密に再組織されねばならぬこの意味に於て近く着手される關東廳經濟調査會の本問題審議に多くを待望すると共に、消費組合と輸入組合の兩關係者に對しても在滿邦人の經濟生活をして組織と統制あらしむるため善處すべき充分の熱意と時代に對する正しき認識を希望したい。

對佛均勢要求撤回の勸告を伊太利は拒絶

伊首相に對する諒解運動も成功覺束なく

會議の前途は再び暗澹

【ロンドン十七日發電】マック首相は十七日午後五時下院首相室に於てグランデイタリー全權と會見し十六日の英佛協議の結果を報告し、且つイタリーが的確な要求噸數を提示せんことを勸告した、右はイタリーに對し對佛均勢要求撤回を迫つたものであるが、イタリー全權は之を明白に拒絶した、之が爲めフランスが其の要求を緩和すべき唯一の條件は覆へされた譯である、尚マック首相は駐伊大使をしてムツソリニー首相に對し諒解を求めしめつゝある由であるが、其の成功は覺束なく斯くて形勢は再びタルヂュ全權の來英前に立戾つた譯で會議は早くも暗雲に滿つ

軍縮の根本的態度きのふ閣議で決定

軍部と協議の上回訓

【東京十八日發電】十八日の定例閣議に於いて幣原外相は軍縮會議における米國の最後的提案の內容に對する我全權よりの請訓並びに英、佛、伊の交渉經過を詳細報告し帝國政府の全權に對する訓令案の內容を說明し更に山梨海軍次官は專門的說明をなして之を補足し各閣僚間に重要協議を遂げた結果帝國政府の根本的態度を決定し尙訓令案內容に就いては海軍々令部側とも協議の上決定し若槻全權に訓令する事となつた

米國の提案と我主張の間には尙相當の開きあり、日本としては依然對米比率補助艦の總括七割大型巡洋艦の七割、潛水艦の現有勢力維持の三原則は絕對的條件である

と述べ、山梨海軍次官よりも補足的說明あり協議の結果右回訓案は海軍、外務兩省並びに加藤軍令部長、軍事參議官會議にかけ次回の閣議迄に回訓案を纏め閣議の承認を求むるに決し、次いで町田農相より糸價補償法は來る廿四、五日頃より實施する豫定であるが其後に於て糸價の變動を招く事はあるまいと報告し零時十五分散會した因に當日の決定事項左の如し

一、稅務官制中改正の件

一、關東廳臨時職員設置制中改正の件

八日午前十時水交社に軍縮委員會を開き左の決議を爲し、ロンドンの帝國全權に打電した

吾人は八吋巡洋艦七割並に潛水艦現有量保有の原則が確實に認められざる限り全國民と共に絕對反對す、全權の御考慮を仰ぐ

英海軍明年豫算

潛水艦建造費を削除

軍縮會議の提案關係から

【ロンドン十七日發電】英下院は本日無投票で政府提出の海軍豫算案を通過した、豫算總額は五千百七十三萬九千磅で昨年に比し四百十二萬六千磅の減少を示してゐる尙アレキサンダー海相は一九二九年作製の潛水艦建造計畫を一時中止する事に決定せし旨を議會で說明した、右は軍縮會議で英が潛水艦全廢を提案してゐる關係からであると

定例閣議

軍縮對策協議

【東京十八日發電】十八日の定例閣議は午前十一時より首相官邸に開會、幣原外相より米國の第三次提案に對する我全權の請訓內容を詳細報告し

政府の回訓

廿二日の閣議で決定

【東京十八日發電】若槻全權に對する政府の回訓は十八日の閣議に於て協議の結果、一兩日中に夫々の機關に附議した上大體來る二十二日の閣議で決定訓電を發することゝなつたが、政府は其の內容決定には愼重の考慮を拂ひ海軍當局をして專門的研究を遂げさせると共に國家的、政治的考慮を拂ふべく心掛けてゐる、卽ち政府は右會議が成功し建艦費に剩餘を生ずる場合は之に依つて國民負擔の輕減を實行し得るを以て、今後の財政計畫に變更を加へ消費稅の減稅を行はんと目論見既に濱口首相、江木鐵相等の間に協議が進められてゐる模樣である

帝國全權に

決議打電

海軍協會から

【東京十八日發電】海軍協會は十

帝都復興を御親告

來る廿七日に

【東京十八日發電】天皇陛下には二十七日賢所皇靈殿神殿に帝都復興親告の儀を行はせられ、同時に勅使を伊勢神宮、畝傍、桃山、多摩の三御陵に御差遣帝都復興を御親告あらせらるゝ旨本日仰せ出された

婦人遣米使節

橫濱出帆

【東京十八日發電】帝都復興の感謝の意を表する爲め米國に派遣さるる事となつた時事新報社の婦人遣米使節瀧野キミ、中村桂子、德田純子、佐藤美子、松平佳子の五令孃は十七日午前十一時華やかな見送りの內に東京驛發同三十四分橫濱着午後三時出帆のプレシデン

治外法權問題には幾多の曲折を要す

重光代理公使十八日南京へ向ふ

今回は瀨踏の程度

【上海特電十八日發】さきに日支通商條約改訂の第一步として關稅問題に關する協定の假調印を了した重光代理公使は、本日南京に赴いて王外交部長との間に引續き交渉を開始することゝなつた、今度は治外法權撤廢問題に關し殘されたる問題につき交渉に入るには尙多くの時日を要すべく、重光氏今回の赴寧も改訂交渉に就き折衝する筈であるが正式交渉に入るべき瀨踏みについて意見が交換されるのみであらうとみられる、尙治外法權撤廢問題は目下英米各國も支那との間に交渉を進めてをり、今後の日支交渉も簡單には進まざるべく多くの曲折が豫想される

武漢爭奪戰迫る

西北軍は數日前より

五路に分れて進擊中

【漢口十八日發電】西北軍は數日前より武漢を目標に五路に分れて進擊を開始せる事明瞭となり武漢の時局漸く緊張し來つたが、京漢線方面よりは孫良誠の主力部隊、襄陽方面よりは張維璽の精銳部隊が各七、八萬の兵を以て進出しつゝある、之に對し中央軍は京漢線に五師を配し、襄陽方面には第四十八、五十一兩師を配置してゐるも襄陽方面は兩軍の兵力稍均衡せる京漢線方面は西北軍斷然優勢であり、武漢爭奪戰は此の方面より火蓋を切らるゝ形勢である

國民政府の北平辦事處

閉鎖さる

五旅の一部は本日午後三時北平國民政府辦事處の衞隊全部を武裝解除し、國民政府北平辦事處の看板を棄て同處を完全に閉鎖した

平漢線開通

【北平十八日發電】石友三軍復歸に依り平漢線は鄭州迄開通を見た

各集團軍將領の討蔣通電を發す

閻氏を總司令に推戴

【北平十八日發電】山西軍百二十

【北平十八日發電】第二、第三、第四集團軍各將領は十五日附再び通電を發した、蔣介石氏の罪狀六項を述べ閻氏を陸海軍總司令に、馮玉祥、張學良、李宗仁三氏を副司令に推戴し蔣介石討伐を爲さんとする意を明かにした、此通電に依り兩三日中に閻、馮等の正副就任の通電が發せられる模樣である

これが善後處置につき研究の結果今後蔣閻兩軍が火蓋を切るやうな場合に差迫つた際車輛及び機關車を全部山海關以東に引あげ天津の北寧鐵路局も山海關に移し萬一の場合に備ふることゝし其旨高局長に指令したといふが愈々開戰の場合は列車の運轉は奉天山海關となすべく準備をしてゐると

蔣閻衝突と北寧線防備

【奉天十八日發電】奉天當局は蔣閻間危急を告げ京奉線の貨車が北平において抑留されたに鑑み

北平の戰時氣分

濃厚となる

【北平十八日發電】當地にて連日

昨夜半迄掛り審議を終る

市豫算特別委員會

大連市の昭和五年度豫算特別委員會は十八日午後四時三十分、委員側から有馬、二村、相川、品田、立石、大西、岡本、園の八委員、理事者側から田中市長、額谷助役以下各主事の出席を得、前日に引續き市役所市議員控室で開かれた有馬委員長の開會の辭に次ぎ

九、衞生費

から審議に入つたが、參事會で問題になつた無用費中の備品費は參事會の修正意見通り通過、同經費の中の通信費では電話一基の移轉から二村委員と理事者との間に猛烈な論爭あり、結局原案に賛成、同衞生諸費の器具機械費でも自動車補充三臺、一臺四千四百圓が高きに失するとの意見出で杉山衞生主任說明に努めたが、立石委員の動議で一臺の單價を安くしその剩餘金を以て優秀なる技術者ゝ助手とを雇傭し自動車走行粁數の增加を圖る事にし

給料二萬六千九百圓、監督四人、傭人給圓、職工三人、住七百五十九圓、賞十一圓、手當一萬九圓、器具機械費八十四圓

に修正

十、給水費、十一、火葬場及墓地經費、十四、公設十五、社會事業費は參事會の修正意見通りでは豫算額一萬九千給料三千二百四圓、正勤務時間長く辛勞、當待遇せよとの條件十六、救助費は原案通過

十七、市場費では御市場費が參事會で修正されたが、額谷助役說明大いに努めた結果參事會の修正意見は撤回され原案に復活小賣市場費では市場諸費の中「その他三百圓」が削除され度し

道路狹隘にして雜沓を極め風紀衞生上遺憾の點あり、之れ等を考慮の上適當の改善方法を講ぜられ度し

との條件付で參事會の意見通り通過

十八、公園費は原案通り

十九、雜支出では項目に六、退職給與金一萬五千圓を新たに加入、調査費削除

二十、豫備費は參事會意見に賛成、臨時部に入る

一、營繕費で商工學校營繕費中原案の道場新設三百五十圓を削除し、參事會で削除されてゐた電燈照明變更三百四十圓を生かし他の附記は參事會の意見通り同意

二、公債費は原案通り

三、補助費では社會事業補助費中託兒所補助費三百圓が問題となり二村委員は極力支持したが、有馬委員長、相川、岡本、大西、園各委員の猛烈な反對に遇ひ遂に削除され

四、公園改良費は參事會の希望條件を容れて原案通り

五、選擧費

では相川委員の反對意見あつたが甲論乙駁の後多數決で原案賛成、以上修正のほかは全部參事會の意見を尊重され歲出經常部および臨時部を終り歲入經常部に入り

三、繰越金

三千四百圓を一萬三千四百圓に修正

七、市稅

は不動産に關する權利取得稅附加稅及び特別稅家屋稅、特別稅諸車使用稅、特別稅遊興稅の合計四十八萬百六十七圓を歲出より差引き殘額を戶別割とする事に可決、他の款項目は參事會の審査意見に賛成、特別會計に入つたが一氣呵成に原案通り通過異議なく可決して同十一時半特別委員會も終了した

反對論漸く多數

印度議會の綿布關稅引上案

【東京十八日發電】十八日外務省入電に依れば印度議會は十七日綿布關稅改正案を再上程したが、討論通告が多數の爲め遂に採決に至らぬ、一般の空氣は反對論者漸次多數となりつゝある、同案の決定は來週月曜以後となる模樣である

ト、ピアース號で一路アメリカに向つた

師團長會議

【東京十八日發電】本年度師團長會議は宇垣陸相病氣のため豫定を變更し二十二日から二十七日まで開會される事となつた

交渉署の組織改善

【奉天十八日發電】廢止される交渉總署では既に後始末に着手したが、奉天、哈爾賓兩交渉署は多少組織の內容を改める由で目下これが準備中であると

預金部の融通資金償還延期案

【東京十八日發電】昭和二年の金融恐慌後、中小商工業者の金融緩和の爲め預金部より融通された五千萬圓の應急資金中近日償還期限となるもの尠くないが、金解禁に依る深刻な不景氣の影響で償還不能となり預金部に對し償還延期の陳情を爲すもの多く預金部でも對策協議中であるが、事情已むなきものあるを認め今月末開催の運用委員會に近く期限到來するものを一括して償還期限延期案を提出する方針であると

仙石總裁十九日出發

昨日離京挨拶

【東京特電十八日發】仙石滿鐵總裁は既報の通りいよく十九日夜九時二十五分離京することになつたので、その挨拶を兼ね懸案の製鋼所問題其他滿蒙策につき打合をなすため十八日幣原外相、井上藏相、松田拓相などをそれぞれ訪問し種々懇談した、因に神鞭理事は大阪まで同道、又伍堂昭和製鋼所社長は別の汽車にて十九日出發、八幡製鐵所並に新義州視察に同行する筈

鶴見埋立地を視察

昨日仙石總裁が

【東京特電十八日發】仙石總裁は十七日午後二時半自動車にて木部日滿倉庫社長、平山東京支社庶務課長、鍋島秘書役を帶同、鶴見埋立地に到り日滿倉庫の埠頭計畫豫定地其他を視察し夕刻歸邸した

馮氏代表赴奉

【北平十八日發電】張學良氏の態度不明なる爲め馮氏の代表門致中氏は今日太原より來平閻、馮兩氏の意中を齎して今晚奉天に向ふ事となつた

人夫、馬等の徵發行はれ山西省銀行紙幣下落し軍馬の往來頻繁で戰爭氣分濃厚となつた

小會派發言問題

政府側の折衷意見

【東京十八日發電】來る特別議會に於る小會派の發言問題は政府與黨側では議事進行の立場より成るべく小會派の發言を封ずる目的の下に特別委員會の委員に指名しない方針に內定してゐる模樣あるに對し小會派側では交渉團體の定員を低下すべしとの意見を有し居り四月上旬の各派交渉會において極力主張貫徹に努めると稱してゐる而して强て與黨側が小會派を壓迫すれば議場混亂し却つて議事進行を妨げる惧れもあるので政府側より或は折衷案として特に豫算案、社會政策案、失業救濟委員等については小會派よりも特に特別委員を指名し妥協を圖ることゝなる模樣である

無產政黨の戰線統一全國協議會

具體的方策を決定

【東京十八日發電】第五回無產政黨戰線統一協議會は十七日午後二時より神田小川町カフエー、ブラジルで開催水谷、神田(勞農大衆)米田(大和統一無產黨)石橋、橫田(岩手無產)菊池(宮城大衆)の各代表出席、東京無產、東京の地方無產の參加承認を滿場一致可決したる後新加入の堺、中西、福島(東京無產)栗山、小田島(秋田無產)高橋(愛知無產)安部(大阪無產大衆)岡田(神戶統一無產鳥羽勞農)村井(中國無產)の各氏出席、堺利彥氏を座長に推し協議の結果左の通り決定し七時散會した

一、本協議會の名稱を「無產政黨戰線統一全國協議會」と改む

一、役員として議長堺利彥、書記長水谷長三郞及び書記數名を置く

一、全國無產黨合同の氣運を阻害せざる樣暫らく結黨を見合す

一、機關紙無產大衆を發行す

一、合同問題に就ての決議

一、全國遊說の件

一、失業問題運動の件(十八日代表者をして濱口首相、安達內相を訪問詰問書を手交せしむ)

政府を支持し正々堂々と論議

義務教育費增額問題

昨日の民政黨總務會

【東京十八日發電】民政黨は十八日午後二時半本部に總務會を開き先づ富田幹事長より總裁指名に依る評議員會長斯波貞吉氏及び役員(追加)の發表あつた後、財界對策問題につき意見交換の結果、財界は愼重を要する故政府を信賴し暫く成行を靜觀する事に一致し、又此の際流言又怪文書に依り財界攪亂を企つものに對し嚴重取締を要求すべく、取敢ず本日富田幹事長は內相を訪ひ右意見を進言することゝし、最後に義務教育費國庫負擔問題につきては

義務教育費全額負擔主義は既に總選擧に國民の支持を得たる明白な問題であり、殊に財政上の緩急を圖つて漸次實現を期すと云ふが實際上の要點であるし、我が黨としては政府を支持し飽く迄正々堂々と論議し以て之が通過を期すべきである

と云ふに一致し四時半散會した

無產政黨から首相に決議文

失業問題にて

【東京十八日發電】無產政黨統一協議會の堺利彥、水谷長三郞、外數氏は十八日午後一時濱口首相を訪ひ現下の失業問題につき政府は速かに適切な對策を講ずべしとの決議文を手交した

設備完全せる南支の各消防隊

活動ぶりは大連は劣らぬ

今井消防署長視察談

今井大連消防署長はさきに上海南京方面の消防事務狀況視察の用務を帶び赴滬中であつたが、二週間ぶりで大連丸で歸連、船中に訪ねると「いや非常に參考になる事許りで好い出張だつた」と冒頭しながら語る

自分は上海においては共同租界佛國租界、特別市政部の消防隊を、南京においても南京特別市の消防隊を具さに見て來たそして最も驚いた事は器具機械を初め服裝に至るまで實にキツチリしたもので總て自給自足で行つてゐるのは感心した特に佛租界消防隊はすべて軍隊組織で實にキビ〳〵した有樣であつた、共同租界消防隊長デーソン氏支那側消防隊長陸洪義氏、佛國消防隊長ローナー氏等と色々話をする機會があつたが何れも何回となく演習をやつて見せてくれた、そして非常に好感をもつてゐて殊に支那側で六私に一々批評をしてくれと賴まれたのに恐縮したその隊員數は共同租界七百、佛國が二百、支那側が百五十人位で何れの隊でも獨身者を採用して規律正しい生活をさせて居り支那側消防隊員も全く感心させせられる程整つたものであつた、上海では今日のところ一年七百回程の火災數で共同租界消防隊のみでも五十萬圓を費やしてゐるさうである、だがその活動ぶりについてもよく見たが活動ぶりと云ふ點ではむしろ負けないと云ふことを

確認した そして最一つ今度のこの出張で水管の結合點を是非改良し上海で今日使用してゐる方法を實施することに決心した

近代婦人服裝のだらしなさ猥褻さの世界的流行に對する各國

ローマカトリツク教會の反對運動は今回ヴアチカン總本山に於ける神聖評議大會から全世界の僧正牧師に發せられた嚴重な命令によつて一段と油を注がれる事となつた▲訓令の內容は十二ケ條で上は僧正から牧師、教育に從事する尼僧、父兄、各カトリツチ學校當局等に及んで居る▲實行方法としては所謂モダーンスタイルの婦人に對し聖餐拜受式へ出席を拒絕するとか又は洗禮式の堅信禮等あらゆる神聖な儀式の司宰を禁止する等の方法も示して居り若し必要あれば禮拜式へ列席する事さへ拒絕してもよいとの許可を與へて居る▲此外各僧正に對し少くとも年一回管區內のモーダン服裝を克服すべき最善の方法を研究する樣命じ各牧師に對しては聖受胎式等教會の主なる儀式を利用して參集した普通人に對し特に注意して流行に關する教訓を爲す樣訓令したのである。

安興楫子

北平陸大視察團

北平陸軍大學教官方日中少將は同校教官蔣雁南大佐及び傅友山副官文書軍士張蔚齋其他を引率し十六日來旅し、旅順戰跡を弔ひ、十七日午後一時二十五分發列車で大連に赴いたが、用件は陽春四月の候に來旅すべき同大學々生の戰跡見學の爲めの下調査で、一行は遼陽奉天經由歸京の豫定だと

果樹組合理事會

關東州果樹組合理事會は十九日午前十時から滿洲棉花協會役員會は二十日何れも關東廳に於て開會する由

うらる丸船客

【門司特電十八日發】二十日大連入港のうらる丸の主なる船客左の如し

拓務省書記官棟居俊一、藤井安忠、葛井新助、須田勝雄、若月太郞、大島貫一、平野麗次郞、加世田彌次郞、立川雲平、小澤太兵衞、長沼秀夫、志波常一、石本鏆太郞

關東廳辭令(十八日)

遞信局技師從五位勳六等　岡本誠

任關東廳海務局技師　敍高等官三等、二級俸下賜

補海務局長

關東廳海務局技師陸軍工兵軍曹從五位　生野能一

任遞信局技師

敍高等官三等

人事

▲和多野大連郵便局長　十九日午後九時半發通信事務打合せの爲め長春、開原へ出張

▲今井民造氏(大連消防署長)南支方面視察中のところ十八日入港の大連丸にて歸連

▲和多野健藏氏(大連郵便局長)十九日陸路長春鐵嶺方面へ通信事務打合の爲出張

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二萬二千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一九〇	一九〇	一九〇	一九〇
七月限	一九〇	一九〇	一九〇	一九〇

出來高 二千五百箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二十五車

▲包米(出來不申)

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)(裸物)	六九四〇	六九二〇

出來高 四十車

普通大豆(袋物)(裸物) 出來不申

豆粕 一三三一〇 一三三一〇 出來高 十萬枚

豆油 一九六五 一九六五 出來高 一千箱

高粱 出來不申

包米 出來不申

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 百七十九萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金)二萬四千圓(銀對洋)八千圓

商品

後場(出來不申)

神戶特產(十八日)

品名	後場寄	後場引
大豆現物	[illegible]	六二〇〇
大豆先物	[illegible]	五二〇〇
豆粕現物	[illegible]	一八三〇
豆粕先物	[illegible]	三六九〇
滿洲小麥	[illegible]	五四〇〇
豆油現物	[illegible]	一九〇〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
三月	二七七八	二七七三
四月	二七八九	二七八〇
五月	二七九八	二七九九

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
三月	一五四二〇	一五三二〇
四月	一五五三〇	一五四六〇
五月	一五六六〇	一五五七〇
六月	一五八六〇	一五七五〇
七月	一六一三〇	一六〇四〇
八月	一六三五〇	一六三〇〇
九月	一六四六〇	一六三九〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六七一〇	六七二〇
大新	五二二〇	五二一〇
鐘紡	一九四八〇	一九四一〇
鐘新	八三六〇	八三四〇
日糖	五五六〇	不申
郵船	五〇四〇	不申
東新	九七二〇	九六九〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一五〇	一一九〇
東新	九一七六〇	九一八二〇
品中	八三〇	八三〇
先	八二〇	八二〇
信先	八四〇	八三〇
中	不申	不申
豆先	不申	不申
新	不申	不申
中	不申	不申
豆先	不申	不申

東京株式(短期)

銘柄	五品	東新
寄値	不申	九九九〇
引値	不申	九九五〇
高値	不申	九九五〇
安値	不申	九六七〇

滿日地方版

奉天

婦人病院は來月から開院
住宅組合の敷地も近く決定

滿鐵地方係長會議に出席し十七日臨奉せる大岩奉天地方事務所地方係長は語る

婦人病院は公費經營として四月一日から診療を開始し十間房との交涉問題は附屬地と同樣に取扱ふこととなつた滿鐵住宅組合敷地問題も地域割當の上決定するが豫定數より多少の變更があるものと思つてゐる奉天都市計畫は奉天側の提案と滿鐵本社側の案とが大體一致してゐるので近く委員會に附し豫定通り進捗するであらう

社會事業は積極的に
各種計畫具體化

この程大連で開かれた滿鐵社會主事會議に出席し十六日歸奉せる河村主事は左の如く語つた

今回は大藏理事も出席し我々主事と懇談會を開き各自の意見を聽取された從來社會課の事業が小規模なため殆ど存在も認められてゐない位で今少し何とかして貰ひたいと云ふ提案をなした處大藏理事も今後は社會課を積極的に活動を進め名實共に備はるものにしたいから諸氏の努力を俟つと言明された、それから當面の問題として各主事から提出せる婦人兒童教養を中心に家庭研究所設置案は奉天から社會館或は體育館の設備を希望した處理事も之を諒とされたので近く何等か具體的回答があるものと思つてゐる

醫大選手報告會

滿洲醫大アイスホツケーチームの歐洲遠征報告演說會は廿日午後七時から滿鐵俱樂部に於て在奉三新聞社及び大連、滿日兩支社後援の下に開催されるが、辯士は十川監督以下各選手にて報告を兼ね感想談を試みる筈で多數來聽を歡迎すると

鎭海慘事弔慰金

過般朝鮮鎭海に於て未曾有の大慘事を惹き起した火災遭難者に對し大星ホテル主人以下一同は弔慰金として廿三圓を贈ることゝなり十七日奉天署に寄附して出た

哀れな一家に同情

この程櫓立町生田一家に米菓子を惠んだ小西關布川彌一郞氏は十七日之も同樣不遇に泣く市內櫓立町十五番地大坪方山口吉太郞一家に對し米一俵と菓子一罐を贈り喜ばした

ペチカで窒息

市內浪速通り六番地露人菓子商ダブリチヤフツ長女クラウヂア(二)が十六日未明自室八疊の間で窒息してゐるのを發見し大騷ぎとなり應急手當の結果生命は取止めるらしいが原因はペチカを密閉した爲め瓦斯の漏洩によるものであると

教員が人妻と駈落

柳河縣居住鮮人李鐘河の妻崔氏(二〇)は柳河縣長の甥に當る某小學校教員劉某と手に手を取つて去る四日駈落をなしたので八方搜査中崔氏はこの程發見されたので李は分局に出頭し身柄引渡しを要求したしかし分局ではこれは誘拐罪になるので一應本局に送致する必要ありとし李も本局に引致された之を氣遣つた鮮人仲間では身柄の取戾し方を我警察に願ひ出た

人事

▲杉村陽太郞氏(特別全權公使國際聯盟事務次長)一行六名 十七日朝安奉線にて來奉同日長春へ
▲三宅關東軍參謀長 十七日來奉
▲坪鄉少將 同上
▲鈴木特務機關長 十七日十里河へ
▲高橋參謀 同上
▲荒井參謀 同上
▲御影池關東廳學務課長 十六日過奉安東へ
▲安藤駐露大使館員 十七日過奉長春へ
▲川合奉天署長 十七日歸奉
▲星子奉天署警部 十六日旅順より歸奉
▲大賀博士 十七日撫順へ
▲森醫大幹事 十六日內地より歸奉

瀋滴

客引本人は勿論乘降客の迷惑を取締るため奉天驛出入の旅館客引に對し九日支那人客引の出入を禁じ更に十四日から日本人朝鮮人客引に出入の制限を加へ實施した▲處がその間どうしたものか行違ひを生じ一悶着が起らうとしてゐる卽ち之を實施する前に驛前派出所の係員と奉天驛事務主任との間に於て試みに出入客引の取締を行ひ若しその內不合理な事があれば發見次第ドシドシ改善を加へやうではないか▲と話が纏まつてゐるそれはよからうといふので實施したかと思つたら肝腎の森下驛長がそんな事は知らぬ日本人まで取締る必要はない▲とこれは又以外の言葉にその間變な感情を生じて來たものであるが客引出入多數で彼等の命がけの客奪ひ合ひの危險又は乘降客の迷惑を無視し客引に同情して之が取締に全然反對であるのか▲又は支那人だけ取締つたら日本人朝鮮人などはそのまゝ出入してもよいといふ肚裡か將又驛長を出しぬいて取締りを實施したので反感を起し反對であるといふかまだ判明しないが▲出入客引の取締りについては以前から話が進められ或程度まで諒解が出來てゐる筈決して今始まつた事ではない▲そしてその方法たるや試みの實施で都合が惡かつたら何時でも改善が加へられる程度のものではないか▲たかがそれ位なものであるのにどうしてそんな行違ひになつたのか國際都市の奉天驛に於て見苦しい限りだとは某氏の話

關東州內農事視察旅行記(五)
牧場の經營を見學

熊岳城農業實習所 佐藤政雄

土に親む事業の中で個々の都會人に接觸する所謂新しい時代の生んだ事業は搾乳の牧場經營である廣漠たる草原を有する滿蒙で日本人のこれが事業の進展は前途頗る洋々たるものがあると思ふ、その經營の特色とするところは一、文化の進むにつれ都會人が保健に目醒め消費量を殖やすこと、二、日々其の收入をあげ得ること、三、近郊に農場を設けて合理的に營めることで就中第二は他の農業者の絕對に求め得られない、其の日に現金を握ることは、利潤のよくなることを意味する、隨つて固定資金の回收の速かなること遠く他の土の仕事の及ぶところでない。

吾々は大連に於ける第二日に斯界の先覺者滿洲牧場を老虎灘に訪れる。牛舍を鈴木獸醫に案內されて說明を聞く、乳牛は七十五頭(へ各分場を除く)で閑散期の今尙一日四石搾乳し、大連市を中心に殆ど小賣に擲けてゆくと云ふ。乳牛は悉くホルスタイン種である。ホルスタインはオランダの產で身長四尺三、四寸、體量二百五、六十貫からあり世界乳牛の殆どこれに限られてゐる程の優良種である。滿洲牧場の一頭一日搾乳最高記錄は二斗五升といふから世界いづれに比しても決して劣れはとらない堂々たるものである。

滿洲牧場はこの外に農園も經營してゐる。その見るところは多端にして複雜正業の如くあるが農園の目的は自給自足に過ぎない。卽ち農園では牛の飼料を栽培し、牛舍に出來る廐肥は悉く農園に運び生產は更に生產を生むと云ふ循環的經營法で結局は乳の販賣のみに全力を傾倒することになる。そこに合理的經營法を見ることが出來る。

牛乳はこの外加工を施してバターの生產も有利な事業の一つである。滿蒙のこれが生產は僅かにハルビン郊外オーロン氏(白露)を中心として年々三十萬ポンド足らずで其の前途は實に遼遠である、北滿の一小國世界の農業强國といはれるデンマークは世界の消費する、ミルク、バターを約八割生產してゐる、しかも滿蒙は其の三〇〇倍以上の草原を有してゐる、今試みに政府の國策として平易なる金融機關を設置したならばたちまち日本人の進展はこれが素晴らしい產業的企業を生み、世界の市場は東洋に中心を求め國難來に喘ぐ吾が民族の將來運命の轉換も出來ると思ふ、勿論これは空論的僕の理想ではあるが!。

滿洲牧場を辭して一行は向ふの山麓の大正牧場を訪れたが僕は大連市內に急用のためこゝで一行と分れた。

熊岳城

中日懇親會久振りに復活す
六十餘名出席し盛會

既報の如く當地に於ける中日懇親會は種々の事情上數年間中絕の狀態であつたが先頃來かくの如き中日共存共榮の理想的村落に於ては是非此の際復活して日支居住民相互の意志の疏通を計ると云ふ事に一致し十七日午後一時より滿鐵俱樂部廣間に於て兩國人六十餘名會合定刻發起者側を代表し渡邊農事試驗場長の挨拶(武田氏通譯)あり引續ぎ張郵便局長、佐藤署長、蓋平縣公安局分所長、平林堂長、蓋平高公安局長、周農學校教諭、岡島地方委員議長等交々立ちて世界の趨勢より押して必然的に日支兩國人は共存共榮相理解し合ひ相提携し合ひ以つて福利を共にし世界の大舞臺に活躍すべき事を說き大いに親善振りを發揮しかくて一同會食を共にし和氣靄々たる中に共に談じ共に語り其間日支兩國美妓酒間を斡旋し斯くて大いに處期の目的を達する事を得午後四時二十分盛會裡に散會した

滿洲銀行の小切手を窃取す
五百圓を騙取

當地消費組合魚菜部山口雄作方にては十七日午前十一時頃金庫中に置いた滿洲銀行の小切手を窃取せられた事に氣付き滿洲銀行へ電話で聞くと既に金五百圓を騙取逃走した後であつたので直ちに警察へ屆出た其筋では本年一月同家を解雇した同店の配達夫關芝[illegible]に目星を付け嚴重搜査中であると

小學校へ寄贈

川島定兵衞氏は令孃卒業記念として金二十圓を小學校兒童文庫へ、驚見保承氏は甥子富へ轉任に際し金十圓を小學校父兄會へ、佐藤正親氏は小學校圖書室用机三脚を夫々寄贈したと

鐵工所の小火

去る十五日午後七時頃常盤街七〇番地亘興鐵工場孫耀甫方鍛工場より發火せるを發見せる孫家街派出所では直ちに消防隊へ急報し同所へ馳せ付け同家のポンプにて消火に盡力中消防隊の出動により同工場屋根裏の一部を燒失せるのみにて同七時三十分鎭火せるが原因は同工場瓦斯工韓萬章(三七)外三名がスプリングに塗布すべきコールタールを石油罐に滿たし燒鐵爐にて加熱中該石油罐の底部破損個所よりコールタールが火中に漏出し燃え上りたる火が上部より引火爆音と共に發火し屋根裏に延燒せるもので損害は約金五十圓位であると

開原

兒童成績品展覽
手工藝品を卽賣する

開原小學校にては來る二十四、五の兩日に亘り同校內に於て兒童成績品展覽會を開催し猶バザーを設け家政女學校及び女生徒の手藝品並に男生徒の手工品を陳列卽賣をなすと

各學校の卒業式
日取り決る

開原地方事務所管內に於ける各小學校の卒業式は左の日取りにより擧行に決した

▲開原小學校二十五日午前十時
▲開原普通學校廿六日午前十時
▲開原公學堂二十四日午後一時
▲昌圖小學校二十四日午前十時

太田長官來開

太田關東長官は管內巡視として十七日午前二時四十八分當驛通過北行公主嶺及び四平街を訪問視察の上同日午後五時三十一分着列車にて來開し驛頭に官民有志多數出迎へ貴賓室にて有力者の挨拶を受けたる後自動車にて二葉に投宿した

弓道部助教助手

滿鐵運動會弓道部にては斯道獎勵と發達促進の爲め當開原支部に教師補として櫓本三郞氏を助教に千々和正彥氏を助手に任命して來た

川崎所長歸開

川崎地方事務所長は海龍敦化吉林方面へ視察旅行中の處十七日午前四時三分着列車にて歸所したが來る廿一、二、三日の三日間大連にて開催の消費組合理事會議に出席の豫定であると

瓦房店

共同浴場の補助請願
滿鐵本社へ

過般瓦房店西區居住民一同より共同浴場設置に關し補助金交附方地方事務所へ請願ありたるが現在の狀況在住民の意向とか經營方法等の實際狀態を調査し緊急已むを得ざるものと認め同所に於ては滿鐵本社に建設費の半額補助せられる樣進達せる模樣である

懇談會に列席

十七日午後三時より熊岳城社員俱樂部に於ける同地在住官民有志と蓋平縣中國官民の懇談會に瓦房店より佐藤警察署長、西村地方事務所長が出席した

業務指導規程

瓦房店地方事務所にては今回各派出所の業務指導監督內規を制定し所長は隔月一回以上各係長は毎月一回以上熊岳城松樹兩派出所を視察し業務を指導監督し以て業務の刷新改善を圖る事となり來る四月一日より實施の筈である

衞生委員會

春期解氷期を控へ一般公衆衞生上考究すべき問題發生するに鑑み瓦房店區に於ける衞生委員會を來る廿四日地方事務所會議室に開催の豫定にて各種議案を取纏めてゐる

人事

▲佐藤警察署長 關東長官出迎のため十八日熊岳城へ
▲西地方事務所長 同上
▲吉村社會主事 本社へ出張中十五日歸所
▲福井公學堂長 農業學校卒業式參列のため十五日熊岳城往復
▲大津鐵嶺地方事務所經理係長 十七日來瓦

安東

全滿野球大會
今年は安東で開催
◇州外大會は奉天の豫定◇

安東滿俱後援會幹事會は過日安東俱樂部で開かれたが具體的の議が纏まらず近く更に會合を行ひ本年度の外來チームの招聘及び滿俱の遠征等に就き協議する事となつた尙本年の州外野球大會は奉天にて滿洲大會は安東で初秋の候に開かれる豫定で安東滿俱もグラウンドの乾き次第練習を始める豫定で本年は新選手を採用せず舊選手を以て充實を圖る方針であると

續々來安の視察團
販賣常設館近く設立

陽春の候となつて各地の視察團が漸次殖へて國境都市の安東も之から活氣づいて行くものと思はれる目下の豫定は左記

△十七日 第十九師團將校二十名來安一泊△十九日 山口縣會議員一行八名大連より來安一泊△二十二日 午後四時十五分着北行列車にて青島高等女學生十四名が來安一泊△二十六日 宮崎縣飫肥中學生五十名來安△二十九日 鳥取師範生五十名來安一泊

之等視察團に對する安東輸入組合員の常設安東商品販賣館は其の後組合員會議の結果驛附近に設置する事となり目下其の交涉準備を急いで居る

遊覽飛行盛況

新義州に於ける日本航空輸送會社の遊覽飛行は既報の如く十六日新義州飛行場に於て擧行された、遊覽飛行に使用すべきスパー旅客機(八人乘)は午前九時五十分京城より飛來して午後より遊覽を開始したが此の日天氣晴朗午前中既に五十餘名の申込あり非常なる盛況で尙十七日も續行した

赤十字社無料診察所
設置準備進捗

日本赤十字社安東支部では昨年本館を新設したが尙別に無料診療所設置の計畫にて隣接地約百坪を本年購入し其の準備に取掛かつたが經費關係にて工事の着手は未定であるが實現は明年あたりであらうと

貨物主任更迭
千葉氏は涉外課に後任は田中氏

安東驛貨物主任千葉凱雄氏は十四日附を以て鐵道部涉外課勤務に榮轉、後任には奉天貨物助役田中賀壽太氏が赴任する事となつた千葉氏は昭和三年十月鐵道部涉外課から安東驛貨物主任として來任爾來一ケ年餘を新關稅實施輸出二分五厘附加稅問題、豆粕檢查問題、海關金單位制問題等々多事多難なる安東驛貨物主任として機宜の處置をとり安東貿易界に功績を殘した、同氏今回の榮轉は安東商工界から一般に惜まれてゐる

赴任は月末

榮轉の千葉主任は語る

一年餘を市民皆樣のお蔭を以て大過なく過した事は感謝する處です、涉外課は本家歸りで赴任は成るたけ早くしたいが家族等が留守のため引揚げ準備が遲れるから今月末の豫定です

阿部氏葬儀
十六日擧行

故阿部十六五氏の葬儀は十六日午

幼き靈を弔つて悲愁更に新
新義州で擧行された鎭海慘事の追悼會

不慮の災禍に祟られて未曾有の慘劇を起し百餘の若き生命を奪つた鎭海遭難事件の死亡者追悼會は新義州府の主催に依り十六日午後二時より新義州公會堂に於ていと嚴かに營まれた參列者は知事代理松澤內務部長、立川法院長、永島檢事正、井上稅關長、伊藤營林署長を初め各官公署員府內各公職者、初等及中等學校職員及代表生徒、守備隊、在鄕軍人分會、赤十字社支部、愛婦委員部、青年會、消防組等の各員約五百名に上つたが、特に遭難者が幼き兒童達であつただけに婦人連の參列者が多かつた式場は正面の壇上に祭壇を設け「鎭海遭難死者生靈」と墨痕鮮かな大位牌を安置し左右には有志寄贈の花輪を飾り縷々と立上る香煙あたりを罩ふて哀愁今更新たなるものがある、式は曹洞宗松浦師導師にて燒香、各宗主任の燒香あり伊藤府尹弔詞を朗讀し兒童總代小學校生徒の弔詞にはすゝりなきの聲さへ所々に起つた、かくて始終の後知事代理以下一般參列者の燒香ありて二時間四十分莊嚴裡に終了したが近來の盛儀であつた

後四時自宅出棺相香寺に於て盛大に執行された、電氣會社は高橋支店長初め社員全部滿鐵關係、鹿友代表、浦山關在鄕軍人分會支部長安東在鄕軍人聯合會總代大野少佐等多數の參列者があり帝國在鄕軍人會長一戶兵衞大將、橫田滿電專務其他の弔電の朗讀がありいと盛大なる葬儀であつた

自動車慘事原因
把手の故障

既報十五日午前十一時頃義州郡護城鎭沸河洞に於て上流行郵便自動車顚覆し運轉手金乃景及朴潤幸の兩名が無殘な卽死を遂げた事は比較的事故の尠い國境線として稀有の椿事である、原因はハンドルの根付の個所に故障を生じ操縱が利かなくなつたらしく遭難地點は路傍左手が只急配の斜面になつてゐるだけだが車體はモンドリ打つて轉落し其の際兩名とも身體の要部を强打して絕命したものである、積載の郵便物は異狀なく車體の損害は約四百圓の見込

鐵嶺

火華を散す激戰……榮冠、醫院軍に
◇…全鐵嶺卓球大會

鐵嶺卓球協會主催滿日支局後援の全鐵嶺卓球大會は近く開催の鐵開四公對抗卓球大會の豫備戰とも謂ふべき大會で各選手とも連日に亘る練習の妙技を揮ふべく全力を傾けて此日の優勝權を握るべく軒昂たる意氣で出場し午後零時二十分小野協會長の挨拶に次いで火蓋を切つたが出場チームは滿鐵醫院二組、市中軍、學校職員聯合軍、驛軍、普通學校二組關東倉庫の八組で選手四十名、觀衆はさしもに廣い滿鐵クラブ大廣間を埋めて場外に溢れ、選手は妙技を盡して奮戰し殊に滿鐵醫院軍は最近着任せる柴田君を加へて一層陣容堅く、鐵嶺卓球界の猛者を抱擁せる市中軍は銳鋒烈しく對抗し大接戰を交へたが遂に七十八對七十一と僅に七點の差を以て滿鐵醫院軍最後の勝を制し、本社寄贈のメダルは醫院チームの受るところとなつた、當日の戰績左の如く四地對抗豫備戰としては誠に意を强くするに足る大會であつた

七八點滿鐵醫院A組、七一點市中軍、六四點普通學校A組、六二點學校聯合軍、六一點驛軍

尙個人賞は十八點全勝者三名醫院柴田、普通學校金鐵柱、驛柴田以下十名で午後八時半閉戰した

山口曹長轉勤

過日の關東軍憲兵異動で曹長に昇任鐵嶺分隊班長となつた山口芳輔氏は十六日附で大阪憲兵隊附を命ぜられ近日出發の筈であるが、氏は初任上等兵から曹長に昇る今日まで十個年鐵嶺に在勤し鐵嶺軍部の生字引と言はれてゐたが斯の如く永年勤續は軍部でも異數とされてゐる、因みに後任は東京から山形縣人梅木吉郞氏が任命されたと

各校卒業式

鐵嶺に於ける各校の卒業式は左の如く決定した何れも午前十時より擧式すると

二十二日日語學堂、二十四日小學校、二十五日普通學校、二十六日幼稚園

長春

カフエー激增に惱む市中の飲食店
組合無用の聲も起る

長春飲食店組合では昨今カフエーの激增で大恐慌を來し當局が不許可主義を撤回した以上組合の存立は無意義となり競爭に堪へぬとあつて組合廢止の聲が有力に唱へられ出し成行は注目を惹いてゐるが十八日の組合總會を開いて態度を決すると

南廣場の强盜犯人か
逮捕取調中

去る一日長春附屬地南廣場に於て大屯居住特產商鴻王合が强盜に襲はれ吉林官帖三十七萬七千五百六十吊を强奪された事件は當時既報したが其後日支官憲共力して犯人嚴探中去る十六日午後十時頃附屬地內に於て平島刑事が擧動不審の一支那人を逮捕し取調た所眞犯人らしいので引續き取調中

卒業式
各校期日決定

各學校とも卒業及び入學の時期となつたので夫々卒業式が行はれるが各校の卒業式擧行日時は左の通りだと

△十八日 高等女學校 △二十日 范家屯分教場 △廿四日 西廣場小學校 △同 普通學校 △廿五日 室町小學校 △廿六日 公學堂

戶締の御用心
コソ泥が增えた

昨今の溫かさで市民の外出もめつきり增えたが各家庭では兎角戶締がゆるがせになるので待ちかまへてゐたコソ泥が又復活躍し始め前二三日中に被害數件に及んでゐる注意が肝要である

大垣書記長出發

來る十八日大連に於て滿洲商工會議所書記長會議が開催されるので長春からは大垣書記長が出席することゝなり十七日出發した

人事

▲田代領事 農安視察のため十八日土屋書記生同伴出發した、二十二日歸長すと
▲土肥長春地事所長 消費組合理事總會に出席のため二十二日赴連すと

哈爾濱

財界の春はまだ姿を見せず
洋品類は二三割安

北滿にも春が來た、スンガリーの氷がぢりぢり解け始めた、キタイスカヤ街のショーウインドにも急テンポな裝飾が觀衆を惹きつけやうとしてゐる、メルトン製の春外套に綠毛女物のブラーチーが偶像の姿態を包んでモダニズムの女の購買心を魅惑しやうとしてゐる松浦商會、熊澤のショーウインドにチウリン商會や時計店、貴金屬店の尖端振りをトップとして毛皮商には春帽子のソフトが洋いてゐる――往來の露支人男女は重いシユーバーから輕い外套に變り夜のニヒ銀ブラが輕快な足どりで驚奮の散步姿

◇

ワイシヤツ、帽子、手袋、毛織製品、洋傘等々の輸入品は二割方昨年に比して安い、皮革製品――革靴は三割、靴は一割二、三分見當は値下げを喰つてゐる、それでも購買力が減退したのだから北滿特產の歐洲市場への不引合が直接輸入品の消化にも影響を與へる譯だ

◇

これに逆比例して洋服工、靴工、大工、左官、手傳ひの勞働賃銀は哈洋は崩落してゐないがいづれも二、三分乃至七、八分は高くなつたのだから商人の儲けは夫だけ少いこととなる、春は來たが財界はいつになれば芽がふき出るかと浮いた調子にもなれない態であるキタイスカヤ街ブラを得意として四辻の角に網を張つてゐる林檎、蜜柑を賣るニーヤが「毛子人は赤いのも白いのも金缺病に罹つてゐるので彼等には必需品である果實も賣行が惡い、一日五、六元程度で純利益は七、八十錢だからうかうかしては喰へない、それに僕の國かさで品物は腐りが早くヤリ切れない」と滯してゐる

◇

不景氣の深刻さは呑氣なニーヤにまで喰込んでゐる、だが明日の日の食事がなくとも散步をせねば氣のすまないロシヤの男女が塵芥で白くなつた黑靴を穿いて女房の腕をかゝへてポツリ、ポツリ步いてゐる情景は矢張り春は爭はれない然しどのロシヤ人を選りわけてみても新調らしい洋服や、外套を着たものゝ姿を見出せないのは彼等の懷工合が見透かされて春の靜夜うす寒い感じがする

永衡券下落が生む悲喜劇

五千萬元の發行高をもつてゐる哈爾濱大洋票のうち吉林永衡官銀號の小額紙幣――十角、廿角、五十角――の三種が他の小額幣よりは二割安より通用力をもつてをらぬので、電車、自動車の乘合では時にロシヤ人と支那人が眼を釣上げて喧嘩をしてゐる、十五日の夜キタイスカヤとモストワヤの四ツ辻で乘合自動車から下車した支那人が吉林永衡券で十錢を支拂つた處ロシヤ車掌は承知せず双方獵公よろしく齒をむき出して罵倒し合つた揚句普通の十錢幣を支那人が出したが、ペツ、ペツと互に唾をはきかけて別れるなど到る處に値下り紙幣の吉林永衡洋を挾んで爭ひが起きてゐる、哈洋の眞價を穩健的に失ふのも斯うした不徹底の原因による處が多い

鞍山

商議聯盟會へ
藤沼氏出連

十八日大連商業會議所に於て開催される全滿商議聯盟會事務打合會出席の爲め鞍山實業協會書記長藤沼轄一郞氏は十七日午後十時發列車にて赴連したが研究事項左の如し

一、消費組合問題
一、製鋼所滿洲設置要望問題
一、滿洲の貿易振興策問題
一、日滿經濟聯絡問題

鞍山中學校
上海へ旅行

鞍山中學校四年生二十五名は武田宮師の兩教諭に引率され十四日午後十時四十分發列車にて上海方面の旅行に出發したが、二十四日午前六時十分着歸校の豫定である

幼稚園終了式

鞍山小學校附屬幼稚園では廿二日午前十時より保育終了式を擧行するが終了者は百十一名である因に本年度の新入園兒は百三十名と

人事

▲加藤政人氏(實業會長)は十七日奉天に出張同上鞍

本溪湖

太田長官
十六日來溪

太田上官は豫定の通り十六日午前十一時來溪、驛頭には官民多數の出迎へあり驛前より人力車にて神社に參拜、直に煤鐵公司を視察、續いて各所轄箇所の巡視を終へ午後五時發列車にて北行した

金州

製鋼所問題上京運動員
最後の書信

昭和製鋼所州內設置運動上京委員より左の如き着京最後の書信があつた

△七日 本日午前九時濱口首相に面會して關東州內に設置の有利なることを詳しく陳情昨六日左の通りの意見を大連市長の名に於て各大臣、各政務次官、事務次官、滿鐵總裁宛に打電方を依賴した(電文は蟲に掲載に付省略)大陸會より青山いろはに招待を受け一同出席

△八日 仙石總裁に再度の面會して詳しく陳情した…神藤理事、伍堂滿鐵顧問にも面會依賴、保科子爵より十日午後二時研究會事務所に於て研究會員に陳情說明する樣通知に接す

△九日 立川雲平氏退京一同東京驛に見送る

△十日 午前關東廳訪問 正午滿洲日報社東京支社の午餐の招待を受け出席(東京會館)午後二時貴族院研究會に於て幹部に面會陳情の趣旨を詳しく說明し又質問に應答した、萬井新助氏退京一同東京驛に見送つた

△十一日 保科子爵、小村拓務次官、野村子爵、拓務省等を訪問したが、午後一先づ運動を打切り各自自由行動を執ることゝなる

慰安活動寫眞會

十九日午後六時半より小學校に於て獎學會主催の下に第十回家庭慰安活動寫眞會を催すことになつたがプログラムは「赤垣源藏」八卷「灰燼」十卷である

郵便局長更迭

金州郵便局長上野幸一氏は今回柳樹屯郵便局長に轉じ後任として本局より監理課勤務の堂地政一書記が來任に決定した

大和之丞浪曲大會 讀者優待割引券
特等 二圓 一等 一圓六十錢
二等 一圓
各地とも共通
滿洲日報販賣部

ライプチヒの國際見本市

ドイツ商品の世界的宣傳 その組織と規模 （三）

効果の調査方法

前記の種々の數字によりライプチヒ見本市の大きさが略推測出來るが、實際どれ丈けの効果を收めたかといふ事は精密に調査せねば判らぬ。此の目的の下に特別な調査研究が行はれてゐるが、その方法は仲々興味があるから大要を紹介しやう。ドイツ政府統計局の別働隊たる景氣測定研究所（Institut für Konjunkturforschung）は見本市事務局と協同して出品者全部（外國を除く）に宛先づ五ヶ條の質問狀を發する。

（一）買ひ手の示した興味の程度。
（二）註文受取額、但し具體的數字に觸れるのを避けて、只前年の見本市と比較して增減割合を訊くに止める、又內地と外國との註文の比率を問ふ。
（三）註文品引渡の狀況、即ち手持ち在荷から引渡した割合、註文製造の爲に要した勞働者人數及び其期間。
（四）陳列した見本及値段に關し出品者の眼に映じた何か特別な觀察。
（五）即座に受けた註文以外に出品の効果として後日受取る見込みのある註文豫想。

右の五ヶ條は簡單に返事の出來る樣式にしてあり、又質問の趣旨の科學的調査研究に資するにあつて他には何等利用せざる事を周知せしめてゐる、特に具體的な數量金額等の質問を避けてゐるのもその爲である、然し滿足な回答を寄こすのは案外に少く、調査資料に供し得たのは昨年などは質問狀發送數の十七パーセントしかなかつたといふ。

見本市輸出五億

けれ共其不滿足な返事でも仲々貴重な資料となる、之れを基礎として前記の研究所が調査した所によれば昨年の春の市は最低に見積つて四億七千萬乃至五億マルクの註文を受取つた、之れを一昨一九二八年の十億マルクに比較すると半額しかないが、これは質問狀の樣式を變更した結果であるといふではない、現場では買ひ手は試驗的の註文を出す丈けで、歸國後十分試驗した上で更に註文を寄越すのが常である、毎年の例によると後日來る註文額は現場註文額に匹敵する、故に昨年は矢張り九億五千萬乃至十億マルクの品物が賣れたと見て差支へない、其中半額即ち五億マルクが外國の買ひ手の註文である、此の額は外國の買ひ手側から集めた統計と略一致してゐる、ドイツの昨年の製品輸出總額は九十四億マルクであるから其の約十九分の一はライプチヒの春の見本市で直接に賣つた勘定となる間接の効果は莫大であらう。

商工業者巡禮所

更にライプチヒ見本市に就て見逃してならぬ特徴は國際的な商工業者の會合場所となれる點である出品者が廿數ヶ國に上る外に買ひ手が世界中から僅一週の間に三萬人も集まる、而も其れが大部分玄人である、ライプチヒ見本市では昔から外國の出品者に對してもドイツ人と同一の特權を與へ何等區別を設けない、此の政策に對し一部のドイツ人中には不平を言ふ者がある、即ち外國の工業家に輸出市場開拓を援助する事になるのみならず、ドイツ市場で賣る事迄も奬勵する樣なものだといふ非難である、然し之れに對し事務局側ではそれは了見が餘りに狹いと反駁してゐる、即ち健全なる商取引は終局に於て互惠的たるべきもので、若し特定の一國から輸入が增加すれば必然に同國への輸出も增加するといふ意見である、大多數のドイツ工業家は後者の說を支持してゐる、而して彼等の繁榮への唯一の道は能率の增進にあり、決して保護政策に賴るべきでないと見てゐる。

兎に角ライプチヒの見本市は世界商工業者の巡禮所として年毎に發展しつゝあると共に能率高きドイツ工業の國際的宣傳機關となつてゐる。

因みに毎年の開會期は春の市は三月第一月曜の前の日曜から、又秋の市は八月最終の日曜から始まる事に一定してゐる、一般の見本市は七日間、織物市は五日間、機械市は十一日間である、秋の市よりも春の市の方が遙かに盛である（終り）

投書歡迎

中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以內のこと

西廣場苦力問題に就て

KF生

西廣場の苦力集合に對する我等の批判は既に盡された觀あるも我等は此際當局者を鞭撻する意味に於て重ねて謂ふ、西廣場に苦力群を放任することが何か市民の利益にでもなるのか、少數の利便ありとするも多數道行く市民の不快を釀す以上は彼等を一掃することが市民多數の輿論ではあるまいか。敢て警察當局者の一考を煩す

皇室の御稜威と國民の協力（二）

日露戰爭を回顧して

關東軍參謀長 三宅光治

然るに三國干涉により遼東半島の還附を强要したる當の發頭人たる露國はまだ其の舌の根の乾かざる中に、翌明治二十九年東淸鐵道敷設の權を淸國より得たのを始めとして關東州を租借し東淸鐵道南線（哈爾賓―大連間）を新に敷設し其勢力益々南下して遂に朝鮮國內迄手を延ばし來り折角我國が東洋平和の爲め日淸戰爭の結果により獲た樣々の特殊權益も之が爲め地を拂ふ樣になり、殊に明治三十二年には對馬の對岸馬山浦の占領を企て更に其翌年は其南方の栗九味と云ふ所を租借したのであります、思ふて茲に至れば之れ以上我帝國に對する暴慢無禮の行動はありましようや否や、しかし我國の實狀は尙未だ露國を相手にして戰爭は出來なかつた關係上僅に前後二回の日露協商を結んで漸く其衝突を避け得たのであります、斯く我國が沈默を守り國力の充實に熱中して居る眞情を彼れ露國は之を誤認して猫額大の日本何んぞ大露國に對し何事をか爲し得んやと見縊り其橫暴振りは年と共に彌々露骨となり、絶えず我人心を刺激したのであります、熱し易く冷め易しと稱せられた我國民も一難每に膺懲の決心益々堅固となり機の到るを待ちつゝあつたのであります、然るに明治三十三年に起りました北淸事變の結果は世界の豫想の如く無事に治まらず、御承知の通り其禍根は露國の滿洲占領となつて殘つたのであります、之が即ち日露戰爭直接の原因でありまして其、露軍の滿洲撤兵約束の不履行が遂に日露開戰の動機となつたのであります、これに就きましては色々の書物に詳しく書いてありますから茲には之を省略することゝ致しこれから其當時に於ける日本國內一般の狀況をざつと御紹介することに致します、我國が愈々腹を据えて露國と直接交涉を開きましたのは明治三十六年の八月からであります、しかしながら最初から我國の無力を見縊り恫喝脅威を以て押へ付け樣とする露國に誠意のあるべき筈なく徒らに口實を設けて交涉を遷延せしめ其間陸に海に兵力艦艇をどしどし極東に增派して我國を脅かしたのであります、併し我國も此頃は最早十年前の日本ではありませぬ、明治廿九年以來陸海軍の兵力を增加して其完成も近きにあり且又英國と同盟を結んで鞏固なる後援を得て居ます關係上押へに抑へた國民の義憤も最早之を鎭壓せしむる手段はない樣に迄立ち至つたのであります從つて日露交涉が前申す如く永引きますや各政黨は申し合せた樣に十二月三日東京に大會を開き吳越の間柄に在る各政黨が何れも露國に對し斷乎たる處置を採るべきを議決し又近衞公爵を長とする對露同志會は全國大會を十月東京に開いて速かに最後の手段を採るべきを絶叫し又之等と相前後して世に所謂七博士の主戰强硬論あり、斯くして開戰の主張は遼原の火の如く全國的となり民間の氣風は頓に强硬となりて政府當局者の鞭撻に努め最後には政府當事者の愼重を以て不甲斐なしとし十二月十日の開院式に於て衆議院は勝頭議長河野廣中氏の內閣彈劾の奉答文を議決して解散となりました事程左樣に國民は眞劍で有つたのであります、

新刊批評

トルストイ全集（第十三卷）

諸君、例へば土の付いた蕪菁のよろしさをお好みになりませんか、岩波書店のトルストイ全集戯曲篇千八百八十年より九百年代のトルストイの持味が地味で纏つた形となつて現はれてゐますよ、今更、トルストイを云々する必要は毫末ない事は承知の上です、だが都會の憂鬱を覺えた上で土の香高い田畑（私は特に田園とは云はず田畑と云つた）に味覺と嗅覺と更に數々のよき精神の糧を感ぜずには居られないでせう、左樣この戯曲篇に收められたのは先づおなじみの闇の力、これには作者のプロローグとして二行の文言が一貫した劇のテーマを物語つてゐる「たとへ爪が本鳥にかゝつても小鳥の命はお了ひだ」第五幕目の二場邊からスピードの加つた劇的効果が社翁らしい正義感に引ずられてたゝんで行つてゐる即ちニキータが穴倉で嬰兒を殺してから自白迄の過程だ、それから文明の果實、酒のはじまり、生ける屍、これは恐らく社翁の代表作とも云ひ得るであらう所のあらゆる意味であらゆる人々にあらゆる形で種々の感銘を抱かしめたもので何年前かに讀んでこの六幕のものを新しい感情のもとに靜かに讀む事、諸君そんな氣持になれませんか、更に光は闇の中に輝く五幕物、それに喜劇一切のものその他傳染した家庭五幕喜劇、ニヒリスト喜劇三幕、領主が乞食になつた話等々、何れにしても如何にも教訓劇らしい佛が感じられるが、それにも大きな藝術家の創造の力が現はれ、劇中各自の性格が何れも迫眞性をもつてゐるはこゝで喋々の必要はありますまい、要するに一本書架に飾る、又徒事でないといふ事をおすゝめする【豫約本、東京神田一ツ橋通岩波書店發行】

支那學生の理想の妻

北京大學調査

北平國立大學創立第卅一回記念祭に際し學校當局は全校學生に對し各種質問事項に關する回答を徵したがその結果は國情の相違から歐洲人に取つて勿論日本人に取つてさへも奇異に感ぜられる點が少くなかつた。そのうち既婚學生三百二十八人に對する「貴等は結婚に滿足したか、その妻を愛して居るか」との質問に就き殆ど總ては躊躇する處なく然らずと否定し愛して居る旨を答へたのは僅三十一人に過ぎなかつた。但し此の結婚の大多數は花嫁花聟間に直接何等の交涉もなく彼等の兩親によつて取結ばれた支那の習慣に依つたものであつた。次に細君の最善の質に關する意見としては殆ど壓倒的多數を以て「好看」即ち美容を以て資格の第一とするに一致しその次に位ゐしたのは「溫順」でこれに就いては二百四十五人の學生夫は何れも自己の妻を溫順な婦人として是認して居る。唯七十一人だけは良妻を作る爲には支那婦人に更に教育を施す事が必要であると主張して居る。次に現存世界政治家中の理想的人物としてはイタリーの鐵腕首相ムツソリニ氏が斷然多數を占め今流行兒のフーヴアー大統領の如きは僅か五人、平民首相マクドナルド氏に至つては更にその下位にあるのに見て支那學生は如何に國家主義又は帝國主義に憧がれて居るかゞ解る。

探偵小說 女妖（42）

江戶川亂步作 橫溝正史 伊藤幾久造畫

時計の中（十二）

外に立つてゐる蛭田檢事は氣が氣でない、何事かゞこの扉の中で起りつゝあるのだ。安藤婆さんの救ひを呼ぶ聲――何か彼女の身の上に間違ひが起りつゝあるのだ。今彼女の身に若もの事があつたらそれこそ事件は再び五里霧中に入らなければならぬ。

「おい、開けないか。開けなければ叩き毀すぞ！」

蛭田檢事は拳を固めて扉を叩く然し內部は最早死のやうな靜けさ――婆さんの聲も聞えない。先程の騷動も靜まり返つて、いつそ物凄いくらゐ。

「おい、婆さん、開けないか、俺だ、蛭田檢事だ！」

その時、突然家の中でガチヤンと物が毀れる物音が聞えた。がそれきり、後は再び死の沈默である。

何事が起つたのだ。或ひは安藤婆さんが殺されたのかも知れない、そして犯人はまだこの建物の中にゐる。牛松かも知れない。

その時折よく巡回の警官が折から街の方からやつて來た。それを見ると蛭田檢事は大聲で叫んだ。

「君、君、俺は檢事局の蛭田檢事だ。今此の家の中で何事か起つたに違ひない。手を貸してくれ給へ。構はないからこの扉を打破つて了へ！」

檢事と巡査と、それに庄司老人も手を貸して表の扉を打破つた。バリバリと言ふ物音を立てゝ扉が內側へ向つて倒れかゝつた。

それを見ると蛭田檢事は一番に中へ踏み込んだ。中は漆のやうな暗闇――手さぐりをしなければ進む事が出來ない。

物音は二階だつた。

「君、灯を持つてゐないか」

「ヘイ、懷中電燈があります」

警官の差出した懷中電燈に足下を照しながら、蛭田檢事は危つかしい階段をごとごとと登つて行つた。今にも曲者が上から襲ひかゝつて來るかもしれない。檢事は充分に身構へをしながら一歩々々登つて行く。

意外な事には二階には最早曲者の影も形も見えなかつた。檢事が懷中電燈で床の上を照らして行くと、果して安藤婆さんが床の上に打ち倒れてゐる。激しい格鬪があつたと見えて、彼女の着物はずたずたに引き千切れ、髮はおどろおどろに振り亂し、齒を喰ひしばつて虛空を睨んだまゝ、最早息絶えてゐるのだつた。

その邊は一面の血汐の海だつた。まだ乾き切らない、生暖かい血汐が、うねうねとたまりをなして床の上を流れてゐる。卓子も椅子も滅茶苦茶に引つくり返り、窓のカーテンは引チ切れ、如何に凄慘な爭鬪が其處にあつたか頷けるのだつた。

蛭田檢事はふと床の上に身を跼めると、コップのかけらを拾ひ集めた。見るとかうした貧民窟には似合はしからぬ高價な葡萄酒の瓶が一本轉がつて、中から半分程殘つた酒がどくどくと流れ出してゐる。

コップは三つ。だから安藤婆さんの他に客が二人あつたわけだ。その一人は牛松に違ひない。然し後の一人は――？

蛭田檢事はもう一度床の上に身を跼めると、カフス釦を一つ抓み上げた。高價なダイヤを鏤めたもので、多分格鬪の時に引千切れて飛んだものだらう。

何かの證據にと思つて、蛭田檢事はそれをポケットの中へおさめた。

かくして大切な證人安藤婆さんは、又しても蛭田檢事の鼻の先でその生命を奪はれて了つたのだ、犯人は牛松だらうか。それともこのカフス釦の持主であらうか。

蛭田檢事は又してもそのカフス釦の中に成瀨子爵の顏を思ひ出した。そしてキリキリと齒を鳴らして口惜しがつた。

家庭とコドモ

童話 豆畠と高粱畠(五)

豐村水星

そのある日でした。天海は軍隊に呼び出されました。天海は「きっと軍隊で高粱を買って喜んでくれるのだ」と思ひ、よろこんで參りました。軍隊に着きますと隊長の部屋に通されました。隊長は天海をじっと見つめてゐましたが、やがて「お前の畠には何がとれてゐるか」と尋ねました。すると天海は得意になって「ハイ、私の畠には高粱ばかりうゑて居ります。一年に何萬石とも數へきれない程たくさんの高粱がとれますので、何百人といふ大勢の百姓を使ってゐます。その高粱は大へんおいしくて、その上値段も安いので滿洲中から買ひに參ります」と聞かれもしないよけいな事まで、ぺらぺらとしゃべりました。隊長は天海の云ふ事を聞き終ると、にこり笑って

「さうか、そんなに大勢の百姓を使ってゐるのか。それでは御苦勞だが、昨日お前の高粱畠に五十名ばかりの馬賊が逃げこんだから、みんなでその馬賊をつかまへてくれまいか」と云ひました。天海は、すっかりあてがはづれてしまったので「隊長さん、私の高粱畠はあんまり廣いので、とてもさがして來る事は出來ません」とことわりました。それを聞いて隊長はたいへん怒りました(つゞく)

大チャンノ モウジウガリ (57)

ハルミチ作　ジラウ畫

「ドウシテ ジドウシヤ ヲ トリカヘサウカシラ」ヲヂサン ハ ウデグミヲシテ ジット カンガヘコミマシタ「ドウシテ ブル ヤ チンパンヂー ヲ タスケダサウカシラ」大チャンモ クビ ヲ カシゲテ カンガヘマシタ。

ソノトキ 大チャン ハ フト イイコトヲ オモヒツキマシタ「ヲヂサン イイコトガ アリマスヨ」「エ? ソレハ ドンナコト?」ヲヂサン ハ メ ヲ マルクシテ 大チャン ノ カホヲ ノゾキコミマシタ。

密接な關係のある 榮養と肉體美
美しくなりたい人の心得ねばならぬこと

醫學博士 藤卷良知氏談

[illegible]

して肌の艶が失せて來ます。毛並の惡いのは榮養不良の關係で、從って毛をよくするにはレスチン(玉子の黄味、人參)などを攝るとよろしい、けれども

◇脂肪が多過 ぎると却って毛を害する虞があります。そこで美しくなければならぬのは、適當な榮養を適度に取り合せて、且運動をよくすれば艶々した肌の美しく肉體美となれるわけで、特に便通をよくつける事も美といふ點から大切な事ですが、それには纖維のある食物、野菜類がよろしく、肥りたい人は運動を避けて澱粉を多くとればよろしいのです。

つてしまひます。それかと云って脂肪を全然攝らないと皮膚の光澤がなくなります。血色をよくするには蛋白質と鐵分がよろしく、何れが缺乏しても貧血して顔色蒼白となり、美の障害となり易い、牛乳は蛋白質が多くて皮膚を白く滑らかにすると云ふが鐵分が少い。鐵分を含んだものとしては肉類、肝臟、玉子、野菜殊にホウレン草等その主なるものですが、やはり過食となれば却って害となる事があります。又お茶を飲むと皮膚が茶褐色となり

◇蜜柑や南瓜 のやうなカロテンの色素を含んだものを多く食べるとその色素が現はれて黄色くなります。肌を白くしやうと思へばお茶などを控へ目にした方がよろしいのです、日本人でも長らく外國へ行って居れば食物の關

支那看板 種々相(1)
人目を避けた裏通りの質屋さん

ゴミゴミした支那町の裏通りを歩くと「當」の一字を筆太に書いた看板をよく見かける、これは貧乏人社會になくてはならぬ簡易金融機關の七ツ屋さんで一寸隙は人目を避けた町の裏の方にあるのも面白い、眞晝間はお客がないものと見えて、たいてい淋しく戸を閉ぢてゐる、看板の「當」は言はずと知れた抵當の當である

バレーボールの『改正規則』に就いて(上)

原田修三

◇

最近滿鐵滿電等の大會社に於て社員の健康增進の爲めバレーボール(滿鐵では體育ボールと稱す)を奬勵することゝなり、昨冬以來着々準備が進められてゐたが、昨今の暖氣もうで、各個所に於て夫々晝休みの時間や退社後の時間を利用して盛んに始められてゐる。本年の滿洲一般體育界は此のバレーボールを中心として相當に賑はふことであらう。

◇

先日本紙上に數回に亘って立上氏が「體育ボールに就いて」と題する簡單にして、要を得たる記事を書かれたので、未だバレーボールの何たるかをも解せられない人々にも大略そのアウトラインは了解されたものと思ふ。

◇

私共は、スポーツの民衆化と云ふことに常に意を用ひてゐるが、その目的のためには此のバレーボール競技の如きは最適であると信じて疑はぬものである。私は此處に立上氏の記事に蛇足を加へる積りはないが、昨年の秋の神宮競技大會から改正された排球規則の改正要點を記し、併せてその改正が前述のスポーツの民衆化合理化の爲め頗る適切なるものであったことを記述して、此の競技に攜はつてゐる人々の御參考に供したいと思ふのである。

◇

此の改正規則は未だ條文に印刷されて發行されてないので一般には未だ知られてゐないが、昨年の神宮大會では新規則を實施して相當の効果を擧げてゐる(滿鐵では此の改正規則を取入れて特殊な滿鐵ルールを制定した)

改正要點

一、得點―最も大なる改正と云へばこの採點方法である。從來得點の機會はサーヴ側にのみ與へられ、サーヴ側の失策はサイドアウトと云って單にサーヴの權利を相手方に讓るのみであったが、新規則では從來サイドアウトとせられたる所を、レシーヴ側の得點とするに改正された、乃ち得點の機會はサーヴ側にもレシーヴ側にも同じ樣に與へられた譯である。而してサーヴは一競技者のサーヴ中兩チームの得點合計三點を數ふるに至るまで之を續け、三點を數ふるに至らば相手チームに移るのである。(乃ち兩チームの得點がその倍數になる毎にサーヴを替へる)此の改正によって得た第一の効果はゲームのテンポが速やくなったことである。從來技倆伯仲のチーム同志に於てはサイドアウトのみを繰返して一向得點の進まないゲームが行はれて興味を殺ぐこと著るしかったが改正規則によれば、得點の機會が双方に與へられたのでズンズン得點が進み、競技時間も短縮され興味も深くなった。而してサーヴは三點を數へる毎に替るので從來の樣にサーヴの巧な者が甚だしい時には十數點を一擧に稼ぐと云ふ樣なことがなくなって興味ゲームとして合理的になった譯である

口の臭くなる いろいろの病氣
病原の治療をすれば臭みも止る

口の臭いのは諸種の病氣の症狀として現はれるものです、然し又口中の手入を怠れば臭くなるのは當然のことで常に清潔を心掛ける必要があります、處が若し原因が次に述べる樣な種々の病氣によるものならばその病氣の起る場所によって醫師の適當な治療を受ける必要があります、此中で一番多いのは

種々の胃病 で胃の中で食物が腐敗、醱酵その他の分解作用を起すために口臭を來すのが多いやうです、これに對しては腐敗等の分解作用を起さぬ樣にクレオソード、レゾルチン等を服用するのがよい、それから口中に口腔カタル等の炎症のある場合たとへば貧血の人や腺病質の人に多い口腔糜爛症だとか或は異物の刺激で炎症を起した時等も口臭が起ります 口の中の異狀ではごく稀なものですが水癌といって頬の中が崩れて行くものがあります、これも

口臭の原因 でこれ等は皆口の中に異狀があるのですからよく判ります、その他口臭を伴ふ病氣としては肝臟の病氣殊に黄疸諸種の肺の病氣、この中には腐敗性氣管支炎肺壞疽等がありますがこれ等何れも病氣によって特別な臭味があるもので勿論醫師について口臭を起す樣な病源の根治に努める外ありません

會と講演

▲婦風會講演 十九日午後一時半より沙河口日本基督教會に於て講師磯部牧師、演題―最大なる今日の問題

テレビジヨン

◇小學校から中學、中學から高等學校、それから大學と現教育制度は餘りに段梯式だ、どうかして一つの學校で教育を完成するやうにしたい……とは田中文相の意見。

▽

遞信省で計畫中の東京大阪間電送寫眞いよいよ完成、實用化時代に入る。

▽

禁酒國の米國に近年アルコール中毒者が益々激增の傾向があるバッカスの神は密かに笑ってゐることであらう。

▽

各學校の總決算期で卒業式が次々に行はれてゐるが、一般に式が長すぎるといふ聲が高い、特に女學校に於て然り、參列者が居眠りをするやうでは式の嚴肅味を缺くこと夥だしい。

▽

宮崎縣立小林中學校は生徒の同盟休校や教員間の軋轢が絶えないためすっかり社會の信望を失ひ本年は新入學の志望者が一名もないさうだ。

新刊兒童教育書紹介

▲教育論叢(三月號)數觀念の發達と逆九九、既成宗教衰滅の原因最近の教育實際問題、修身教育座談、その他隨筆、文藝等(五十錢東京市牛込區赤城元町文教書院)

米作多收穫に成功 反二十二俵の增收

昭和四年度の全國米作多收穫共進會の成績によると千葉縣の北田嘉三郎氏は反八石八斗三升八合即ち反二十二俵強を增收し、埼玉縣で青木高助氏の七石九斗一升強、廣島縣で小川馬太氏の七石五斗四升強、岩手縣で眞籠喜一氏は七石四斗三升強を增收し共に稻作多收穫に大成功した。

今同氏等の稻作法を見るに、同氏等は豐沃素式稻作法を行って居る豐沃素式とは豐沃素と云ふ一種の原素を各肥料に用ひて行ふ稻作法であって、此豐沃素を用ひて肥料の自給法を行へば今迄使って來た何百圓と云ふ金肥は殆んど半額で足り、尚收穫の增收も出來るので今各地で大好評である。豐沃素の發明者は東京小石川大塚仲町日本土地改良研究所であるから詳しき事柄は同所宛ハガキで申込めば豐沃素に對する說明書や實驗成績書類の參考書類を無料配布する筈なれば早速申込がよい。

日本を[illegible]された政黨と學者

西洋の海賊と白人の末路

伊藤彦造 畫

西洋の海賊

西洋人は十五世紀の頃から海賊に依り世界の征服を企て、世界の富を掌握するに至り、有色人種の膏血を絞つて、働かずに食ふ夢の享樂世界を描いて居つた。殘るは日本と支那等の掠奪であるが、之等の國は野蠻未開の國として之を輕視し眼はずして思想上と經濟上とに依て征服する方針を採り、地球上は白人の世界なりと有頂天になつて居つたのである。

處が、思ひがけもなく日本といふ強敵が現はれた。それは、歐米各國が世界の強國なりと畏怖して居つたロシヤを、日本が打破つたので、そこで世界の歴史に一轉機を劃し、白人が有色人種の膏血を絞つて、榮耀榮華な暮しをせんとする迷ひの夢が醒めたのである。處へ間もなく、世界戰爭といふ同士打の慘劇が演ぜられ、その終局は共倒れで、西ヨーロッパは沒落の道程を辿りつゝあるのである。漁夫の利を得たのは米國と日本であるが、之も近頃贅澤三昧に陷り享樂に耽り、西歐が踏み誤つた道を辿りつゝあるのである。その西歐の失敗を追うて之を模倣して行きつゝあるのが、悲しむべき現代相である。履き違へてはならぬ。日本が世界一等國の班に列し得た長所を益々發揮せねばならぬ。長所とは何であるか、それは我國特有の國民性である。君民一致である。

附言 歐米人は放牧生活から海賊となり、掠奪主義で發展した民族であるから、武の道義觀念はないのである。その證據は、掠奪した有色人種の膏血を絞つて、あらゆる贅を盡し放縱逸樂を貪つて居るのである。海賊民族の、いはゆる濡れ手で粟の摑み取りで有色人を働かせて、白人が勞せずして食ふといふ非人道的な事を見聞して、之を文明なり進歩なりとして模倣しつゝあるのが、現代日本の政治家なり學者なりである。現に我國の政黨は掠奪主義で政權を爭ひ利權の前には國家も道德も眼中に置かず、黨利黨略に耽り國家を破滅に導かんとして居るのである。日本主義に醒れ、模倣政黨も金權代議士も。

第二篇 教育美談 右其九十三 左其九十四 有田音松

政黨跋扈して國家亂る

古今に稀な義商の龜鑑

伊藤彦造 畫

淺野長矩が殿中に於て刃傷に及び男性的の意氣を示したのも、四十七士が黨を組んで忠節の美名を殘したのも、當時の日本主義者、山鹿素行の薫陶の結果である。

吉良上野介は官職を笠に被て、賄賂請託を恣にし諸侯を苦しめ、諸侯も亦、觸らぬ神に祟りなしで珍品賄賂で之に迎合して居つた。

處が長矩は山鹿素行から武士道の薫陶を叩き込まれた清廉潔白の士であるから、殿中で上野介から男子として忍び難き侮辱を與へられたので武士の本分と綱紀肅正の大局から五万三千石を棒に振つて刃傷に及んだのである。長矩は利欲に超越せる、古今に稀な眞の典型的武士である。

赤穗義士は、長矩の刃傷を以て一徹短慮の仕事とせず、正義のため當然採つた途とし、尚その當時は綱紀紊亂し士氣銷沈し[illegible]に陷りた時代であつたから、民心を鼓舞せんが爲に日本主義を奉じ復讐の快擧に出たのである。赤穗義士の忠死は代表的美談として、古今を通じ民心に裨益することが多大である。乃木將軍を始め維新の元勳を育んだのも、山鹿素行の學統たる松下村塾である。明治維新は實に山鹿素行の日本主義によつて誘はれた勢力に依り發現したのである。

[illegible]長矩の父、長友が[illegible]十九年[illegible]として

赤穗城に勤し、一藩が其の薫陶を受けたのである。又天野屋利兵衛は淺野侯の出入商人で山鹿素行の感化を受け、商人にして武士も及ばぬ任俠剛直、水火の苦闘も意とせず、四十七士をして本懷を遂げしめた古今に稀な義商として名を殘したのである。

附言 赤穗義士が結黨して復讐の擧に出たのは、國家の元氣を振起する爲であつた。然るに今の政黨は吉良上野介式である。大野九郎兵衛式である。目的は珍品である。金の政黨である。利欲本位の政黨は[illegible]すまい。局に當る者は時代の風潮に捉はれず、身命を賭し斷乎として此の難局に善處し、素公の至誠を體せ。

義の天野屋利兵衛 彦造

肺病……兄は歸らぬ旅

私の發病……入院……經過不良 最後の手段として入院中 有田藥の服用で全快

家では兄が永の年月肺を病んで日々に危篤に陷つてゐる際、仕事の都合から今度は私が旅先で四十度近い發熱で郷里に送り歸され父母の看護を受ける身となりましたが、間もなく兄は永久に歸らぬ旅に立ち新たなる悲しみと共に病症は惡化し食慾はなくなり咳は出で胸は痛み、晝過ぎから熱が出るので自分も兄と同じ病氣ではないかと豐橋の醫師にレントゲンで診て貰ひましたら、肺が惡いから大切にとの事に暫らくその醫者に掛かつてゐましたが段々惡くなる一方なので健康保險證を利用して濱松市の病院に入院、レントゲン診斷を受けました處、氣管支は勿論肺も胃腸も惡いそれに痔疾は結核性かも知れない、まるで病氣の問屋ではないか、まあ十分養生せねばならぬと申されました。私は今まで醫師を變へた事三度、私も兄の跡を追うて兩親に先立たねばならぬのか……全快は到底望めない事か……今一度なんでも全快したいものだと一人淋しく憂慮の日を過して居りました。或る日突然有田ドラッグの全快廣告が新聞に澤山出てゐたのを見たので何が効くかも知れんからと父が豐橋市(花園町通)新淺町有田ドラッグ販賣所を尋ね今迄の經過をお話しした處、く同情下され、この病は治り易いものであるとて内務省發行の「國民と結核」といふ本と合理療法の書いてある「生光」といふ養生本を下されたので有田音松様監製の特製治肺劑と特製胃腸劑並にオーソールの三種を求めて父は勇んで歸つて參りました。然し私は發病以來といふものは各地の名醫に診せても惡化する一方なのに賣藥位で何うして全快するものかと主任様から承つたすべてを信ずる事が出來ず半信半疑の内に醫藥の傍ら服藥を始め一日二日と過ぎ三日目には、あに圖らんや藥効顯はれ四日目より確實に熱が低下し始め食事は美味しく、氣分爽快となり盜汗もいつしか止み恰度薄紙を剝ぐ様に現はれた偉大なる効力に家族一同は驚きかつ喜び、スッカリ元氣付いて引續き五週間分の服藥後には體重さへも元の通りに增して全快なるゐました。其後病院にて診斷により最早全快したれば退院するも差支なしと云した院長は、餘りにもスピード的な全快振りに對して不思議に堪へぬ面持ちであつたのも今はなつかしき思出の一つになりました。唯だ私は兄が有田ドラッグの靈藥を知らずして遂にサタンの餌となつたのが思ふにつけ返す／＼も殘念でなりません。

愛知 縣渥美郡二川町大字上細谷乙百四十八番戸 全快者 朝倉春枝 親權者 朝倉圓次郎

朝倉春枝様

私は肺病をかうして治した

私は幼い時から丈夫な體で御座いましたが風邪が因で脚が重苦しく肩が非常に痛み咳が出ますし發熱するので醫師に診て貰ひますと、肺尖加答兒だから今の内に注意して養生せねばいけないと申されましたので驚き、それからは醫者の云ふ通り養生しながら一ヶ月余りも通ひましたがどうも捗々しくないものですから、家族の者は心配して醫師に聞いてみましたら一番よいのは海岸へでも轉地して靜養するのがよいとの事でしたが、費用がいりますので思ふに任せないので困つて居りましたところへ、ろくまくと肺炎で永らく臥て居つた病人が有田藥で治つたと云ふ事を知らして下さいましたので服んでみたくなり、上州太田町販賣所を尋ねまして逐一病状を話しましたら主任の方は色々親切に養生法を教へて下さいました。その時に有田治肺劑と血液素を求めまして歸宅早々服み始めましたら、脚の痛みもよい様になり咳も幾分樂になりました。主任様も度々御見舞下され牛乳や鷄卵の様な滋養物を下さるし、その度にきつと全治するから他に迷はず養生を守つて連服しなさいとそれはそれはよく慰めて下さいました。お藥を服む度に氣分がよくなり食慾も進んで來て、連服九週間にして顔色もよくなり體重も以前に增し何の異狀もなくなりましたので念の爲めに醫師に診斷して貰ひますと體に異狀がないと申されましたので本當に嬉しう御座いました。有田治肺劑や血液素の有効であります事を皆さんに知らしたいものと拙い筆ではありますが實際談を申上げる次第です。

群馬 縣新田郡太田町五百七番地 大西様方 全快者 茂木久江

茂木久江様

醫者並に病院と商會の藥

商會が是れまで取扱つた全快者中には、入院又は醫者にかゝり服藥中、又病院で全快した人も澤山あり、又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて全快した人もあるのであるが、いづれかといふと、病院や醫者にかゝりつゝ商會の藥を服用せられた方が安全である。それは、素人目では病状が良いやうに見れても、病症の惡化しつゝあることもあるから、醫者や病院の診療を受けつゝ商會の藥を服用せられることが、最も安全なる全快への近道である。

有田ドラッグ商會主 有田音松

縣立病院を退院して有田藥で全快

風邪をひきそれがなか／＼治らずその内に熱は出るし又胸の方が痛くなり何んだか氣になるので廣島縣立病院で診斷を受けし處肋膜が惡いと申されましたので、早速入院致しましたが何分にもはか／＼しくないので退院致して處の醫師にかゝつて居りましたが、近所の人から有田ドラッグ藥で澤山の全快者のある事を聞き、そんなによく効く藥なら是非一度服藥してみたいと早速西條朝日町有田ドラッグ事務所へ參り今迄の容體を申しました處、主任様より肋膜は肺臟を包んで保護するところの袋であつて、この袋の中に水の溜るのと水の溜らないのとある。さうしてその大部分が結核性で事實は肺臟内の潜伏結核から續發して來るのが多いのであるが、結核菌が潜伏してゐる時は肋膜病らしい徴候が身體に現はれて來ないで突然ろくまく炎を起すものだから素人はろくまく炎から肺病になるなど、思つて居る様に實際素人の氣付く頃にはろくまくから再び肺に病勢が擴がつて行くからである。とてろくまくの病源を説明して下され、而して詳しい養生法を聞かされまして有田特製治肺劑を買ひ歸宅後醫藥と共に服用致しました處二三日にして熱も段々下り痛みも止みましたので引續き三週間分服用致しました處日々によくなり今では以前の身體と少しもかはりなく元氣は日に增して參りました。念の爲醫師の診斷を受けましたら立派に全快して居るとのお言葉でした。私は元より家内一同大喜びして居ります。

廣島 縣賀茂郡吉土實村 全快者 今谷キミエ 親權者 今谷德助

今谷キミエ様

肺病ろくまくは譯なく全快する

夏に風邪に罹り咳が出て右胸部が痛み、次第に衰弱し遂に病床に臥す身となり痩せ細りますのでどうしたことかと醫師の診察を受けました處、濕性の肋膜にて右胸下部に水が溜つて居ると申されました。ろくまくだろくまくだといつて居る間に肺病で死ぬる人が多いため、ろくまくといへば肺病と同じ病だと聞いてゐるので恰も死の宣告でも受けた様な氣持が致しました。然し悲觀ばかりして居たところで致方がないものですから醫師の手當を受け初めは多少經快になりましたがはか／＼しくなく不安の念に心が暗くなつて行くばかりでありました。處が附近の人が會つて有田ドラッグ藥にて全快した事實を聞知つて居るし又人の勸めもありましたので秋田縣大曲町前通有田ドラッグ事務所に至り容態を詳細に話しますと、主任様は新聞に發表してある全快者は極く少數で全快者全體の五十分の一にも相當しないとて、それ等多くの全快者の體驗談を基礎として養生法や藥の服用方法を懇切に教へてくれましたので大いに力を得て悲觀の極から蘇生の思ひで早速特製治肺劑と血液素各一週間分宛買求め醫藥と共に併用致しました處、目に見れて効果が顯はれ日に日に快方に向ひ右胸下部の水溜りも何時の間にか自然となくなり五週間分の服藥にて以前に勝る健康體となりましたので、念の爲め大曲町の醫師に診斷を受けましたら全く全快して居るとの事にて飛立つ程嬉しく思ひました。これ全く有田様のお藥のお蔭であると思ひます。私は世の同病者のお方に廣く告げ全快の喜びを頒ちたいと思ひます。

秋田 縣仙北郡長野町四十八番地 全快者 相馬トシエ

相馬トシエ様

佐竹侯累代の居城 秋田城 元「久保田城」と稱す

羽後秋田城

慢性氣管支加答兒から肋膜炎……肺病

慢性の氣管支炎で時々は治つたり惡くなつたりしてゐたものですから大して氣にもかけず働いて居りました處今度はどうしたことか少しもよくならず脚が痛み、身體が非常に疲勞するものですから博士の診斷を受けました處、乾性肋膜炎と氣管支炎で肺も大變弱つてゐるとの事で博士の藥を七ケ月ばかり續けて見ましたが少しも思はしくありませんので、その後あつちこつちと醫者を變へ又他の博士の方にも診て貰ひましたが依然としてよくならず、さうかうする内一ヶ年は經つて了ひました。折柄有田ドラッグによい藥のあることを聞き、父が中津川相生町有田ドラッグ專賣所に至り私の容體を申上げ主任様から養生法を教へられ有田音松様監製の有田血液素と治肺劑とを買求め歸り主任様から承つた話を聞かせて呉れたので服用する事になりました。すると三四日のころから追々と氣分がよくなり食慾も增し熱も下りして次第によくなりさしも頑固で三ヶ年間も苦しんだ私の病氣も十週間の服藥でまるで嘘のやうに壯健になりました。念の爲め醫師にX光線で診て貰ひましたが立派に全快してゐるとの事で家族一同大變喜んで居ります。

岐阜 縣惠那郡[illegible]村角領五七二九 全快者 細川すぎの

細川すぎの様

黑田侯累代の居城 福岡城

筑前福岡城

×印は天守台

黑田如水公が太平の世に農民を苦めて天守閣を造るの要なしとて遂に天守台のみにて天守閣の建造を見るに至らなかつた 福岡の稱は黑田侯の祖先が備前福岡の出生なるが故に祖先を忘れざる意味で築城と同時に此地を福岡と稱したのである

天下の大問題となつた良藥

有田ドラッグ商會主 有田音松

肺病は死病なりとして、醫學界で持て余して居つた、其の難病が商會の良藥で、續々全快者が出來るので、商會ではそれを天下の新聞に發表したのである。サア醫界は勿論社會一般の注視の的となり、其の結果東京の大新聞の問題となつたり全國の一万からの香具師が、人寄せの材料に罵倒するに至り、官廳でも捨て置くことの出來ない立場となり、新聞に發表した全快者を全國の警察に囑託して嚴密なる(一年半の日子を費し)調査をせられた結果、僞りでなく眞實の全快者であつたので、公明正大となつた譯である。サア商會では誰に憚ることもなく、否な立派なる全快者と藥の有効なことが立證せられた次第である。

「之れだしも信ぜざれば天下に信を置くものなし」

迷ふ事なく商會の良藥に頼つて一日も速く全快せられんことを祈る。

肺病ろくまく全快者續出

肺病ろくまく請合藥

	八日分	十六日分
別製治肺劑	十五圓	二十八圓
特製治肺劑	十圓	十九圓
有田コール	八圓	十五圓

本劑の服用に依り咳を鎮め、食慾を進め熱を去り盜汗を防ぎ、腦を靜めて安眠せしめ、目に見れて經快に向はしむ。殊に別製治肺劑は今回新に最有効の高貴藥を配劑し一日も全快を早める様苦心したる良劑にして、その効能偉大なり。尚何れも醫藥との併用差支なし、故に醫藥と共に本劑を服用する時は全快速やかなり

警告

紛はしき ニセ藥 を賣る者あり

御買取の際左の如く藥袋並に藥函に

本舗 大阪内本町二

發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三

「有田ドラッグ」「有田音松鑑製」

この文字あるものを必ず御買取あれ

有田ドラッグ商會主 有田音松

◆東洋一のチエーンストアー◆

關西發賣元 大阪心齋橋南詰

關東發賣元 東京日本橋通三

左記專賣所にてお買取あれ

◉滿州

大連但馬町角 旅順敦賀町 鞍山赤城町 遼陽東洋街 安東県市場通 奉天紅梅町 撫順東六条 鉄嶺敷島町 開原新市街 四平街 営口永世街 哈爾賓傳家甸

◉朝鮮

京城本局前 黄金町 練兵町

釜山弁天町 仁川宮町二 大田栄町一 群山東栄町 浦項本町 全州高砂町 木浦栄町 麗水港 大邱弓町 金泉錦町 馬山京町三 光州本町 兼二浦本町 鎮南浦碑石里 平壌局前 新義州常盤町 元山本町三 咸興本町二 羅南生駒町

滿鮮發賣元 京城郵便本局前

台灣發賣元 台北本町二丁目

有田ドラッグ西部專賣所所在地

百瓦服めば四百瓦の血が出來る

有田血液素 一名オーソール 定價四圓

身體の虛弱者、病弱者が普通滋養物として第一に攝取するものは牛乳、肉、魚類、玉子、ソップ等である。是等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用によらざれば滋養とはならないのである、所で虛弱者や病弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである。故に大學病院にても、入院患者に對して流動性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである、併しこれとても滋養療法としては、まだ完全とはいひ難いので當商會は之を憂へ有田血液素を創製したのである。本品の特色は如何なる胃腸の惡い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中にて溶解しそれが血となり全身の滋養となるのである。

有田血液素を服めば、左の如き著しき効力を顯はすのである。

(一) 顔面蒼白の人は直に顔色等に血色を顯はす事

(二) 體重增加する事

(三) 血液增加するを以て精力を增す事

(四) 冷性の人は身體に温味を增す事

その他病後、産後の一般虛弱者、天性の虛弱者、運動不足、肺病、肋膜、心臟病等の貧血者には缺く可からざる補血滋養の血液素である。

商會は本品有田血液素は補血藥として有効なる主成分Heamoglobinを如何に多量に含んでゐるかに就ては内務省衛生試驗所分析表に依りて知らるべし。

報告

大阪市南區末吉橋通三丁目五番地 依頼者 有田音松

第壹四九號 一オーソール 壹種

右ノ名稱ヲ附シ當所ニ提出シタル品ハ暗赤色ノ乾燥セル粉末ナリ之ガ分析ヲ遂グルニ本品百分中ニ於テ左ノ如シ

ヘモグロビンノ含量

ヘモグロビン(酸化ヘモグロビン) 八五・五

大正二年四月二十九日

内務省大阪衛生試驗所

所長衛生試驗所技師 平山松治

主任衛生試驗所技師 森[illegible]

商會 ニセ物を賣るものがありますから有田音松鑑製の文字に御注意下さい。

單なる御風氣でなく御懷姙の御吉兆を拜す

―皇后陛下の御容體―

侍醫寮では愼重拜診申上ぐ

【東京十八日發至急報】皇后陛下には去る六日地久節當日より輕微なる御風邪氣味にわたらせられ、御快癒あらせられたるも尚御靜養の御意味で一旦廿二日に御延期になつた女子高等師範行啓を更に廿七日に御延期遊ばされ、明十九日デンマーク皇儲殿下との御會見をも御取り止め相成つたが、侍醫寮では陛下今回の御容體は單なる御風邪と云ふ御警戒の外に、更に御目出度き御懷姙の御吉兆ではないかと特に愼重に拜診申し上げてゐる、右につき某侍從は左の如く謹話した

御吉兆かどうかはまだ御確證を拜さぬ、今は申し上げかねるが御風邪は侍醫寮で拜診の結果、全く御快癒あらせられ、昨今は御風呂も召されてゐらせられます、二十七日は女子高等師範行啓の御豫定であるが夫れは御豫定で御決定ではありません、御近狀が御吉兆を示すものとすれば非常に御喜ばしい次第です

大連署が本腰となり警察犬採用の研究

滿鐵がドイツから購入するシエパード種の仔を讓り受けて實現

科學の力も及ばない偉大な臭覺力と感覺力を持ち、世界先進國で軍事用に警察用に珍重がられてゐるドイツ産のシエパード種の犬三十頭が滿鐵の購買りで來る六月中旬大連へお輿入りをして來る――この犬はドイツシエパード倶樂部の折紙つきの優秀種で、既に去る二月廿六日

蒙古丸 でドイツを出發し目下太平洋を航行中であるが、滿鐵ではこの三十頭を種犬に漸次殖やして沿線各驛の警備用に使ふ目的だが、大連署でもこの機會に犯罪捜査上シエパード種の警察犬採用の計畫をたて目下南本獸醫の手で研究を進めてゐる、この計畫は關東廳保安係で夙に計畫をたて、田口警部が專ら研究を重ねてゐるが、豫算關係で實現を見なかつたところ、今回はからずも滿鐵で同一目的の下に三十頭の犬を輸入する事となつたので、これが繁殖を待つて讓り受けたらいよいよ警察犬としての訓練を試みようとするところまで話が進んでゐる、シエパード種は偉大な臭覺と

感覺力 を持つてゐるので犯人捜査又は證據物件の蒐集等には何ものも及ばぬ働きあるものといはれ、今日まで重大犯人未逮捕で苦き經驗を有する大連署では是非警察犬採用の意向を持つてをり實現の曉は犯罪捜査上に一新期を劃すものと見られてゐる（寫眞は

瑞典皇后陛下御重態に陷らる

【ローマ十七日發電】スエーデン皇后陛下は當地に於て昏睡狀態に陷られ御重態である

白川友一氏收容せらる

＝某重大事件の中心人物＝ 昨日飛行機で歸連

過般大連に發生せる某重大事件の中心人物として捜査中であつた市内櫻町百十二番地白川友一氏は突如十八日着旅客機にて來連し、午後三時半頃大連地方法院檢察局に任意出頭したが、係檢察官の取調を受けた上身柄はそのまゝ收容された

麗日

滿洲式に

シエパード犬の訓練が一仕事　南本獸醫談

右につき大連署南本獸醫は語る

シエパード種が警察犬として偉大な功果を擧しつゝあることは世界警察界の實證に徵して明かなことである、何しろシエパード種は六十メートル先に犯人の居ることを感覺でもつて知つたり、或は犯人の歩いた後を臭覺と足跡によつて追跡する明敏な力を持つてゐる、この訓練方法は一仕事であるが今度滿鐵が輸入する犬は既にドイツで充分訓練したものである、しかし言語地理等が異り、殊に訓練者が代つてゐるから所謂滿洲式に仕込むまでは餘程の努力を要するだらう、大連に來るシエパード種は一頭五百圓位でそれに航行中二十五圓の保險と船賃を含めば非常な高價なものになるが氣候の變化で三十頭のうち半分位無事に輸入されゝばよいと思つてゐる

七十名の乘客が大滿足

昨日貔子窩に於る遊覽飛行の第一日

日本航空輸送會社大連出張所主催同社開業一周年記念遊覽飛行第一日は十八日午前九時から貔子窩管内夾心子飛行場で行はれたが、何分同所で飛行機の飛ぶのは最初だけに非常な人出で、貔子窩警察署から繰出された三十數名の警官隊はオートバイ、或ひは馬を驅つてその整理に血眼であつた、午後に入るや觀衆は

益々數を增 し、城子疃第一夾心子、東老灘の各普通學堂の團體見物もあり、附近居住の日本人の奥さん連の見物も多い、飛行は終日快晴の好天氣に惠まれ、美濃操縱士の堅腕と相待つて乘客に充分の滿足を與へ非常な盛會裡に午後三時二十分目出度く第一日を終了した、時間の都合上豫定の回數だけは飛べなかつたが當日の乘客は午前三十名、午後四十名、其の中には貔子窩民政支署豬苗代警務課長、渡邊總務課長初め多數の警官もあり、女性は六名で武並民政支署長夫人、豬苗代氏夫人、堀貔子窩居留民會長令孃久子さん等も乘つたが、何んといつても異彩は

六十七歳の 貔子窩郵便局次席森氏母堂こま子さんと四名の支那人であつた、亦同社滿鮮連絡乾氏操縱の下り機が午後一時ごろ同飛行場上空に差かゝり滿場の歡呼を浴びつゝ三回の低空旋回飛行を試み一層の光彩を添えた、尚同遊覽飛行用のスーパーユニバーサル機は再び美濃氏の操縱にて午後三時廿五分同場離陸乘客六名を乘せ同四時無事周水子に歸着した

陸軍の弔慰金

一人當り五百圓と決定

鎭海犧牲者に對する

【東京十八日發電】杉山軍務局長は十八日朝鎭海事件の實地調査を終へて歸京したので、陸軍省では同日午前十時より阿部次官以下參集し杉山局長の報告に基いて慰藉金問題につき協議の結果、法規の最大限たる一人當り五百圓とする事に意見一致し總計五萬三千五百圓は今月中に發送されることゝなつた、なほ陸軍關係の慰藉金、弔慰金は

一、在職高等官醵出弔慰金
一、陸軍大臣弔慰金
一、朝鮮軍司令官弔慰金
一、陸軍省弔慰金
一、朝鮮軍將校以下醵出弔慰金

の五種總額八萬圓を突破する筈である、また責任處罰に關し陸軍大臣より更に加罰を見るのではないかとされてゐたが、既に責任者何れも最大限度の處罰を受けてゐるのでこのうへ陸相の加罰はされぬものと見られてゐる

大連市吏員の綱紀肅正問題

大連市吏員の綱紀肅正問題に關しては田中市長が極力調査を進めると同時に、また監督の立場にある大連民政署でも犯罪の構成すると否とを問はず斯る問題は市の體面上遺憾なりとし各方面に手を廻して調査中であつたが、大體に於て事件の輪廓は判明した模樣である、尚現市吏員中には指揮監督者の許可なくして貸家業を經營してゐる者もあり、之れ等も明かに市吏員服務紀律第七條に違反してゐる事なれば右綱紀肅正上田中市長の手腕に期待する者多く、民政署當局に於ても若し市長にして適當の處置に出でずんば嚴重警告を發すると敦圉いてゐる

撫順東郷坑自然發火

今後半ケ月は採炭不能か

【撫順特電十八日發】十七日午後十一時東郷坑南坑一區第四斜坑より自然發火し十八日午前八時まで九時間燃え續け毒ガスは濛々として坑外まで噴出し目下なほ延燒中である、前島東郷採炭所長以下二百名昨夜來總出動漸く密閉作業を完了したが、同區は今後半ケ月間採炭不能の見込みである、其後取調の結果中毒者日本人七名、支那人一名なるも重傷者は既電の如く日本人島中寛一氏外に支那人一名にて其他目下取調中

腦脊髓膜炎が上海で大流行

日本人も五名罹る

十八日入港の大連丸船醫川野昇氏が語るところによると、目下上海は腦脊髓膜炎が流行し既に四十名からの患者を見、そのうち日本人の罹病者五名既に四名は死亡せるので極度の恐怖狀態におかれてゐる、尚毎日少くも十餘人は新患者を見る程で流行時期に入つたとはいひ乍ら上海における各國は目下防疫に大童であると、しかして今年度の病狀は昨年の猛烈なのに比較すれば遙かに輕症ではあるが死亡又は痴呆を免れない程度だと、尚當地海務局では愈々海より侵入する病菌驅除、防止の目的を以て戰鬪準備を開始、今度は檢疫に對し嚴重な態度で臨むと

芝罘檢疫開始 當地海務局への情報によれば上海方面における腦脊髓膜炎猖獗の現狀に鑑み芝罘においては萬一を慮り十八日より芝罘入港船舶の檢疫を嚴重勵行すると

埠頭ビルに御紋章類似模樣

埠頭ビルは昨夏失火後着々復舊工事に努力殆ど完成の運びに至った

が、これがエレベータ工事中階數指示表に菊花御紋章に類似した模樣が附されてゐる事が端なくも水上署員に發見され問題視されてゐる

が、水上署では關東廳の意嚮を聞いた上でこれが處分をするとて目下調査中である

三人組强盜昨夜榮町に現る

支那人質屋を襲ふ

十八日午後九時頃市内榮町二ノ七十九號支那質屋大來陶主人周武承方へ灰色の目かくし帽を冠つた身の丈普通いづれも三十歳位の三人組の强盜侵入し、一名はハンカチに包んだ拳銃やうの物を以て家人を脅迫し小洋約八十元、大洋約三十元と鑽、指環二十個を强奪し逃走した、急報により小崗子署では司法主任以下總出となり各署に手配し捜査に從事したが本稿〆切までは逮捕に至らなかつた

慈惠病院が增築

附添婦を直營に

大連慈惠病院では目下昭和五年度豫算を作成し理事者間に於て審議中である、同病院現在の入院患者收容能力は百卅餘名であるが近年入院患者漸增の傾向にあり、年中滿員の狀態にあるので病棟を增築して約七、八十名程度の收容すべく擴張を行ふことは年來の懸案となつてゐたが、昭和五年度に於ては約五萬圓を投じいよいよこれを實現することに決定した、尚入院患者の負擔輕減を圖るため現在の附添婦を直營制度に變更し、入院料が一日一圓廿錢に過ぎないのに附添婦に一圓四十五錢を支拂ひつゝあるが如き現在の不均衡を改善すべく金井理事長其他の手により研究中で、實現のうへは病室增築と共に入院患者の一福音とされてゐる

實滿野球紅白試合

日時　四月三日午後二時半開始
場所　中央公園滿洲倶樂部球場
主催　滿洲日報社

鎭海事件犧牲者弔慰義捐金

鎭海事件の犧牲者に對する弔慰義捐金募集の報一たび傳へられるや各方面よりの同情翕然として集まり、大連市役所ではこれが受けつけに忙殺されてゐるが、十八日正午迄の寄附者は左の如く、累計三百十三圓六十錢に達した

二十圓小崗子警察署員一同、瓜谷長造▲十五圓滿鐵文書課人事係杉浦平八外二十五名▲十圓宛開原川島定兵衛、近江町山田浩通、伊勢町久原久平、神道金照教會、同修養會、櫻町寺久保四郎▲六十四圓連鎖商店常盤座▲五圓宛春日町區一同、大連少年團鳩班、旅順日本基督教會日曜學校、民政署文書係有志▲三圓宛柳樹屯大和寫眞館、西公園町武田綾子▲二圓宛鞍山齋藤儀左衛門、櫻花臺日曜學校一同、龍平丸佐々木義造、無名氏、向陽臺上田志馬平、滿蒙殖産株式會社、同社友會、神明高女一年生渡邊美惠子▲一圓五十錢明治町出口光子▲一圓宛大連商業一年生、大廣場小學校五年渡邊承五郎、若松町岡崎明子、同岡崎照子、滿電經理課龍田健吉、同井上富彌、大廣場小學校澤田裕之、董町河村晋吉▲五十錢宛大廣場小學校河野松生、大黒町森下茂、柳町加納節雄、日本橋小學校高倉敏子、同高倉季子、關和子、大黒町小堀文六郎▲三十錢宛水仙町大内喜光、櫻花臺古閑亮▲二十錢宛無名氏、黄金町岡村敬止、北大山通島末トラ

寄附電話は近く抽籤

七百八十八から二百數十受理

大連に於ける今回の寄附電話募集成績は中央局六百七十個沙河口分局百十個計七百八十八個の多數に達し、遞信局では目下之が受理方法に就いて審議中であるが、大體に於て前年の例により抽籤を以て二百數十個を受理せられる筈である、抽籤の如きも年度末切迫の關係もあり本月廿二、三日頃には是非執行したいと當局者は語つてゐるが、今回は沙河口分局の分は少數の事でもあるから中央局の分と同時に抽籤が行はれる模樣である

體育ボールコート開き

日ノ出町母の會

過般岡部平太氏を招じてスポーツ座談會を催し大いに氣焔を擧げた日ノ出町母の會では十八日正午より日出町兒童遊園内に新設された體育ボールのコート開きを擧行した二村滿鐵社會課長上村哲彌氏も臨席し高橋俊夫氏の説明で紅白に別れ四十位の御母さんもまだ新婚早々の奥さん等約四十名入り亂れてなれない手つきで練習したが二村社會課長上村氏もじつとして居られず上着をぬいで之等に交り二時頃和氣藹々裡に終了した同會では今後とも大いに練習して他流試合に應ずる由であるがやゝもすればひつ込み思案の婦人がスポーツ界への進出として大いに注目すべきである

滿洲青年聯盟旗揭揚式

四月三日に

滿洲青年聯盟では選定委員を擧げて聯盟旗の考究選定中のところ、愈々これが制定を見、來る四月三日の神武天皇祭當日をトし午前十一時から揭揚式を、本部及大連支部は大連神社に於て、沙河口支部は沙河口神社に於て、沿線各支部は其地の神社に於て一齊に擧行することゝなつた、尚制定された聯盟旗は目下本部に於て調製を急ぎつゝあるを以て出來次第各支部に交附すると

選拔試驗合格 十七日關東廳において執行された本年度關東廳選拔東京警察講習所入所試驗に小崗子署の池田敬一、沙河口署の坂本清兩氏が合格入所することに決定したので、兩氏は四月四日の開所式までに上京することゝなつた

公學堂卒業式 大連土佐町公學堂では二十五日午前十時から第七回卒業證書授與式を擧行すると

市内に盜難增加

春先になりて

春先になり人心が弛んだ爲か最近市内にめつきり盜難が殖えて來た

◇

十七日午前十一時ごろ市内信濃町弘濟病院辻慶太郎方の事務室に人の居ない隙を窺ひ何者か忍び入り机の抽斗から現金三十九圓、小切手二十圓を竊取逃走した、目下大連署で犯人嚴探中

◇

市内岩代町一五番地仕立屋郭重清方の裏口より十七日午後二時ごろ賊忍び入り銀三十九圓三十錢と衣類一枚（時價五圓）を竊取され大連署に屆出でた

◇

市内吉野町八十番地平尾看板店長谷川留之丞は十七日午前八時ごろ同町大連亭表口に立掛けて置いた自轉車一臺を何者かに乘逃げされた

◇

市内大和町二六番地中野重太郎方では十六日午後七時ごろ自宅外裏の物干竿に掛けて置いた男物久留米絣と木綿絣各一枚を盜難にかゝり大連署へ

◇

十八日午前一時ごろ市内若狹町二二八番地川上敬次郎方の留守宅へ何者か侵入、現金四十二圓プラチナダイヤ入ネクタイピン一個（七十圓）の盜難にかゝり大連署に屆出た

戀と地獄(74)

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

驛頭の捕縛(四)

「安心しておいで下さい。もうぢき解りますよ。」

と、刑事はさもうまさうにゴールデンバットの煙をふかして、

「ねえ、藤田さん、私たちにしたつて、さう獄卒のやうなつとめばかりしてゐるわけのものでもありませんさ。ときどきはひどくロマンチツクな役目も演るのですよ。……今日なんかその部でさ。やつぱしいつもの赤つ面より氣持がいいね。芝居で見るにしても、姫君さまから戀人へのお使ひに立つ役者は、滅相白く塗りこくつた綺麗な小姓にきまつてゐる。——この役は大概かりでミイちやん、ハアちやんからやいやい言はれるにきまつてゐますが、捕手の親方なんか舞臺でさんざ憎まれた揚句、道を歩いてゐてもうつかりすると石を投げられますぜ……へ、へ、へ。」

證三はまだ何が何やら解らなかつた。

間もなく、自動車は九段を上つて新見付へと抜けやうとするのだつた。

「フン、いよいよ家宅捜索とか臨檢とかいふことになつたのだナ。」

と、證三は心の中で思つた。

自動車は彼を載せて、彼の宿の方へ向つてゐるに違ひないのに氣がついた。

けれども、刑事はわざとそんな風によそほうのか、いつものやうな惡狡い色を浮べない目で證三を眺めながら言ふのである。

「しかしですナ、どんな赤つ面の捕方にしろ、やつぱし人情は持つてゐるのですよ。相手が大百をつけたさも惡黨らしい惡黨なら、落し穴にかけても捕る氣にもなるが、若衆立ちの敵の間者や優にやさしい落武者なら、彼方次第で無理にも見のがしてやりたくなります。たとへばですよ——」

と、刑事は不思議な微笑で證三を眺めて「私にもこれで人並の覺悟があるから、あなたのやうな青年が——無遠慮に言はせて貰へば荒物屋の二階に間借りしてゐる、貴族富豪の坊ちやんでも何でもない青年が、一等寢臺車で下ノ關に行くといふ事實を知つただけでもこれを洗へば何かネタが上がる——只事ではない位なことはすぐに氣がつきますよ。だが、あなたといふ人はこれでなかなか魅力のある人だからね——私はまあ今日は表だつて役目を忘れて置くつもりなのです。今のところはネ……私は何も役目の方で殊勲を立てたくも何もない。その上あなたといふ人が、さして、大した大事をはかる惡黨とは思はれんから……天下を窺ふ大伴黒主といふ人間にして柔男すぎるからなあ……。」

今日に限つて妙に親げな太田刑事と、相手が親げなら親げな程不安と疑惧とを感ぜざるを得ぬ證三とを乗せた自動車は、たうとう牛込納戸町の宿の前に乗りつけられた。

「さあ、降りませう。」

と、刑事は言つた。

證三はまるで暗示にかゝつてゐるものでもあるやうに太田刑事の後について降りた。

夕刊 滿洲日報 三月十八日

伊の均勢撤回を條件に 佛は六十二萬噸迄讓歩

タルヂユ全權が英國側に回答 政治協定以上の效果

【ロンドン十七日發電】フランス側では十六日夜深更まで會議の結果イタリーの均勢要求撤回を條件として新要求噸數を六十二萬噸まで讓歩することに決定し、タルヂユ全權は十七日右數字を口頭を以つて通知した、十六日チエカースの英佛會見にてマクドナルド首相がフランスの讓歩を迫つたに對しタルヂユ佛首相は一應政治協定論を出した上之が不可能ならばイタリーの均勢要求撤回を條件に新數字を提出する事を約束したものである而して イタリーの均勢要求撤回はフランスに執つては政治的協定以上の效果あるは勿論である

英米の噸數に影響 佛の新要求を容認せば

【ロンドン十七日發電】イギリスはフランスの要求を容れるため英海軍を

一、驅逐艦を五萬噸增の二十萬噸とす

二、巡洋艦三萬五千噸增の三十七萬四千噸とす

に覺悟した、然し右は十六日のチエカース英佛會議の結果形勢緩和される望みが生じた爲め幾分模樣替になるは勿論であるが、英の保有量の幾分變化を見ると共に當然米の噸數も變更あるべく問題は頗る複雜となるべく豫想されてゐる

我海軍重要會議 濱口首相も參加して

【東京十八日發電】米國最後の提案及び之に關する若槻全權よりの請訓到達以來日米交渉は漸く重大時機に直面したので海軍當局は海相事務管掌たる濱口首相と不斷に密接なる關係を持續する必要を求め山梨次官は濱口首相の來省を求めつゝあつた處濱口首相の承諾を得たので首相は海相事務管掌の資格として今明日中に海軍省に至り重要會議を開いた上加藤軍令部長と會見を行び軍縮時局に關し隔意なき意見の交換を行ふ豫定である

英佛全權會見

【ロンドン十七日發電】ステムソン米全權はタルヂユ氏と會見後マクドナルド首相の招請に依り海軍專門家を從へ午前十一時過マクドナルド氏と協議のためダウニング街の首相官邸に赴いた

海相官邸の會議中止

【東京十八日發電】十七日夜海相官邸にて開會の豫定なりし軍縮重要會議は中止された

佛主席全權 英米全權を訪問

【ロンドン十七日發電】タルヂユ佛主席全權は本日もダウニング街首相官邸にマクドナルド首相を訪問し午前九時より九時五十分迄會談其後直ちにリツツホテルにステムソン全權を訪問午前十時より三十分間會談した

佛兩全權歸國

【ロンドン十七日發電】タルヂユ、ピエトリ兩佛國全權は午前十一時ロンドン發パリーへ向つた

高松宮殿下御送別宴

英國ケンブリッヂ、オックスフォード兩大學卒業生より成る劍橋牛津會では秩父宮を總裁に戴き英國大使を會長とし現在三十三名を擁して居る今回高松宮殿下には御答禮使として御渡歐遊ばさるゝに付十三日午後七時半より東京クラブに於いて送別の宴を開かれた、寫眞は右から黑田侯、英國大使、高松宮殿下、藤村男

海軍外務兩當局 回訓案を愼重審議 發電までに相當時日

【東京十八日發電】若槻全權の請訓に對する回訓に就いては軍部は軍部で、外務は外務で、各別に協議を遂げた上、海軍、外務兩省の協議にかけ最後に閣議の決定を經て外務省より發電することになつてゐるので發電迄には尙相當の時日を要するものと見られるが軍部としては軍令部及び海軍省に於て研究した結果を軍部最高首腦部たる軍事參議官會議を近く開催してこれにかけ軍部の最後的意嚮を纏める筈である

東北外交事務管掌

【奉天特電十八日發】南京政府は昨年末限り全國各地の外交部特派交涉署を廢止し之が事務の一部分を各地の市政籌備處に移管せしめたが滿洲の特殊事情に鑑み奉天及び哈爾賓の二ケ所は依然存置することになつたので此程東北政務委員會は南京外交部と協議の結果昨今遼寧省に於ける交涉事項は奉天交涉署で吉林、黑龍江兩省の交涉事項は哈爾賓交涉署で管掌することに決定した

遼寧金融公債强制募集

【奉天特電十八日發】現在發行中の金融整理公債二千萬元は各大銀行と東北官民各界に按分的に割當て强制募集せしめつゝあるが軍人及び官吏は各百萬元を振當てられてゐるので月俸百元以上百五十元以下は百五十元の一割、百五十元以上二百元以下は二百元の一割以上夫々各級の最高額の一割を三ケ月間天引負擔せしむることゝなり三月より實行の筈である

竹下大將近く來連

【上海特電十八日發】竹下勇大將は十七日上海丸で着滬した十九日大吉丸で漢口へ向ひ長江方面視察後靑島經由大連へ赴き夫より南鮮方面を視察すると

內河航行權問題 近く日支の交涉開始 (上)……航行權の由來

十二日南京にて假調印した日支關稅協定には「協定成立次第引き續き通商條約の一般的交涉に入るべし」といふ一項目があり、支那側の希望をも參酌し先づ治外法權撤廢問題より始めたが、次に內河航行權問題其他順次各重要問題を個別的に關稅協定同樣解決して行き、最後に一括して通商條約の完成を計る意向のやうである。而して內河航行權については支那側はこれを完全に回收したい意嚮らしい、よつて一通り問題の內容を解說し、讀者の參考に資する事としたい。

×

一八五六年(今より七十四年前)イギリスの帆船アーロー號が廣東港で支那官兵のため國旗を引卸され、また一方ではフランスの宣敎師が殺害された事がある。この二事件がもとゝなつて英佛聯合軍の對支開戰となり、その結果一八五八年英淸始め其他の天津條約が出來上つた。この條約中通商事項に關して、長江の開放、外國船の沿岸貿易權其他が規定されたが、これが外國の支那に於ける航行權獲得の始まりである。

×

我が日本が航行權を得たのは一八九五年(今より三十五年前)四月調印の下關條約によるものである。次いで宜昌、重慶間の揚子江上流航行權及び上海、蘇州、杭州間三角航路の航行權をも得て、外國船內河航行の範圍を擴張したのである。

尤も日英兩國の前記航行權には一定の制限があつて開港場相互間に限られたものであつた。所が一八九八年(三十二年前)七月支那政府は自ら內地水路航行規程及び同細則を制定公布し、支那全土の中、北滿洲における黑龍江、松花江、烏蘇里江の三大河航行權をロシアに限りて認めたものを除き、汽船の通じ得る內河水路を悉く外國に開放したのである。この開放は國際法上他に見ない例であつて關稅に對する制限と共に、貿易上に於いて得たる外國の一大利權である。其後、國により港によつて規程や協約の上に多少の變更が行はれたが、大した事もなく今日に及んでゐるのである。

×

支那が斯く開放的態度に出でたのは外國側の要求や勸告によるばかりでなく、當時支那沿岸內河の交通狀態が支那船に依るよりも、外國船に頼る方を安全とされた結果である。即ち、南支那沿岸の如きは昔から海賊匪徒の巢窟で、淸朝の微弱な力を以てしては到底彼等を撲滅する事が出來ず、外國が自國商船保護のため沿岸に軍艦や武裝船を遊弋させても、抗議どころか內心歡迎するといふ狀態であつたのである。後に外國の武裝船自身が海賊に劣らぬ非行を犯した事もあるが、支那商船が外國武裝船のお蔭を被り之れを信頼してゐた事は非常なものであつた。外國から船籍證書を買入れ、其國の國旗の保護を受ける方法もあつた。

斯樣な次第で、支那が、外國に沿岸並びに內河の航行權を與へた事情は、外國勢力の利用を便とした結果である事が明らかである。

×

尙沿岸貿易權の如きも、內河航行權に關聯して當然默認或は認可されるに至つたもので、支那の地方官憲は自己收入上の利益から打算して默認してゐたものが多く之れが永い間の慣習となり外國人の既得權となつたのである。この權利が條約上で認められたのは、一八四四年十月の佛淸黃埔條約が最初で、一八六一年支那は沿岸貿易法を制定し、從來默認の形であつたものを公認する事となつたのである(つゞく)

東鐵の鵺的社員 三千名淘汰主張 ルーデー局長の辣腕

【ハルピン特電十七日發】ルーデー東支鐵道管理局長は露支紛爭の際鵺的態度をとつた從業員を全部解雇し、その代りに兵役のコムニストを採用せんとの積極主義をとりつゝあるがメリニコフ、イズマイロフ、エムシヤノフ氏らは多少反對し中堅のみの更迭に留めるやう勸告してゐる、鵺的從業員は約三千に達するので容易ではあるまいとされてゐる

露支國境防備充實

【奉天特電十八日發】十六日離奉歸任した黑龍江邊防副司令萬福麟氏は省境の防備を堅むる爲め奉天兵工廠より平射砲二十六門、迫擊砲六十門、砲彈二千餘發を被服廠より馬靴二百四十騎分の支給を受くることゝなつた

顧軍急遽徐州へ 石軍西北軍復歸の爲

【北平特電十七日發】河南の洞ケ峠に在り石友三軍は中央軍に買收されてゐたが、今度は西北軍と完全に連絡成立したゝめ津浦線上を北進中の顧祝同軍は急遽南下、徐州へ向つた、石友三氏の西北復歸は中央軍にとつて大打擊と觀られてゐる

張學銘氏送別午餐會

頭山滿翁の主催で支那に關係ある名士並びに目下渡日中の張學良氏秘書甯向南氏及び張學銘氏等を十四日正午赤坂于佐美に招いて午餐を共にしながら寛ろいで日支親善の懇談を重ねた、寫眞は右より頭山翁、張學銘、飯野吉三郎、甯向南の諸氏

東北省の軍民分治 萬主席の辭任を機會に斷行か 各省主席候補の顏觸

【奉天特電十八日發】黑龍江邊防副司令兼省政府主席萬福麟氏が辭職の意思あることは事實であるが後任選定難の關係上急速に實現するかは頗る疑問であつて或は先づ豫てより問題になつてゐた東北各省の軍民分治を實行し別に省政府主席を任命して萬氏は邊防副司令として殘ることになりはしないかと觀られてゐる、尙之が實現すれば黑龍江省のみならず吉林熱河兩省も同時に軍民分治を實行すべく省政府主席の候補者として吉林は劉哲氏、黑龍江は劉尙淸氏、熱河は邢士廉氏が有力視されてゐる

奉天派はいよいよ山西派掩護に傾く 于學忠軍は灤州より西進開始 平津地方に地盤擴張

【奉天特電十八日發】奉天軍の平津方面への進出の態度は愈々明白になつた、即ち山海關から灤河までの所謂灤東五縣は從來奉天派の地盤として于學忠氏の二個旅が駐屯してゐたが閻錫山氏の正式代表の來奉によつて今回奉派との間に地盤協定が成立し、于學忠氏の二個旅は灤河を渡つて西進し差當り唐山までに進出し、その後に張九卿氏が二ケ旅を指揮し灤河以東に駐屯する事に決定し既に移動を開始してゐる、之れによつて見れば東北側は山西派との諒解の下に何時でも天津乃至北平を掌中に收むべき用意ある事を示すものであり張學良氏が一時濃厚であつた中央擁護の色彩から漸次退いて尠くとも蔣介石氏の勢力の急激なる北進を押へ閻錫山氏を或る程度まで掩護する方針に立到つたものと見られる、尙[illegible]代表は張學良氏に對し時局の明確なる意志表示を要求中であつてその結果或は武力解決反對の强硬なる調停通電を發することになるかも知れない

滿鐵獎學資金の支給生七十一名 八名の女子も合格

滿鐵獎學資金財團の昭和五年度學資支給學生は中等學校專門學校、高等學校(大學豫科を含む)大學を合して希望者二百名餘あつたが試驗銓衡の結果中等學校十一名、專門學校廿三名、高等學校廿六名大學十一名合計七十一名決定し、該合格者はそれぐ〜希望學校の入學試驗に應じてゐるが、獎學資金財團では入學試驗合格後學資の支給を開始する筈、尙採用者中には女學校卒業後高等學府を希望した八名の女子が含まれてゐる、即ち高師二名、女子大學一名、女子專門學校一名、女子齒科專門學校一名、津田英學塾一名、女子醫專一名等で異彩を放つてゐる、大學では東京帝大、奉天醫大、旅順工大拓殖大學等で大部分は奉天、旅順が占め、高等學校は各國各地に亘り專門學校は高商、高工、同文書院、高師の希望者で滿たされてゐる

市稅戶別割納入成績

大連市昭和四年度十二月末の市稅戶別割成績は賦課戶數九萬四千九百四十戶でその賦課總額は五十一萬二千七百九圓九十五錢であるがその中納期內に納入した額は三十三萬一千九百六十五圓四十六錢で納期後納入した額は十五萬六千五百九圓六十三錢、納期內納入步合は六割四分七厘五毛弱に當つてゐると、因に三年度の總納入步合は九割八分六厘であつたと

北平陸大生 滿洲戰史研究

北平陸軍大學校敎官森茂樹、櫻井德太郎、田中久の三氏は十七日來連せるが今回の來滿は滿洲における學生に對する敎材としての戰史研究の下檢分のためにして追ては一百數十名の陸軍大學生を引率して實地の研學をなさしむる筈である

東鐵電信權問題 愈よ交涉を開始 露支委員の顏觸決定

【ハルピン特電十八日發】東鐵電信權問題は莫德惠督辦の歸任によつて露支委員會を開催し支那側は顧宏林、盧景桂、李德言、蔣委員の四氏が任命され、全部モデルホテルに滯在中であるが、ソウエート側は新任電信課長メズドロフ氏が折衝する由である、然し支那側の主張せるモスクワ、浦鹽、沿海州方面への發着電信の檢閱は東支電信線にソウエート課長より以上の監督者を配置し各驛には支那側電信監督員をも派遣せねば徹底を期することができぬのであるが、勞農側としては斯かる檢閱監督官の配置には反對の意見を有し結局滿洲里ポグラの兩國境に支那は電信局を設けて檢閱を開始するに至るであらう、尙電報料金の折半問題は協定の餘地はあると

滿鐵新採用社員銓衡

滿鐵新年度滿洲關係專門學校以上の卒業者採用に就いては木村人事課長の手によつて過般來銓衡されつゝあるが既に哈爾賓日露協會學校、上海同文書院の二校は採用決定濟みとなり十七日午前九時より工業專門學校卒業生の試驗が施行され十八日は旅順工科大學の試驗を行ふことゝなつてゐるので兩校卒業者の採用は遲くとも三四日內に決定する模樣でありまた四月一日附の社員昇級査定も略終了を見つゝあるから此等の決定を待ち東京に於ける新入社員銓衡のため上京することゝなるが同課長は多分二十二日出帆のうらる丸にて東上の途につくだらうと

松岡代議士卜居

前滿鐵副總裁代議士松岡洋右氏は今回東京府下代々木初臺六〇六番地に居を卜した

大觀小觀

政治から經濟、經濟から文化運動へ。

◇

だが文化運動には、一般國民中に、相當割合のエンテリゲンチヤの存在を必要とする。

◇

支那に相當、進んだエンテリゲンチヤあり、智勇辯舌の士に事かゝぬ。

◇

だが、四億の民衆に比率すると較の涙ほどの稀薄さとなる。

◇

そればかりでなく、その稀薄なエンテリゲンチヤも、上海とか天津とかに偏在する。

◇

そこに支那革命建設の缺陷はなきか。

◇

目に一丁字のあるもの、絕無とはせぬが、一丁字、却つて進步の手足纏ひとならぬか。

◇

無垢の文盲、却つて因襲固陋に勝ることなしとせず、一丁字が革命途上の邪魔となる。

◇

ましてエンテリゲンチヤが都市にのみ遍在しては、經濟も政治も文化の彼岸へは遼遠と知らねばならぬ。

天氣豫報

十九日(北西の風)晴一時曇

大連 十一時 一一、九 昨日最低 零下一、〇

ながのお旅恙なく けふを晴れの御入京

丁抹皇太子

わが國民の熱誠なる御出迎裡に

【東京十八日發電】北歐はデンマーク、詩の國、お伽噺の國の若き皇太子フレデリック殿下は、御弟クヌツド殿下、同妃マルガリータ殿下を御同伴にて東洋方面御視察の途次、海洋遙けき

櫻の國 を御訪問、わが聖上陛下に敬意を表されるため御來朝の事が傳はるや長き邊では皇室の御賓客として奉迎準備を遊ばされてゐたが、御一行の御乘船フイオニア號は昨深更橫濱に入港、十八日は早朝から五、六號岸壁に大學、專門學校生約千五百名、小學生千名、青年團、在郷軍人、婦人會等千名はデンマーク小國旗を翳して整列、七時この中を山縣儀式課長、デンマーク代理公使ポール・シエール氏等港務部のランチで港外にお出迎へした、十時近く

巨船は 岸壁に繫留され山縣神奈川縣知事、有吉橫濱市長等二十餘名乘船、デッキからは海軍少佐通常禮裝の皇太子殿下は御弟クヌツド殿下、御從兄アクセル殿下と共に奉迎の市民に答禮され、かくて知事、市長の奉迎辭をうけさせられて同十時四十五分御下船、日本に初の御足跡を印せられ萬歲聲裡に臨港驛御着ホームでは知事令孃光子(一七)さんが

振袖姿 にて妃殿下に花束を捧げ、十時五十分臨時列車にて御發車帝都へ向はせられた、東京驛には一木宮相その他多數お出迎へ申上げ、十一時五十分諸御入京、宮內省差遣しの自動車に召され沿道學生、青年團等の奉迎裡に霞ケ關離宮に入らせられた、御一行は午後二時御出門、自動車にて宮城、青山東御所に伺候し秩父、高松宮兩殿下を御歷訪敬意を表せられ次で明治神宮、靖國神社に御參拜、四時御歸還遊ばされた（御寫眞はデンマーク皇儲殿下）

三殿下に勳章御贈進

【東京十八日發電】天皇、皇后兩陛下は林式部長官を、皇太后陛下は入江大夫を離宮に御答訪せしめられたが、林式部長官は御旨を拜しフレデリック殿下に大勳位菊花大綬章、ク、ア兩殿下に一等旭花大綬章を贈進あらせられた

ビール箱百餘個に拳銃を詰め大密輸

大連入港中の第七東豫丸に疑ひ 大連署で船長取調べ

大連署司法係は目下大連埠頭に碇泊中の尾ノ道商船會社所有船第七東豫丸(二百十噸)の船長人見遞三郎(三〇)を召喚、秘密裡に嚴重取調中であるが、探聞するに右は最近大連、青島方面の拳銃密輸業者が支那動亂に乘じて盛んに拳銃を動かしつゝあるので嚴重監視中のところ、圖らずも探偵味たつぷりな大密輸事件が

發覺し た、即ち青島在住の石橋藤吉は內地に於て拳銃の拂下げ運動を試みて成功し、これを支那に密輸して大儲けせんと企て種々秘策を巡らした結果、青島周村路居住山岡廣一と尾ノ道商船會社との間に傭船契約あるを奇貨とし、仲間の福田熊吉と共謀のうへ山岡及び同船會社所有の東豫丸船長人見遞三郎を一味に引入れ、着々準備を進めた結果、去る二月廿日暗夜に乘じて東豫丸を大連港外三山島に橫づけし福田熊吉が指揮して豫て用意の拳銃及び附屬品を詰め込んだ百餘個のビール箱を積込み暗を衝いて一路青島へ向つたやがて

密輸船 東豫丸が三東省石島に寄港、陸揚せんとしたところ支那人船員某は密かに船を脫し、右の次第を支那官憲に密告した、急報により支那公安隊は東豫丸を包圍し首魁石橋吉三初め一味を捕縛し、百餘箱の拳銃を沒收して終つた、石橋等の身柄は芝罘の日本領事館に引渡された、更に青島總領事館に護送され、而して共犯關係と見られてゐる第七東豫丸船長人見遞三郎は目下同船が大連埠頭に碇泊中なので青島領事館から人見船長の取調べを大連署に依囑して來たものである

密輸事件に關係とは心外

第七東豫丸人見船長は大連署の取調べに對し

私が石橋等一味にかゝる密輸事件に關係あるかの如く思はれてゐるのは實に心外です、船を動したのは會社の命令によるもので私の一個の考へでは動かす事が出來ません、第一に私が關係してゐる以上は船員全部を買收し支那人船員に密告されるやうな事は絕對にさせません、この一事を見ても私が關係してゐなかつた事が證明されるでせう

と陳述した模樣である、第七東豫丸はこの事件のため動かすことが出來ず、人見船長は目下海務協會に身を寄せてゐるが、十八日午前十時ごろ海務協會に同氏を訪ねたが、不在中にて面會を避けた

兩手を縛して梁に逆吊り

鹽積取り船頭に襲はれた 新利號けふ入港す

政記公司所有新利號の日本人船長を不法監禁し剩へ毆打重傷を負はせたる支那人暴漢百名並びに支那官憲の不法行爲に關しては既報の如くであるが、同船は十八日早朝龍口より大連に入港して來た、當地水上署では事件發生と共にこれが成行を重大視し高等係において銳意調査中であつたが

暴行を 受けたる阪本船長が同署員に語るところによると支那官憲の不法な態度は實際言語同斷で兩手を縛した上梁に吊り上げるなぞ人道上から見ても大きな問題になりそうな暴行を働いた、事實本船は鹽取締船を覆へし二名の支那人男女を死に陷らしめたが、この事に對しては充分遺憾の意を表したに拘らず多勢を頼み殊に私が日本人であるとの理由からあんな

非道い 事をしたのだらうと思ふ、何れ詳しく海難報告を提出のうへ何とか考へて頂くつもりでゐるが、官憲までが衆愚と一緒になつて騷ぎ廻るなんて

るところあつた、水上署では支那官憲がかゝる人道を無視した態度に出るは面白からず、且つまた國際信義上も許し難しとの理由で詳細調査する事となつた

日本船は救助せぬ

こゝにも支那官憲の不法

市內兒玉町一番地大須賀德市は自己所有の發動漁船改正丸(十九噸)で日本人船員一名、朝鮮人五名と共に乘込み去る二月廿七日山東角方面に漁撈に出たが本月三日、折柄天候惡化し波浪高く、そのうへ機關に故障を生じた爲め避難港を探してゐる間に船內に浸水を見て遂に

難破を 待つのみとなつたしかるに折よくも大孤山の陳興號(船主陳守本(三九))が打瀨網を曳いての歸途に遭遇し、事情を話したうへ陳船主の同情ある扱ひで發動機船を放棄して一先づ石島に向け避難したが元來石島は大連との間で頻りに戎克貿易の殷盛な所に拘らず排日思想の旺盛な地點なので萬一を慮り陳船主は一同を船內に匿まひ密かに支那官憲に救助方を依賴した、然るに官憲は不法にも「日本船を救助するなぞはもつての外だ、直ちに出帆せざれば貴樣も共々拘禁するぞ」と脅し上げたので、陳氏はそのまゝ食糧も積まず大きな

犧牲を 拂つて風浪と戰ひ午ら十八日早朝大連に入港、大須賀は直ちにこれを水上署に屆出づ

困つたものである

冷い骸となつて漸く引揚げらる

井戸に生埋のふたり

營城子に於ける生埋の慘劇はその後引續き引揚げ作業に懸命の努力をつゞけ十七日午後八時卅五分に至り地下六十八尺を掘り下げて漸く小森の頭部を發見し一同元氣づいて引揚たが既に午後二時頃呼吸逼迫し窒死したものらしく大連より馳附けた堀江博士及び關東廳醫院の荒瀨醫師が凡ゆる應急處置を施したが、遂に蘇生しなかつた、また今朝十一時に地下七十二尺の處にて關口を發見救出したが既に絕命してゐた

肺患で斃れる訓導が多い

身體檢査施行も無意味だと 父兄間に非難の聲

滿洲における呼吸器病の蔓延は著るしいもので、毎年邦人だけでも四千人といふ新しい肺患者を出すといはれるが、殊に憂ふべきは小學校の訓導にして呼吸器病に冒される者も可成り多きを加へ大正十五年以降、大連市內小學校訓導で肺病に斃れたもの八名を算し、なかんづく某校の如きは大正七、八年來毎年定まつたやうに一人、二人の罹患者を出し大正十一年この方既に三名死亡し、その他は病氣退職のやむなきに至つてゐる有樣であるといふ、しかも同校にて一昨年罹病した某訓導の如き病勢のひどく進んだ時まで

教鞭を とり、遂に學校にて喀血し間も無く死亡した程で、その後同校で大消毒を行つたに拘らず罹病者が續出する有樣に教員間にも非常に怖れられてゐるといつた狀態にあり、これでは毎年一回施行される教員の身體檢査も何の意味もなさず、多數の兒童を預るところとして危險この上もないと事情を知る一部父兄からは痛く非難されてゐる、右について滿鐵衞生課長金井博士は語る

僕は大連の學校のことは知らぬが一體に滿洲は呼吸器病患者が多いやうだ、最初日本で學校の呼吸器病について注意しだしたのは大正四、五年ごろ神奈川縣で、餘り小學兒童の呼吸器病患者が多いので調査したところ、先生に

羅病者 が多いといふことが判明し、それから先生の身體檢査を嚴重にやりだしたのだが現に某校で一列に並んだ生徒が全部肺結核に罹つてゐるのでよくその原因を調べたところ、受持の物理の先生が肺病患者で試驗管を先づ自分の口で吹いて生徒に渡し、生徒も皆それを口に當てたので全部に傳染したといふ事實があります、しかしまた先生も生徒から傳染することもあるから精々身體檢査を嚴重にやるより仕方がないでせう

春光麗かな大空に描く壯快な遊覽飛行

けふ貔子窩管內夾心子飛行場で 異彩！兩女性の申込

日本航空輸送會社開業一周年記念として同社大連出張所が新設の貔子窩管內の夾心子飛行場で行ふ遊覽飛行は十八日午前九時から開始された、之より先、飛行參加のスーパー、ユニヴアーサル、フオツカー機は美濃飛行士操縱の下に大連新聞、滿洲日報兩社記者、寫眞班、貔子窩民政署の田中警部補、周水子小學校の阿久井、田所兩氏を乘せて午前八時十五分周水子飛行場を離陸した

絕好の 快晴、初春の陽光和やかに遙かに大和尚山、南山を指呼の間に俯瞰するのも瞬時、大原野をフヰルムの如く展開して同八時五十分貔子窩飛行場に着陸した、鹽田四十餘萬坪——廣い新飛行場には既に數百名の小學生らしいのやら近傍の支那人連中が蝟集してゐる、民政支署からは警官總出で警備の大騷ぎ、飛行申込者は午前中既に三十名、午後はぐつと殖えるだらうと會社の係員は大ニコ〳〵、申込者中には貔子窩の大人トメ、丸田アキの兩女性名も見える、飛行は午前、午後とも各十回づゝ（一回十分間）の豫定であるが、最初の飛行は午前十時フオツカー機を美濃飛行士操縱で見事に行はれ

見物の 支那人連中がいづれも口あんぐりの驚嘆振りも痛快である、尙金福鐵道では貔子窩、城子疃間に臨時列車運轉といふ大車輪である、なほ本社ではこの日周水子、金州、普蘭店、貔子窩においてそれ〴〵遊覽飛行祝賀のビラを撒布した

けふ彼岸の入り

善男善女の詣でに賑ふ

「暑い寒いも彼岸まで」今十八日はお彼岸の入り、風は强いが春陽空に暖い、午前十時ころから善男善女の安心淨土を願ふてお參りする姿がポツ〳〵見え出したが、本願寺初め各寺も今日から七日間、讚佛法要、信徒を迎へて書入れ時とあつて忙しい、半歲ぶりで塵塗れの佛樣をとり出して南無……と手を合せる不信心者にも彼岸だ、陽氣もこれから一日增しに賑くなるわけ……【寫眞はけさ西本願寺で】

銀爲替講習會

三月二十六日より一週間、申込二十五日迄、詳細事務所に照合の事　基督教青年會語學院

南滿工專の卒業式

三分の二は就職口決定

南滿洲工業專門學校第六回及び附設職業教育部の卒業式は十八日午前十時より工專講堂に於いて擧行されたが、長尾視學官、河村市學務課員、滿鐵側より藤根、大藏兩理事、貝瀨學術委員長、平野學務課長外各來賓父兄列席の下に證書賞品の授與をなし

小山校長 の式辭あつて、滿鐵總裁告辭（大藏理事代讀）關東長官祝辭（長尾視學官代讀）大連市長祝辭（河村氏代讀）佐藤岩人氏の伏水會代表祝辭、加藤謙君の在校生總代送辭及び齋藤讓男君の卒業生總代答辭あつて最後に校歌を合唱して同十一時式を閉ぢた　尚工專及び職業教育部卒業生各科數受賞者は左の如くで目下工專卒業生は約三分の二就職の見込であるが、職業教育部は全部

就職決定 し尚求人需要が多く申込を斷つてゐる有樣である

▲工專卒業生▲建築分科一六▲土木分科一三▲鑛山分科四▲農業土木三▲電氣分科一二▲機械工作一四▲鐵道機械七▲鑛山機械四▲滿鐵總裁賞授與者三浦四郎（建築）齋藤義男（鐵道機械）▲附屬職業教育部卒業生▲左官科七▲塗工科一〇▲鉛工科九▲電工科一一▲優等生賞邊猛、新內愛吉

撫順炭礦で毒瓦斯中毒

四名生命危篤

【撫順特電十八日發】今曉東鄉南坑にて瓦斯密閉作業中の邦人三名支人一名毒瓦斯の爲め中毒し生命危篤、直に滿鐵醫院に收容した

浚つた子供を

五元で賣飛ばす

男の子をタツタ小洋五元で買つた話——去る十一日午後三時ごろ南沙河口臺山町附近において二歲位の男の子を伴つた支那人がこの兒を買ふ人はないかと各方面をふれ廻つて居るのを通り合せた、同町三十番地居住の野菜商王玉善（四二）が未だ夫婦の間に一名の子供もないところより即時その子を貰ひ受けることゝなり、その兒の代償として歸國旅費に小洋二十元の要求したのを小洋五元だけ渡し「來福子」と名づけて自宅に連れ歸つたが、後になつてその子は去る十一日かねて搜查願の出て居つた市內寺兒溝居住の靴直し高占元（三七）の長男洋子（三）と判明、同日戶外にて遊戲中さらはれたもので、實父が引取りに來たが王は五圓にて買ひ取つた子供であるから絕對に渡さぬといひ結局兩人は警察にて裁いて貰はふといふので十七日沙河口署へこの旨屆出でた

彌生高女團

けさ下關上陸

【下關十八日發電】山中、佐藤、松原三教諭引率の彌生高女內地修學旅行團は、大連出帆以來連日の好天に惠まれ船中の二日も事なく一同元氣旺盛で十八日午前九時下關に上陸、小憩の後同十時十分發列車にて嬉々として宮島に向け出發した

艶色生膽秘譚(55)

伊藤松雄作 河原璟龜太郎畫

墮地獄(五)

長太が手を伸ばすと、地階の側面と覺しきものが、行途をはばんでゐるのだつた。

「穴藏か、それとも地下道か」

長太は、遠く上野の延明院事件近くは下總の蓮華往生、それらを想ひ起さずにはゐられなかつた。

「何ンとしても暗がりぢやア……」

地階の側面に相違なき板羽目を撫さすり乍ら耳を澄ませたが、トントン下りていつた足音が消えてしまふや、あとはヒッソリとなつた。

板羽目は濕氣に冒され、蝕ばんだ木質が、強くこすればボロボロと朽こぼれる。

懐の手拭とりだし、覆面の上にまた一重、鼻尖をおほつて、ピタリ板羽目に顔おしつけた長太、

「おお!」

かすかながらも地階の内部が、小さな油燈に照しだされて見えるのだつた。

「成程、右へ折れてゐるな、して見るとあそこから部屋だ……ほほう、大分草履がぬぎすてゝあるぞ二人三人四人……ウム六七人は集ってゐるらしい」

かうなると恐ろしさを忘れて、一歩々々危機に直面して見たくなってくるのが人間好奇の慣らはしだつた。

板羽目で圍まれた地階は約一間ほどの廣さだつたが、それをめぐつて這ひ進めば、床下の土は急に乾いた部分にと到達した。

「フフン、ここが部屋の眞上だな、その證據には此處だけ砂が敷詰めてあるぜ、あ、下は板敷になつてゐる、こいつアおあつらへだ、天井へ上ることたアなかつた」

長太はほくそ笑んでそこに腹這つたまゝ、砂敷をそろそろと一方にかたよせはじめた。

「サラ、サラ、サラ、サラ……」

砂がかすかに鳴つた。

と、想つたよりもはやく下の板敷が現はれた。

ピタリ眼をつけた長太、

「ウム、こりやアメたッ」

そのまゝにかわづけになつた如く身動きもしない。

息吐く間も惜いぐに、ヂッと地下の一室を見詰めた。

地下に現れた部屋は方二間ばかり、中央に朱の大机、それをめぐって座したは覆面の武士六人、一言も唇を開かず默然としてゐたが、いまや正に何か大事が議せられやう重苦い雰圍氣が漫りをたちこめ、かすかな燈明臺からは薄黄色い灯影が一筋、ぶきみに流れてゐる。

と、燈明臺に近く座をしめた魁偉な武士がかるく机の一端を叩いた。

「刻限は過ぎ申した、同志が集りもこれまでゞ御座らう、血卍組は?」

「それがしとも二人」

すぐ隣に座を占めた武士が肝高く應じた。

「おッ、血卍組!」

長太の胸はドドドドッと鳴りだす。

「ついで天狗の殘黨がわれらとも二人」

若々しい生氣のある聲だ。

と、最初に唇をきつた武士があとを結ぶが如く、

「で、屋敷からは我等二人か、よからう」

大きくうなづいた。

「屋敷、屋敷――ウム、矢張り鑑屋敷だな」

長太が全身の注意を耳と眼に託しヒョイとのりだした瞬間である

その重みに耐へかねたか、

「ミシリッ」

板敷が鳴つた。

「し、しまつた!」

地下の一室に集つた六人の武士はギョッとしたらしくうへをふり仰ぐ。

おお、その瞳の鋭き輝きよ!

音曲漫談(五)

常磐津操太夫

古人の言葉に「一聲二節」と云ふ事が御座居ますが、どうも此れが曲解されて居る様に思はれます。つまり世の中の人々には此の言葉が、どんなに節まはしがうまくとも聲が惡くては音曲はだめだと云ふ風に考へられて居る様ですが、私の考へでは此の言葉は音曲の練習法を教へたもので、決して聲をほめた物だとは思へませぬ。先づ聲をねり、聲をならし、其の後節をつける様にせよと教へた物だと思ひます。京都の友禪にたとへますれば、あれだけ美しい色と模樣を現はすには、第一に色を考へる可きか、模樣を先きにす可きかと申しますれば、私は先づ色を配合する方法を習つてから模樣の圖案法を習ふ可きだと思ふのです。

一例をあげますれば、よく俳優方の男衆が素人芝居をいたしますが、さすがに本物の役者衆の世話を日々して居るだけ、とても其の節まわし等はうまいもので「俺は音羽屋だ」「いやさ、俺は石明屋だよ」と全く意氣當る可からずです。所で吾々が又此のお芝居と云ふものゝまねを至しますと、からなつて居ません、舞臺の間等はとても持ち切れません。しかし此れを相當の役者衆に見ていただいて、男衆のお芝居と比較してもらひますと、吾々の芝居は舞臺の所作等は全くなつて居ないが、何んとなく活氣がある。それに引かへ男衆のお芝居は、なる程本物の役者衆をまねて、なかなか器用にやつて居るが活氣と云ふ物は全くない。其の原因は聲にある。吾々の臺詞は下手ではあるが聲に調子はづれと云ふ物がないからだと申されます。つまり節よりも聲「一聲二節」と云ふことをよく裏書して居るよい例だと思ひます。

で、どうしても此の音曲と云ふものは先づ聲をねることを先きにせねばならぬので、素人衆がよくお考へになる様に一寸と常磐津を習つて吾々も清元をかじつて見よう等と云ふ様な方には全くそぐはないものです。

其の點で私はいつでも感心させられますのは義太夫をお習ひになる方で、四年も五年もかゝってやつと一つ二つをお上げになつていかにも樂し相にして居らつしやいます。私はよく素義をきゝに行きますがいつも涙ぐましくなつて來ます。

常磐津や長唄、清元等をお習ひになる方はどうもあちらこちらをかじつて、聲を上げるより段數をあげる方をお得意にして居られる様です。常磐津にしろ、長唄にしろ、義太夫と變りはありません、段を上げるより聲を上げる事につとめ、深く研究すれば從つて面白味も加はるわけです。音曲をお稽古なさらうとする方はどうか此う云ふお考へを持つていただきたいと思ひます。

どうも長くなりました。又機がありますればつまらぬお話しの續きを申し上げる事として、此の度はこれで失禮致します。

關屋敏子孃の獨唱會曲目

十九、廿日の兩夜開催

本社主催大連滿鐵社員倶樂部後援のリリック・コロラチュラ・ソプラノ關屋敏子孃獨唱會は愈々十九廿日の兩夜協和會館に於て開催されるが、プログラムは左の如くで赤盤レコードでお馴染のものが多く興味をそゝつてゐる

曲目

第一部

一、我が愛する君 ジョルダニー
二、甘き死に トステイ作
三、ひばり ベネジクト作

第二部

四、カーネーション ヴアルヴエルデイ作
五、アイ、アイ、アイ スペイン民謠
六、麥打の唄 ベニスの民謠

第三部

七、旅愁 スコットランド古曲
八、夜の調 グノー作
九、五月祭り 村岡樂童作
一〇、動かぬ風車 村岡樂童作
一一、神田祭り 弘田龍太郎作
一二、大島民謠 關屋敏子作
一三、野いばら 關屋敏子作

第四部

一四、歌劇(椿姫)より ヴエルデイ作…あゝそは彼の人か花より

倚廿日の第二夜のプログラムは第三部を全部ヴイクター赤盤吹込みの左の曲目を獨唱する

一、螢來い 關屋敏子作
二、江戸小守唄 關屋敏子作
三、戀はやさし トスチ作
四、からたちの花 山田耕作作
五、埴生の宿 チイネ作
六、四葉のクローバア
七、秋田おばこ 關屋敏子作

大橋座レヴウ團

常盤座の招聘で來る二十日入港のうらる丸で來連し二十二日からジヤズダンス、ジヤズソング、流行小唄、コメデイスケッチ、寸劇等で御目見得する【寫眞は同レヴウの舞臺面】

操太夫離連

十九日出發

沿線演奏旅行からこの程歸連した常磐津操太夫は明十九日出港のはるびん丸で愈々離連歸京することになつたが、今後は毎年一回の操會演奏大會に來連する豫定で稽古は主として正榮夫人がみることになつてゐると

囀話

關屋敏子孃獨唱會第一夜の會券一千餘枚が僅か二時間で全部賣切れ▲協和會館のレコードを破つたが流石赤盤歌手だけある▲一行を招待する合唱を樂む會のお茶の會は明日午後一時から星ケ浦ホテルで開催▲今週の演藝館は「ノアの箱船」と「スペードの女王」と二つビラを出してゐるのを見て口のよくないのが「どつちが切札だ」▲帝國館にゐた指方技士は明日のはるびん丸で中津の松竹館へ轉勤出發▲「ノアの箱船」の素晴らしいセットを見て驚かされたファンよく見てゐると洪水で石が浮き出すので二度吃驚して「ミラクルは恐ろしい」

大連 JQAK

三月十九日午後七時

▲英語講座(第三十七課)大連彌生高等女學校茶谷茂
▲尺八 都山流(さくら)一部中島主道、大庭主岳、西山主昇、二部鈴木主桂、清水主譽、草崎主山、(春風)一部草崎主山、中島主道、二部鶴田主靖、横井主麗
▲常磐津(松島)彈語山下千代
▲新內(明烏上)彈語田中しげ
▲支那咄(天水閣)唱常素娟、師付玉振泉

満洲日報

社説
深刻化する合理化時代

金解禁に伴ふて日本產業界に深刻な不景氣が招來せられるであらうといふことは當然、豫期せられたことであつたが、最近、內地の事業界に相踵いで起りつゝある各種商品の生產制限は、品種の廣汎なることゝその限產率の高きことに於て眞に深刻なる企業の合理化時代が初まつたことを思はせるに充分であつて、正貨輸出禁止以來十數年間、この變態的な國際交換經濟の條件に順應して成長し、發展を續けて來た國內の凡ゆる產業部門は今まさに土臺から建直しを開始せるものゝ如くである。

◇

昨年十一月の金解禁聲明以來、輸出不利と緊縮節約宣傳の影響として十二月から生產制限を實行し初めたものに羽二重(三割)絹紡(二割)絹綿(五割)人絹(五分)綿糸(三割)があり本年に入つて石炭、鋼材、人造肥料、二月から操短せるものとして生糸、晒粉、紡績が數へられるが石炭の五分減を除いて他は何れも二割乃至三割の限產協定を行つて來てゐる。而して本月に入つてからは鋼材の三割繼續以外にセメントの四割五分、晒粉の一割增の三割、石炭も亦五分の送炭制限擴張を行はんとしてゐる狀態にある。

◇

以上は何れも金解禁後の不況に對する自衞的な生產制限であつて市場に於ける需給の一時的調節をなすには充分であるが、各社はそれぞれ資本系統を異にし、別個の販賣機關を有するものであるから市場に於ける販賣戰は益々熾烈の度を加へ市價の低落傾向は少しも之を阻止することが出來ないといふ狀態にあつて各商品共、限產に次ぐに限產を以てするといふ態度を續けてゐるが、最近、注目すべき傾向として、生產販賣を合した資本の合同による徹底的な產業合理化は速急には不可能なるにしても、一先づそれへの道程として販賣機關の統一により無益な競爭費用を節約しやうといふ販賣合理化の必要が各方面に痛感されるに至り、販賣カルテル結成の機運が濃厚に動いてゐる樣である。

◇

右は內地產業界に於ける最近の一般的傾向であるが、斯かる大勢の下に於て、會社の歷史や個人的な小我にとらはれ共同組織の中に入ることを肯じない數多くの小企業が激しい競爭に拔れて沒落しつゝあり、從來の小企業の雜然たる併立が競爭に打ち克つた大企業間の橫斷的合同へと傾かんとしつゝある事實は在滿邦人にとり抽象的な理論を離れて現實に意味深き現象といふべきであらう。

◇

廿世紀は組織と統制の時代である孤立せるもの、分散せるものは組織され、統制あり、協同せるものに打ち破られるであらう。合理化とは破綻せる統一の恢復であり喰ひ違ひを生じた部分の再組織である。社會、產業、道德、科學等の全體としての不斷の進化と發展は斯かる合理化法則の連續行程である。販賣カルテルの組織運動も、小賣商人の共同仕入機關設置運動も、この意味に於て同一の範疇に屬するものである。前者は內地の商品市場に一定の統制と組織を齎すことにより市價の平衡を得やうとする多數企業間の運動であり、後者は消費組合の發展により在滿大多數邦人の生活利害と「喰ひ違ひ初めた」所の小賣商人達の自己再組織の運動である。いづれの場合もこの運動に熱心でない樣な無自覺な「部分」が必然的に沒落しなければならぬことは、共通の眞理である。

◇

合理化時代は益々激烈に進行して行くであらう。そして日本の產業は新しい物價水準を基礎としてその上に再び企業を建て直して行くことであらう。在滿小賣邦商と滿鐵社員消費組合との間の統制恢復に關しては邦人全體の將來の經濟的發展の立場から冷靜に考察されて緊密に再組織されねばならぬ

この意味に於て近く着手される關東廳經濟調查會の本問題審議に多くを待望すると共に、消費組合と輸入組合の兩關係者に對しても在滿邦人の經濟生活をして組織と統制あらしむるため善處すべき充分の熱意と時代に對する正しき認識を希望したい。

武漢に向つて西北軍行動開始か
蔣氏は隴海線方面を重視して山東拋棄の覺悟

【北平十七日發電】馮玉祥氏は閻氏と諒解の上單身潼關に歸還したので西北軍は馮氏が歸還と同時に全部動員に決定し湖北西部、平漢線兩路より一擧に武漢を占領すべく既に行動を開始したと傳へらる

蔣介石氏は西北軍に一大脅威を感ずるとともに韓復榘、石友三兩氏の態度又も變化したので隴海線方面を重大視し山東を放棄する覺悟で徐州に大軍を集中して居る

各集團軍將領の討蔣通電を發す
閻氏を總司令に推戴

【北平十八日發電】第二、第三、第四集團軍各將領は十五日附再び通電を發した、蔣介石氏の罪狀六項を述べ閻氏を陸海軍總司令に、馮玉祥、張學良、李宗仁三氏を副司令に推戴し蔣介石討伐を爲さんとする意を明かにした、此通電に依り兩三日中に閻、馮等の正副就任の通電が發せられる模樣である

蔣閻衝突と北寧戰防備

【奉天十八日發電】奉天當局は蔣閻間危急を告げ京奉線の貨車が北京において抑留されたに鑑み之が善後處置につき研究の結果今後蔣閻兩軍が火蓋を切るやうな場合に差迫つた際車輛及び機關車を全部山海關以東に引あげ天津の北寧鐵路局も山海關に移し萬一の場合に備ふることゝし其旨高局長に指令したといふが愈々開戰の場合は列車の運轉は奉天山海關となすべく準備をしてゐると

石友三氏
西北軍に復歸表示

【北平十七日發電】馮玉祥氏が潼關に歸還し西北軍を指揮する事となるや石友三氏は直ちに西北軍に復歸する事を表示し、平漢線徐州に進出した同軍を鄭州に引上げしめ山西軍は新鄉方面に移動を開始したと傳へらる

失業對策を首相に進言
政務官會議の結果

【東京十七日發電】財界不況と失業問題とは益々深刻となり之れに對する政府の對策は今や各方面の注目の的となつて居るが、右に關し商工政務次官は十七日の政務官會議に於いて左の如き意見を開陳し政務官一同之れに贊成し濱口首相に進言するに決した

現下經濟界の實狀にてらし先づ實行に着手すべき具體案としては

一、東京市が敷設權を有する地下鐵道の起工をなさしむる事
但し之には二億數千萬圓起債を要し市の財政上早急實現するを以て民間に代行せしむるか或は拂下げるかして速かに着工する事にすれば良いと思ふ

一、各地よりの出願にかゝる海岸埋立申請は公益に害なき限り出來る丈け許可し勞力を吸收せしむる事

一、瓦斯事業の獨占の弊害を除き失業救濟の爲め地域を限り新規の出願を許可する事

一、電力費の高價は各工業の生產費を過重し產業發達を阻害するを以て政府は電力費の低下に努め次いで出來丈けの便宜を與へる事に努める事

財界不況の誇大宣傳
取締を要求

【東京十七日發電】民政黨は十七日午後二時より幹事會を開き財界問題につき協議の結果左の申合せをなし同四時散會した

申合

政友會は財界不況を誇大に宣傳し故意に民心を不安に導き以て現內閣攻擊の具に供しつゝあり仍て我黨は政府當局をして嚴に之が取締りをなさしむる必要がある

反對論漸く多數
印度議會の綿布關稅引上案

【東京十八日發電】十八日外務省入電に依れば印度議會は十七日綿布關稅改正案を再上程したが、討論通告が多數の爲め遂に採決に至らぬ、一般の空氣は反對論者漸次多數となりつゝある、關案の決定は來週月曜以後となる模樣である

日蘭合辦の石油會社創立

【東京十八日發電】日本石油、三井物產で計畫中なりしボルネオ油田開發の日蘭合辦石油會社は去る八日認可となつたので十七日左の如く發表した

一、名稱　ボルネオ石油會社
一、資本金　二百萬ギルダー
一、株式割合　日本一九二株、オランダ二株
一、當分三井物產支店に事務を依賴す
一、本店をスマトラ支店をサマリンダ
一、工業所　未定

尚技師其他三十五名は近く出發する筈

軍縮の根本的態度きのふ閣議で決定
軍部と協議の上回訓

【東京十八日發電】十八日の定例閣議に於いて幣原外相は軍縮會議における米國の最後的提案の內容に對する我全權よりの請訓並びに英、佛、伊の交涉經過を詳細報告し帝國政府の全權に對する訓令案の內容を說明し更に山梨海軍次官は專門的說明をなして之を補足し各閣僚間に重要協議を遂げた結果帝國政府の根本的態度を決定し尙訓令案內容に就いては海軍々令部側とも協議の上決定し若槻全權に訓令する事となつた

英海軍明年豫算
潛水艦建造費を削除
軍縮會議の提案關係から

【ロンドン十七日發電】英下院は本日無投票で政府提出の海軍豫算案を通過した、豫算總額は五千百七十三萬九千磅で昨年に比し四百十二萬六千磅の減少を示してゐる尙アレキサンダー海相は一九二九年度の潛水艦建造計畫を一時中止する事に決定せし旨を議會で說明した、右は軍縮會議で英が潛水艦全廢を提案してゐる關係からであると

英佛會議の內容
＝二つの交換條件を提出して＝
佛に噸數低下を求む

【ロンドン十六日發電】英首相別莊における日曜日の英佛會議は內容嚴秘に附せられて居るが、消息通の觀測によればフランス主席タルヂユ氏は

一、イギリスは佛伊均勢を支持せざる事
二、イギリスはゼネバ一般軍縮委員會に於けるフランスの意見を支持す

の二條件の下にフランスの所謂自主的要求噸數を

幾分か減ず るを提議したものと解してゐる右第一項に對してはマクドナルド首相は既に再三イタリー側に對し諒解に奔走した處なるが、更に新たな努力をなすを約した模樣である、第二項には所謂豫備兵制度問題を含むのでイギリスのセシル卿が豫て主張し來たる處の英佛間に懸案となつて居るものであるが、之れに對しマ首相が同意する事は必ずしも困難ではなからうと觀られて居る、右の結果佛全權は十六日夜九時から夜半零時まで協議を續け要求噸數減少につき會議した、フランスの要求低下度如何については種々の說あるが、對獨關係において十五萬噸

對伊關係に て四十萬噸はフランスの不可決なるものとされ之に植民地關係を加ふれば六十萬噸を下る事は到底困難とされて居るフランスの原案は七十二萬四千噸で其の內特殊艦五萬五千噸を差引き六萬九千噸がフランスの實際要求噸數であり六十萬噸に引下ぐるも必ずしも困難でないと觀られて居る、右に對し英佛兩國の態度如何は問題であるが就中イタリーの對佛均勢要求放棄は依然最大難關とされ、果して英佛交涉は豫期の結果を見るや疑問視されて居る、只本日の會議が決裂を憂慮されて居たに反しタルヂユ氏が依然噸數切下げの

先手を打つ てマック首相を驚かし、兎も角も此のため會議決裂の危機を免れしめたるはフランスの外交の巧妙さを示すもので人々を少からず驚かした

無產政黨の戰線統一全國協議會

【東京十八日發電】第五回無產政黨戰線統一協議會は十七日午後二時より神田小川町カフエー、ブラジルで開催水谷、神田(勞農大衆)米田(大和統一無產黨)石橋(鳥羽勞農)村井(中國無產)橫田(岩手無產)菊池(宮城大衆)の各代表出席、東京無產、東京の地方無產の參加承認を滿場一致可決したる後新加入の堺、中西、福島(東京無產)栗山、小田島(秋田無產)高橋(愛知無產)安部(大阪無產大衆)岡田(神戶統一無產)の各氏出席、堺利彥氏を座長に推し協議の結果左の通り決定し七時散會した

一、本協議會の名稱を「無產政黨戰線統一全國協議會」と改む
一、役員として議長堺利彥、書記長水谷長三郎及び書記數名を置く
一、全國無產黨合同の氣運を阻害せざる樣暫らく結黨を見合す
一、機關紙無產大衆を發行す
一、合同問題に就ての決議
一、全國遊說の件
一、失業問題運動の件(十八日代表者をして濱口首相、安達內相を訪問詰問書を手交せしむ)

小會派發言問題
政府側の折衷意見

【東京十八日發電】來る特別議會に於る小會派の發言問題は政府與黨側では議事進行の立場より成るべく小會派の發言を封ずる目的の下に特別委員會の委員に指名しない方針に內定してゐる模樣あるに對し小會派側では交涉團體の定員を低下すべしとの意見を有し居り四月上旬の各派交涉會において極力主張貫徹に努めると稱してゐる而して強て與黨側が小會派を壓迫すれば議場混亂し却つて議事進行を妨げる惧れもあるので政府側より或は折衷案として特に豫算案、社會政策案、失業救濟委員等については小會派よりも特に特別委員を指名し妥協を圖ることゝなる模樣である

定例閣議
軍縮對策協議

【東京十八日發電】十八日の定例閣議は午前十一時より首相官邸に開會、幣原外相より米國の第三次提案に對する我全權の請訓內容を詳細報告し

米國の提案と我主張の間には尙相當の開きあり、日本としては依然對米比率補助艦の總括七割、大型巡洋艦の七割、潛水艦の現有勢力維持の三原則は絕對的條件である

と述べ、山梨海軍次官よりも補足的說明あり協議の結果右同訓案は海軍、外務兩省並びに加藤軍令部長、軍事參議官會議にかけ次回の閣議迄に同訓案を纏め閣議の承認を求むるに決し、次いで町田農相より糸價補償法は來る廿四、五日頃より實施する豫定であるが其後に於て糸價の變動を招く事はあるまいと報告し零時十五分散會した

因に當日の決定事項左の如し

一、稅務官制中改正の件
一、關東廳臨時職員設置制中改正の件

福井市會全滅
選擧違反の爲

【福井十七日發電】山本粂太郎氏派の選擧違反事件につき十七日更に唯本、五十嵐、河合、山口の四市會議員福井檢事局に召喚取調べられてゐるが、同夜中に收容される模樣、此の結果市會議員の收容者は十五名となり、福井市會は全滅の有樣で市當局では事務の處理上非常に困つてゐる

中島氏派の選擧違反擴大

【東京十七日發電】東京府第二區民政代議士中島彌團次氏派の選擧違反は益々擴大し、十七日午前十時同派參謀本鄉區會議員向檢德氏は買收事實發覺大川檢事の取調べを受けた後午後一時市ヶ谷刑務所に收容された

經濟調查委員會の內容を改善
名士主義をやめて報酬制度を考慮中

關東廳の經濟調查委員會は既報の如く來月一日頃を期して開會の豫定で、第一回在滿邦人中小商工業者の發展策如何及び第二問將來滿洲及び關東州內に於て獎勵すべき商工業の種類如何、以上の兩重要案を審議し、何等かの成案を得る筈であるが、一方關東廳に於ては右會議開催に先立ち今般會の內容を改善する由で委員の選擇に當つては從來の名士主義を改め實質主義として學界或は實際家を多く選任、同時に今回は問題が問題であるだけに關係ある當事者を選ぶべく目下交涉中で、今次委員の顏觸れは殆ど半數近くの新選を見る模樣であるが、他面又右委員會の改善はこゝに滿洲經濟界の眞の權威ある調查機關として今後一層其機能を發揮せしむべく報酬制に改むべしとの聲も相當考慮されつゝあると

超スピードで八款までを可決
三種目を修正せるのみ
大連市特別委員會

大連市昭和五年度豫算の特別委員會は十七日午後四時四十五分より有馬、二村、品田、岡本、伊藤、立石、國の七委員、市理事者側田中市長、福谷助役以下各主事の出席を得、市役所議員控室で開かれた、先づ有馬委員長から市長は就任日淺く豫算も殆んど前年度踏襲であり、且つ期日も切迫してゐる故成る可く早く審了するやう努力して貰ひたいとの挨拶あり、歲出經常部から審議に入り劈頭

一、神社費　で金刀比羅神社の神饌幣帛料が問題となつたが神社に敬意を表して原案通り通過

二、市役所費　では需要費中の備品費四千七百圓が物價下落の際高きに失するとの意見出で五分天引して四千五百四十五圓に削減、雜費中その他二千五百圓では二村委員より「何を意味するや」と銳く突つ込まれ大久保財務主任、說明に詰まりタヂタヂと受太刀となつたが、結局本十八日の委員會に內容明細書を提出する事になり

三、會議費　四、高等女學校費　五、商工學校費　は原案通過

六、小學校費　では品田委員の動議で春日小學校十周年記念式費として二百圓を加へ雜費を二萬一千百八十七圓に增額

七、公學堂費　八、教育諸費　も原案通り通過同十二時原案に對し前記三種目の修正を加へたのみで參事會の意見を尊重し超スピードで八款まで可決閉會した、尚本十八日も午後四時から開會の筈

領事裁判權問題第一回交涉に入る
十七日南京に於て

【上海十七日發電】重光代理公使は政府の訓令を齎し今朝十時四十五分外交部辨事署に王正廷氏を訪問し約一時間に亘り會談したが、內容は重光氏より領事裁判權問題交涉に關し本國政府より交涉の全權を命ぜられた事を告げた後直に領事裁判權問題の第一回交涉に入つたのである

重光氏を正式公使に
支那側要求

【上海十七日發電】重光代理公使を正式公使となす事を支那側より希望し來り、上村南京領事より外相に報告したと傳へられ、當地では實現の可能說が傳へられて居る

師團長會議

【東京十八日發電】本年度師團長會議は宇垣陸相病氣のため豫定を變更し二十二日から二十七日まで開催される事となつた

設備完全せる南支の各消防隊
活動ぶりは大連は劣らぬ
今井消防署長視察談

今井大連消防署長はさきに上海、南京方面の消防事務狀況視察の要務を帶び赴滬中であつたが、二週間ぶりで大連丸で歸連、船中に訪ねると「いや非常に參考になる事許りで好い出張だつた」と冒頭しながら語る

自分は上海においては共同租界、佛國租界、特別市政部の消防隊を、南京においても南京特別市の消防隊を具さに見て來たそして最も驚いた事は

器具機械 を初め服裝に至るまで實にキツチリしたもので總て自給自足で行つてゐるのは感心した特に佛租界消防隊はすべて軍隊組織で實にキビ〳〵した有樣であつた、共同租界消防隊長デーソン氏、支那側消防隊長陸洪義氏、佛國消防隊長ローナー氏等と色々話をする機會があつたが何れも何回となく演習をやつて見せてくれた、そして非常に好感をもつてゐて殊に支那側では私に一々批評をしてくれと賴まれたのに恐縮したその隊員數は共同租界七百、佛國が二百、支那側が百五十人位で何れの隊でも

獨身者を 採用して規律正しい生活をさせて居り支那側消防隊員も全く感心させられる程整つたものであつた、上海では今日のところ一年七百回程の火災數で共同租界消防隊のみでも五十萬圓を費やしてゐるさうである、だがその活動ぶりについてもよく見たが活動ぶりと云ふ點ではむしろ負けないと云ふことを

確認した そして最一つ今度のこの出張で水管の結合點を是非改良し上海で今日使用してゐる方法を實施することに決心した

海務局長更迭
生野氏は橫濱へ榮轉

【東京十七日發電】本日附を以て岡本技師等に左の如く辭令あつた

東京遞信局橫濱出張所技師　岡本　誠
任關東廳海務局技師(三等)　補海務局長
關東廳海務局技師　生野　熊一
任遞信局技師補橫濱出張所技師

在任中の厚情を謝す
生野氏語る

遞信局橫濱出張所技師に榮轉することに決定した生野海務局長は語る

十七日附辭令を受けました、昭和二年八月當地に赴任以來各方面から公私共に御厄介になりましたがいよ〳〵皆樣とお別の時が參りました、在職中何等盡すところなかつたのを顧みて遺憾に思ひます、後任者岡本技師は私より二、三年前の大正二年頃東京工大造船科を卒業した人で明敏な頭の所有者として知られ本年四十三歲の人格者です、赴任の期日は未だ決定して居りません(寫眞は生野氏)

仙石總裁
十九日夜離京

【東京十八日發電】滯京中の仙石總裁は十九日午後九時二十分東京發歸任の途につく

鶴見埋立地を視察
昨日仙石總裁が

【東京特電十八日發】仙石總裁は十七日午後二時半自動車にて木部日滿倉庫社長、平山東京支社庶務課長、鍋島秘書役を帶同、鶴見埋立地に到り日滿倉庫の埠頭計畫豫定地其他を視察し夕刻歸邸した

無電々報取扱
哈市無電局で

【ハルビン十七日發電】東北交通委員會ではハルビン無電局に對し歐米各國に無電電報を取扱ふ旨を通告して來た、ハルビンから英米其他無電が飛ぶことになるが、現在の有線電よりも遙かに早い

婦人遣米使節
橫濱出帆

【東京十八日發電】帝都復興の感謝の意を表する爲め米國に派遣さるる事となつた時事新報社の婦人遣米使節瀧野キミ、中村桂子、德田純子、佐藤美子、松平佳子の五令孃は十七日午前十一時華やかな見送りの內に東京驛發同三十四分橫濱着午後三時出帆のプレシデント・ピアース號で一路アメリカに向つた

拓務懇談會
第二部會開催

【東京十七日發電】第二回拓務懇談會第二部會は十七日午後二時から拓相官邸に開催し「諮問案」一植民の獎勵並に保護、指導を改善し又は新たな施設をたすを必要な事項如何につき審議をなし今井、井上兩氏の私案の說明あつたが、

運賃値下要求
東北航務局に

【ハルビン十七日發電】東北航務局が二回に亘り松花江下流への貨物運賃の値上げをしたが、本年の解氷期には財界不況の折柄であるとの理由で哈市支那側糧棧公會は下流特產商組合と聯合し運賃値下運動を開始した

交涉署の組織改善

【奉天十八日發電】廢止される交涉總署では既に後始末に着手したが、奉天、哈爾賓兩交涉署は多少組織の內容を改める由で目下これが準備中であると

上京委員歸期

昭和製鋼所州內設置のため上京運動中の石本、立川、小澤、若月、蔦井の各委員は二十日入港のうらる丸で歸連、直ちに報告會を開く事になつてゐるが、金州からの上京委員加世田氏も同船の筈である

關東廳辭令(十七日附)

正七位勳七等　西村元治郎
任關東廳郵便所長
從七位勳八等　渡邊喜兵衛
敍正七位
關東廳遞信局事務官　岩井　繁守
關東廳警部　金森　忠吉
依願免本官(各通)

うらる丸船客

【門司特電十八日發】二十日大連入港のうらる丸の主なる船客左の如し

拓務省書記官樑居俊一、藤井安忠、蔦井新助、須田勝雄、若月太郎、大島貫一、平野龍太郎、加世田彌次郎、立川雲平、小澤太兵衛、長沼秀夫、志波常一、石本鏆太郎

人事

▲今井民造氏(大連消防署長)　南支方面視察中のところ十八日入港の大連丸にて歸連
▲和多野健藏氏(大連郵便局長)　十九日陸路長春鐵嶺方面へ通信事務打合の爲出張

安閑子

近代婦人服裝のだらしなさ猥褻さの世界的流行に對する各國に於ける神聖評議大會ローマカトリアク教會の反對運動は今回ヴアチカン總本山から全世界の僧正牧師に發せられた嚴厲な命令によつて一段と油を注がれる事となつた▲訓令の內容は十二ヶ條で上は僧正から牧師、教育に從事する尼僧、父兄、各カトリック學校當局等に及んで居る▲實行方法としては所謂モダーンスタイルの婦人に對し聖餐拜受式へ出席を拒絕するとか又は洗禮式堅信禮等あらゆる神聖な儀式の司宰を禁止する等の方法も示して居り若し必要あれば禮拜式へ列席する事さへ拒絕してもよいとの許可を與へて居る▲此外各僧正に對し少くとも年一回管區內のモーダン服裝を克服すべき最善の方法を研究する樣命じ各牧師に對しては聖受胎式等教會の主なる儀式を利用して參集した普通人に對し特に注意して流行に關する教訓を爲す樣訓令したのである。

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百車			

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二萬二千枚			

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	一千五百箱			

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二十五車			

▲包米(出來不申)

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六九四〇	六九二〇
大豆(裸物)出來高	四十車	
普通大豆(袋物・裸物)	出來不申	
豆粕	二三一〇	二三一〇
出來高	十萬枚	
豆油	一九六五	一九六五
出來高	一千箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

期近	寄付	高値	安値	大引
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　期近百七十九萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　銀對金二萬四千圓　銀對洋八千圓

商品

後場(出來不申)

神戶特產(十八日)

品名	相場
大豆現物	六二〇〇
大豆先物	五二〇〇
豆粕現物	一八三〇
豆粕先物	三六九
滿洲小麥	五四〇
豆油現物	一九〇〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
三月	二七七八	二七七三
四月	二七八九	二七八〇
五月	二七九八	二七九九

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
三月	一五四二〇	一五三二〇
四月	一五五三〇	一五四六〇
五月	一五六六〇	一五五七〇
六月	一五八六〇	一五七五〇
七月	一六一三〇	一六〇四〇
八月	一六三五〇	一六三〇〇
九月	一六四六〇	一六三九〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六七一〇	六七二〇
大新	五二二〇	五二一〇
鐘紡	一九四八〇	一九四一〇
鐘新	八三六〇	八三四〇
日糖	五五六〇	不申
郵船	五〇四〇	不申
東新	九七二〇	九六九〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一五〇	一一九〇
東新	九七六〇	九八二〇
五品中	八三〇	八三〇
五品先	八二〇	八二〇
信中	八四〇	八三〇
信先	不申	不申
豆中	不申	不申
豆先	不申	不申
新中	不申	不申
新先	不申	不申
先	不申	一二九〇

東京株式(短期)

銘柄	五品	東新
寄値	不申	九九[illegible]
引値	不申	九九[illegible]
高値	不申	九九[illegible]
安値	不申	九六[illegible]

滿日地方版

奉天

婦人病院は來月から開院
住宅組合の敷地も近く決定

滿鐵地方係長會議に出席し十七日歸奉せる大岩奉天地方事務所地方係長は語る

婦人病院は公費經營として四月一日から診療を開始し十間房との交涉問題は附屬地と同樣に取扱ふこととなつた滿鐵住宅組合敷地問題も地域割當の上決定するが豫定數より多少の變更があるものと思つてゐる奉天都市計畫は奉天側の提案と滿鐵本社側の案とが大體一致してゐるので近く委員會に附し豫定通り進捗するであらう

七日奉天署に寄附して出た

哀れな一家に同情

この程瑠立町生田一家に米菓子を惠んだ小西關布川瀨一郎氏は十七日之も同樣不遇に泣く市內瑠立町十五番地大坪方山口吉太郎一家に對し米一俵と菓子一罐を贈り喜ばした

社會事業は積極的に
各種計畫具體化

この程大連で開かれた滿鐵社會主事會議に出席し十六日歸奉せる河村主事は左の如く語つた

今回は大藏理事も出席し我々主事と懇談會を開き各自の意見を聽取された從來社會課の事業が小規模なため殆ど存在も認められてゐない位で今少し何とかして貰ひたいと云ふ提案をなした處大藏理事も今後は社會課を積極的に活動を進め名實共に備はるものにしたいから諸氏の努力を俟つと言明された、それから當面の問題として各主事から提出せる婦人兒童教養を中心に家庭研究所設置案は奉天から社會館或は體育館の設備を希望した處理事も之を諒とされたので近く何等か具體的回答があるものと思つてゐる

醫大選手報告會

滿洲醫大アイスホッケーチームの歐洲遠征報告演說會は廿日午後七時から滿鐵俱樂部に於て在奉三新聞社及び大連、滿日兩支社後援の下に開催されるが、辯士は十川監督以下各選手にて報告を兼ね感想談を試みる筈で多數來聽を歡迎すると

鎭海慘事弔慰金

過般朝鮮鎭海に於て未曾有の大慘事を惹き起した火災遭難者に對し大星ホテル主人以下一同は弔慰金として廿三圓を贈ること〻なり十

ペチカで窒息

市內浪速通り六番地露人菓子商ブリチヤフツ長女クラウヂア(二)が十六日未明自室八疊の間で窒息してゐるのを發見し大騷ぎとなり應急手當の結果生命は取止めたらしいが原因はペチカを密閉したゝめ瓦斯の漏洩によるものであると

教員が人妻と駈落

柳河縣居住鮮人李鎭河の妻崔氏(二〇)は柳河縣長の甥に當る某小學校教員劉某と手に手を取つて去る四日駈落をなしたので八方搜査中崔氏はこの程發見されたので李は分局に出頭し身柄引渡しを要求した

しかし分局ではこれは誘拐罪になるので一應本局に送致する必要ありとし李も本局に引致された之を氣遣つた鮮人仲間では身柄の取戻し方を我警察に願ひ出た

人事

▲杉村陽太郎氏(特別全權公使國際聯盟事務次長)一行六名十七日朝安奉線にて來奉同日長春へ
▲三宅關東軍參謀長　十七日來奉
▲坪鄕少將　同上
▲鈴木特務機關長　十七日十里河へ
▲高橋參謀　同上
▲荒井參謀　同上
▲御影池關東廳學務課長　十六日過奉安東へ
▲安藤駐露大使館員　十七日過奉長春へ
▲川合奉天署長　十七日歸奉
▲星子奉天署警部　十六日旅順より歸奉
▲大賀博士　十七日撫順へ
▲森醫大幹事　十六日內地より歸奉

瀋滴

客引本人は勿論乘降客の迷惑を取締るため奉天驛出入の旅館客引に對し九日支那客引の出入を禁じ更に十四日から日本人朝鮮人客引に出入の制限を加へ實施した▲處がその間どうしたものか行違ひを生じ一悶着が起らうとしてゐる即ち之を實施する前に驛前派出所の係員と奉天驛事務主任との間に於て試みに出入客引の取締を行ひ若しその內不合理な事があれば發見次第ドシドシ改善を加へやうではないか▲と話が纏まつてゐるそれはよからうといふので實施したかと思つたら肝腎の森下驛長がそんな事は知らぬ日本人まで取締る必要はない▲とこれは又以外の言葉にその間變な感情を生じて來たものであるが客引出入多數で彼等の命がけの客奪ひ合ひの危險又は乘降客の迷惑を無視し客引に同情して之が取締に全然反對であるのか▲又は支那人だけ取締つたら日本人朝鮮人などはそのまゝ出入してもよいといふ肚裡か將又驛長を出しぬいて取締りを實施したので反感を起し反對であるといふかまだ判明しないが▲出入客引の取締りについては以前から話が進められ或程度まで諒解が出來てゐる筈決して今始まつた事ではない▲そしてその方法たるや試みの實施で都合が惡かつたら何時でも改善が加へられる程度のものではないか▲たかがそれ位なものであるのにどうしてそんな行違ひになつたのか國際都市の奉天驛に於て見苦しい限りだとは某氏の話

熊岳城

中日懇親會久振りに復活す
六十餘名出席し盛會

既報の如く當地に於ける中日懇親會は種々の事情上數年間中絕の狀態であつたが先頃來かくの如き中日共存共榮の理想的村落に於ては是非此の際復活して日支居住民相互の意志の疏通を計ると云ふ事に一致し十七日午後一時より滿鐵俱樂部廣間に於て兩國人六十餘名會合定刻發起者側を代表し渡邊農事試驗場長の挨拶(武田氏通譯)あり引續き張郵便局長、佐藤署長、謝公安局分所長、平林堂長、蓋平高公安局長、周農學校教諭、岡島地方委員議長等交々立ちて世界の趨勢より押して必然的に日支兩國人は共存共榮相理解し合ひ相提攜し合ひ以つて福利を共にし世界の大舞臺に活躍すべき事を說き大いに親善振りを發揮しかくて一同會食を共にし和氣靄々たる中に共に談じ共に語り其間日支兩國美妓酒間を斡旋し斯くて大いに盛期の目的を達する事を得午後四時二十分盛會裡に散會した

關東州內農事視察旅行記(五)
牧場の經營を見學

熊岳城農業實習所　佐藤政雄

土に親む事業の中で個々の都會人に接觸する所謂新しい時代の生んだ事業は搾乳の牧場經營である曠漠たる草原を有する滿蒙で日本人のこれが事業の進展は前途頗る洋々たるものがあると思ふ、その經營の特色とするところは一、文化の進むにつれ都會人が保健に目醒め消費量を殖やすこと、二、日々其の收入をあげ得ること、三、近郊に農場を設けて合理的に營めることで就中第二は他の農業者の絕對に求め得られない、其の日に現金を握ることは、利潤のよくなることを意味する、隨つて固定資金の回收の速かなること遠く他の土の仕事の及ぶところでない。

吾々は大連に於ける第二日に斯界の先覺者滿洲牧場を老虎灘に訪れる。牛舍を鈴木獸醫に案內されて說明を聞く、乳牛は七十五頭(各分場を除く)で閑散期の今尚一日四石搾乳し、大連市を中心に殆ど小賣に捌けてゆくと云ふ。乳牛は悉くホルスタイン種である。ホルスタインはオランダの產で身長四尺三、四寸、體量二百五、六十貫からあり世界乳牛の殆どこれに限られてゐる程の優良種である。滿洲牧場の一頭一日搾乳最高記錄は二斗五升といふから世界いづれに比しても決して劣れはとらない堂々たるものである。

滿洲牧場はこの外に農園も經營してゐる。その見るところは多角にして複雜正業の如くあるが農園の目的は自給自足に過ぎない。即ち農園では牛の飼料を栽培し、牛舍に出來る廐肥は悉く農園に運び生產は更に生產を生むと云ふ循環的經營法で結局は乳の販賣のみに全力を傾倒することになる。そこに合理的經營法を見ることが出來る。

牛乳はこの外加工を施してバターの生產も有利な事業の一つである。滿蒙のこれが生產は僅かにハルビン郊外オーロン氏(白露)を中心として年々三十萬ポンド足らずで其の前途は實に遼遠である、北滿の一小國世界の農業强國といはれるデンマークは世界の消費する、ミルク、バターを約八割生產してゐる、しかも滿蒙は其の三〇倍以上の草原を有してゐる、今試みに政府の國策として平易なる金融機關を設置したならばたちまち日本人の進展はこれが素晴らしい產業的企業を生み、世界の市場は東洋に中心を求め國運來に嘔ぐ吾が民族の將來運命の轉換も出來ると思ふ、勿論これは空論的僕の理想ではあるが!。

滿洲牧場を辭して一行は向ふの山麓の大正牧場を訪れたが僕は大連市內に急用のためこゝで一行と分れた。

滿洲銀行の小切手を窃取す
五百圓を騙取

當地消費組合魚菜部山口雄作方に於ては十七日午前十一時頃金庫中に置いた滿洲銀行の小切手を窃取せられた事に氣付き滿洲銀行へ電話で聞くと既に金五百圓を騙取逃走した後であつたので直ちに警察へ屆出た其筋では本年一月同家を解雇した同店の配達夫闞芝發に目星を付け嚴重搜査中であると

小學校へ寄贈

川島定兵衞氏は令孃卒業記念として金二十圓を小學校兒童文庫へ、佐藤正親氏は小學校父兄會へ、鷲見保承氏は親子當へ轉任に際し金十圓を小學校圖書室用机三脚を夫々寄贈したと

鐵工所の小火

去る十五日午後七時頃當地長春街七〇番地巨興鐵工場孫稽甫方鍛工場より發火せるを發見せる孫家街派出所では直ちに消防隊へ急報し同所へ馳せ付け同家のポンプにて消火に盡力中消防隊の出動により同工場屋根裏の一部を燒失せるのみにて同七時三十分鎭火せるが原因は同工場瓦斯工韓寬章(二七)外三名がスプリングに塗布すべきコールタールを石油罐に滿たし燒鐵爐にて加熱中該石油罐の底部破損個所よりコールタールが火中に漏出し燃え上りたる火が上部より引火爆管と共に發火し屋根裏に延燒せるもので損害は約金五十圓位であると

開原

兒童成績品展覽
手工藝品を即賣する

開原小學校にては來る二十四、五の兩日に亘り同校內に於て兒童成績品展覽會を開催し猶バザーを設け家政女學校及び女生徒の手藝品並に男生徒の手工品を陳列即賣をなすと

各學校の卒業式
日取り決る

開原地方事務所管內に於ける各小學校の卒業式は左の日取りにより擧行に決した

▲開原小學校二十五日午前十時
▲開原普通學校廿六日午前十時
▲開原公學堂二十四日午後一時
▲昌圖小學校二十四日午前十時

太田長官來開

太田關東長官は管內巡視として十七日午前二時四十八分當驛通過北行公主嶺及び四平街を訪問視察の上同日午後五時三十一分着列車にて來開し驛頭に官民有志多數出迎へ貴賓室にて有力者の挨拶を受けたる後自動車にて二葉に投宿した

弓道部助教助手

滿鐵運動會弓道部にては斯道獎勵と發達促進の爲め當開原支部に教師補として櫨本三郎氏を助教に千々和正彥氏を助手に任命して來た

川崎所長歸開

川崎地方事務所長は海龍敎化吉林方面へ視察旅行中の處十七日午前四時三分着列車にて歸所したが來る廿一、二、三日の三日間大連にて開催の消費組合理事會議に出席の豫定で

瓦房店

共同浴場の補助請願
滿鐵本社へ

過般瓦房店西區居住民一同より共同浴場設置に關し補助金交附方地方事務所へ請願ありたるが現在の狀況在住民の意向とか經營方法等の實際狀態を調査し緊急已むを得ざるものと認め同所に於ては滿鐵本社に建設費の半額補助せられる樣進達せる模樣である

懇談會に列席

十七日午後三時より熊岳城社員俱樂部に於ける同地在住官民有志と蓋平縣中國官民の懇談會に瓦房店より佐藤警察署長、西村地方事務所長が出席した

業務指導規程

瓦房店地方事務所にては今回各派出所の業務指導監督內規を制定し所長は隔月一回以上各係長は毎月一回以上熊岳城松樹兩派出所を視察し業務を指導監督し以て業務の刷新改善を圖る事となり來る四月一日より實施の筈である

衛生委員會

春期解氷期を控へ一般公衆衛生上考究すべき問題發生するに鑑み瓦房店區に於ける衛生委員會を來る廿四日地方事務所會議室に開催の豫定にて各種議案を取纏めてゐる

人事

▲佐藤警察署長　關東長官出迎のため十八日熊岳城へ
▲西地方事務所長　同上
▲吉村社會主事　本社へ出張中十五日歸所
▲福井公學堂長　農業學校卒業式參列のため十五日熊岳城往復
▲大津鐵嶺地方事務所經理係長　十七日來瓦

安東

全滿野球大會
今年は安東で開催
◇州外大會は奉天の豫定◇

安東滿俱後援會幹事會は過日安東俱樂部で開かれたが具體的の議が纏まらず近く更に會合を行ひ本年度の外來チームの招聘及び滿俱の遠征等に就き協議する事となつた尙本年の州外野球大會は奉天にて滿洲大會は安東で初秋の候に開かれる豫定で安東滿俱もグラウンドの乾き次第練習を始める豫定で本年は新選手を採用せず舊選手を以て充實を圖る方針であると

續々來安の視察團
販賣常設館近く設立

陽春の候となつて各地の視察團が漸次殖へて國境都市の安東も之から活氣づいて行くものと思はれる目下の豫定は左記

△十七日　第十九師團將校二十名來安一泊
△十九日　山口縣會議員一行八名大連より來安一泊
△二十二日　午後四時十五分着北行列車にて青島高等女學生十四名が來安一泊
△二十六日　宮崎縣飫肥中學生五十名來安
△二十九日　鳥取師範生五十名來安一泊

之等視察團に對する安東輸入組合員の常設安東商品販賣館は其の後組合員會議の結果驛附近に設置する事となり目下其の交涉準備を急いで居る

遊覽飛行盛況

新義州に於ける日本航空輸送會社の遊覽飛行は既報の如く十六日新義州飛行場に於て擧行された、遊覽飛行に使用すべきスーパー旅客機(八人乘)は午前九時五十分京城より飛來して午後より遊覽を開始したが此の日天氣晴朗午前中既に五十餘名の申込あり非常なる盛況で尙十七日も續行した

赤十字社
無料診察所
設置準備進捗

日本赤十字社安東支部では昨年本館を新設したが尙別に無料診療所設置の計畫にて隣接地約百坪を本年購入し其の準備に取掛かつたが經費關係にて工事の着手は未定である　實現は明年あたりであらうと

貨物主任更迭
千葉氏は涉外課に後任は田中氏

安東驛貨物主任千葉凱雄氏は十四日附を以て鐵道部涉外課勤務に榮轉、後任には奉天貨物助役田中賀壽太氏が赴任する事となつた千葉氏は昭和三年十月鐵道部涉外課から安東驛貨物主任として來任爾來一ケ年餘を新關稅實施輸出二分五厘附加稅問題、豆粕檢查問題、海關金單位制問題等々多事多難なる安東驛貨物主任として機宜の處置をとり安東貿易界に功績を殘した、同氏今回の榮轉は安東商工界から一般に惜まれてゐる

赴任は月末

榮轉の千葉主任は語る

一年餘を市民皆樣のお蔭を以て大過なく過した事は感謝する處です、涉外課は本家歸りで赴任は成るたけ早くしたいが家族等が留守のため引揚げ準備が遲れるから今月末の豫定です

阿部氏葬儀
十六日擧行

故阿部十六五氏の葬儀は十六日午後四時自宅出棺相晋寺に於て盛大に執行された、電氣會社は高橋支店長初め社員全部滿鐵關係、鹿友代表、連山關在鄕軍人分會支部長安東在鄕軍人聯合會總代大野少佐等多數の參列者があり帝國在鄕軍人會長一戶兵衞大將、横田滿電專務其他の弔電の朗讀がありいと盛大なる葬儀であつた

幼き靈を弔つて悲愁更に新
新義州で擧行された鎭海慘事の追悼會

不慮の災禍に祟られて未曾有の慘劇を惹し百餘の若き生命を奪つた鎭海遭難事件の死亡者追悼會は新義州府の主催に依り十六日午後二時より新義州公會堂に於ていと嚴に營まれた參列者は知事代理松澤內務部長、立川法院長、永島檢事正、井上稅關長、伊藤營林署長を初め各官公署員府內各公職者、初等及中等學校職員及代表生徒、守備隊、在鄕軍人分會、赤十字社支部、愛婦委員部、青年會、消防組等の各員約五百名に上つたが、特に遭難者が幼き兒童達であつただけに婦人連の參列者が多かつた

式場は正面の樓上に祭壇を設け「鎭海遭難死者生靈」と墨痕鮮かな大位牌を安置し左右には有志寄贈の花輪を飾り縷々と立上る香煙あたりを罩ふて哀愁今更新たなるものがある、式は曹洞宗松浦師導師各宗僧侶參列開始、導師の香語並に燒香、各宗主任の燒香あり伊藤府尹弔詞を朗讀し兒童總代小學校生徒の弔詞にはすゝりなきの聲さへ所々に起つた、かくて讀經の後知事代理以下一般參列者の燒香あり二時間四十分莊嚴裡に終了したが近來の盛儀であつた

自動車慘事原因
把手の故障

既報十五日午前十一時頃義州郡溝城鎭沸河洞に於て上流行郵便自動車顚覆し運轉手金乃鉉及朴潤辛の兩名が無殘な即死を遂げた事は比較的事故の尠い國境線として稀有の椿事である、原因はハンドルの根付の個所に故障を生じ操縱が利かなくなつたらしく遭難地點は路傍左手が只急勾配の斜面になつてゐるだけだが車體はモンドリ打つて轉落し其の際兩名とも身體の要部を强打して絕命したものである、積載の郵便物は異狀なく車體の損害は約四百圓の見込

吉田奈良丸改大和之丞
讀者慰安浪曲大會

沿線日程　二十日(撫順)　廿一日(鐵嶺)　廿二日(長春)　廿三日(四平街)　廿五日(開原)　廿六日(本溪湖)　廿八日(安東)

會費
一般　特等二圓五十錢、一等二圓、二等一圓二十錢、
讀者　特等二圓、一等一圓六十錢、二等一圓、

主催　滿洲日報販賣部
後援　滿鐵社會課

鐵嶺

火華を散す激戰……榮冠、醫院軍に
◇全鐵嶺卓球大會

鐵嶺卓球協會主催滿日支局後援の全鐵嶺卓球大會は近く開催の鐵開四公對抗卓球大會の豫備戰とも謂ふべき大會で各選手とも連日に亘る練習の妙技を揮ふべく全力を傾けて此日の優勝權を握るべく軒昂たる意氣で出場し午後零時二十分小野協會長の挨拶に次いで火蓋を切つたが出場チームは

滿鐵醫院二組、市中軍、學校職員聯合軍、驛軍、普通學校二組關東倉庫

の八組で選手四十名、觀衆はさしもに廣い滿鐵クラブ大廣間を埋めて場外に溢れ、選手は妙技を盡して奮戰し殊に滿鐵醫院軍は最近着任せる柴田君を加へて一層陣容堅く、鐵嶺卓球界の猛者を抱擁せる市中軍は鋭鋒烈しく對抗し大接戰を交へたが遂に七十八對七十一と僅に七點の差を以て滿鐵醫院軍最後の勝を制し、本社寄贈のメダルは醫院チームの受るところとなつた、當日の戰績左の如く四地對抗豫備戰としては誠に意を强くするに足る大會であつた

七八點滿鐵醫院A組、七一點市中軍、六四點普通學校A組、六二點學校聯合軍、六一點驛軍

尙個人賞は十八點全勝者三名醫院柴田、普通學校金鐵柱、驛柴田以下十名で午後八時半閉戰した

山口曹長轉勤

過日の關東軍憲兵異動で曹長に昇任鐵嶺分隊班長となつた山口芳輔氏は十六日附で大阪憲兵隊附を命ぜられ近日出發の筈であるが、氏は初任上等兵から曹長に昇る今日まで十個年鐵嶺に在勤し鐵嶺軍部の生字引と言はれてゐたが斯の如く永年勤續は軍部でも異數とされてゐる、因みに後任は東京から山形縣人梅木吉郎氏が任命されたと

各校卒業式

鐵嶺に於ける各校の卒業式は左の如く決定した何れも午前十時より擧式すると

二十二日日語學堂、二十四日小學校、二十五日普通學校、二十六日幼稚園

長春

カフエー激增に惱む市中の飲食店
組合無用の聲も起る

長春飲食店組合では昨今カフエーの激增で大恐慌を來し當局が不許可主義を撤回した以上組合の存立は無意義となり競爭に堪へぬとあつて組合廢止の聲が有力に唱へられ出し成行は注目を惹いてゐるが十八日の組合總會を開いて態度を決すると

南廣場の强盜犯人か
逮捕取調中

去る一日長春附屬地南廣場に於て大屯居住特產商鴻王合が强盜に襲はれ吉林官帖三十七萬七千五百六十吊を强奪された事件は當時既報したが其後日支官憲共力して犯人嚴探中去る十六日午後十時頃附屬地內に於て平島刑事が擧動不審の一支那人を逮捕し取調べた所眞犯人らしいので尙引續き取調中

卒業式
各校期日決定

各學校とも卒業及び入學の時期となつたので夫々卒業式が行はれるが各校の卒業式擧行日時は左の通りだと

△十八日　高等女學校
△二十日　范家屯分教場
△廿四日　西廣場小學校
△同　普通學校
△廿五日　室町小學校
△廿六日　公學堂

戶締の御用心
コソ泥が增えた

昨今の温かさで市民の外出もめつきり增えたが各家庭では兎角戶締りがゆるがせになるので待ちかまへてゐたコソ泥が又復活躍し始め前二三日中に被害數件に及んでゐる注意が肝要である

大垣書記長出發

來る十八日大連に於て滿洲商工會議所書記長會議が開催されるので長春からは大垣書記長が出席することゝなり十七日出發した

人事

▲田代領事　農安視察のため十八日土屋書記生同伴出發した、二十二日歸長すと
▲土肥長春地事所長　消費組合理事總會に出席のため二十二日赴連すと

哈爾賓

財界の春はまだ姿を見せず
洋品類は二三割安

北滿にも春が來た、スンガリーの氷がぢりぢり解け始めた、キタイスカヤ街のショーウインドにも急テンポな裝飾が觀覽を惹きつけやうとしてゐる、メルトン製の春外套に纖毛女物のブラーチーが偶像の姿態を包んでモダニズムの女の購買心を魅惑しやうとしてゐる松浦商會、熊澤のショーウインドにチウリン商會や時計店、貴金屬店の尖端振りをトップとして毛皮商には春帽子のソフトが浮いてゐる——往徠の露支人男女は重いシユーバから輕い外套に變り夜のニヒ銀ブラが輕快な足どりで鶯鶯の散步姿

◇

ワイシヤツ、帽子、手袋、毛織製品、洋傘等々の輸入品は二割方昨年に比して安い、皮革製品——革靴は三割、靴は一割二、三分見當は値下げを喰つてゐる、それでも購買力が減退したのだから北滿特產の歐洲市場への不引合が直接輸入品の消化にも影響を與へる譯だ

◇

これに逆比例して洋服工、靴工、大工、左官、手傳ひの勞働賃銀は哈洋は崩落してゐないがいづれも二、三分乃至七、八分は高くなつたのだから商人の儲けは夫だけ少いとになる、春は來たが財界はいつになれば芽がふき出るかと浮いた調子にもなれない態であるキタイスカヤ街ブラを得意として四辻の角に露店を張つてゐる林檎、蜜柑を賣るニーヤが「毛子人は赤いのも白いのも金銭病に罹つてゐるので彼等には必需品である果實も賣行が惡い、一日五、六元程度で純利益は七、八十錢だからうかくくしては喰へない、それに俄の暖かさで品物は腐りが早くヤリ切れない」と溢してゐる

◇

不景氣の深刻さは呑氣なニーヤにまで喰込んでゐる、だが明日の日の食事がなくとも散步をせねば氣のすまないロシヤの男女が鷹揚で白くなつた黑靴を穿いて女房の腕をかゝへてポツリ、ポツリ步いてゐる情景は矢張り春は爭はれない然しどのロシヤ人を選りわけてみても新調らしい洋服や、外套を着たものゝ姿を見出せないのは彼等の懷工合が見透かされて春の朧夜うす寒い感じがする

永衡券下落が生む悲喜劇

五千萬元の發行高をもつてゐる哈爾賓大洋票のうち吉林永衡官銀號の小額紙幣——十角、廿角、五十角——の三種が他の小額幣よりは二割安より通用力をもつてをらぬので、電車、自動車の乘合では時にロシヤ人と支那人が眼を釣上げて喧嘩をしてゐる、十五日の夜キタイスカヤとモストワヤの四ツ辻で乘合自動車から下車した支那人が吉林永衡券で十錢を支拂つた處ロシヤ車掌は承知せず双方獵公よろしく齒をむき出して罵倒し合つた揚句普通の十錢幣を支那人が出したが、ペッ、ペッと互に唾をはきかけて別れるなど到る處に値下り紙幣の吉林永衡洋を挾んで爭ひが起きてゐる、哈洋の眞價を總體的に失ふのも斯うした不徹底の原因による處が多い

鞍山

商議聯盟會へ
藤沼氏出連

十八日大連商業會議所に於て開催される全滿商議聯盟會事務打合會出席の爲め鞍山實業協會書記長藤沼幡一郎氏は十七日午後十時發列車にて赴連したが研究事項左の如し

一、消費組合問題
一、製鋼所滿洲設置要望問題
一、滿洲の貿易振興策問題
一、日滿經濟聯絡問題

鞍山中學校
上海へ旅行

鞍山中學校四年生二十五名は武田宮師の兩教諭に引率され十四日午後十時四十四分發列車にて上海方面の旅行に出發したが、二十四日午前六時十分着歸校の豫定である

幼稚園終了式

鞍山小學校附屬幼稚園では廿二日午前十時より保育終了式を擧行するが終了者は百十一名である因に本年度の新入園兒は百三十名と

人事

▲加藤政人氏(實業會長)は十七日奉天に出張同上歸鞍

本溪湖

太田長官
十六日來溪

太田上官は豫定の通り十六日午前十一時來溪、驛頭には官民多數の出迎へあり驛前より人力車にて神社に參拜、直に煤鐵公司を視察、續いて各所轄箇所の巡視を終へ午後五時發列車にて北行した

金州

製鋼所問題上京運動員
最後の書信

昭和製鋼所州內設置運動上京委員より左の如き滯京最後の書信があつた

△七日　本日午前九時濱口首相に面會して關東州內に設置の有利なることを詳しく陳情昨六日左の通りの意見を大連市長の名に於て各大臣、各政務次官、事務次官、滿鐵總裁宛に打電方を依賴した(電文は曩に掲載に付省略)大陸會より青山いろはに招待を受け一同出席

△八日　仙石總裁に再度の面會して詳しく陳情した…神保理事、保科子爵より十日午後二時半研究會事務所に於て研究會員に陳情說明する樣通知に接す

△九日　立川雲平氏退京一同東京驛に見送る

△十日　午前關東廳訪問　正午滿洲日報社東京支社の午餐の招待を受け出席(東京會館)午後二時貴族院研究會に於て幹部に面會陳情の趣旨を詳しく說明し又質問に應答した、葛井新助氏退京一同東京驛に見送つた

△十一日　保科子爵、小村拓務次官、野村子爵、拓務省等を訪問午後一先づ運動を打切り各自自由行動を執ることゝなる

慰安活動寫眞會

十九日午後六時半より小學校に於て獎學會主催の下に第十回家庭慰安活動寫眞會を催すことになつたがプログラムは「赤垣源藏」八卷「灰燼」十卷である

郵便局長更迭

金州郵便局長上野幸一氏は今回柳樹屯郵便局長に轉じ後任として本局より監理課勤務の堂地政一書記が來任に決定した

大和之丞浪曲大會
讀者優待割引券
特等　二圓　一等　一圓六十錢
二等　一圓
各地とも共通
滿洲日報販賣部

ライプチヒの國際見本市 （三）

ドイツ商品の世界的宣傳　その組織と規模

効果の調査方法

前記の種々の數字によりライプチヒ見本市の大きさが略推測出來るが、實際どれ丈けの効果を收めたかといふ事は精密に調査せねばならぬ。此の目的の下に特別な調査研究が行はれてゐるが、その方法は仲々興味があるから大要を紹介しやう。ドイツ政府統計局の別働隊たる景氣測定研究所（Institut für Konjunkturforschung）は見本市事務局と協同して出品者全部（外國を除く）に宛先づ五ヶ條の質問狀を發する。

（一）買ひ手の示した興味の程度。

（二）註文受取額、但し具體的數字に觸れるのを避けて、只前年の見本市と比較して增減割合を訊くに止める、又內地と外國との註文の比率を問ふ。

（三）註文品引渡の狀況、即ち手持ち在荷から引渡した割合、註文製造の爲に要した勞働者人數及び其期間。

（四）陳列した見本及値段に關し出品者の眼に映じた何か特別な觀察。

（五）即座に受けた註文以外に出品の効果として後日受取る見込みのある註文豫想。

右の五ヶ條は簡單に返事の出來る樣式にしてあり、又質問の趣旨を周知せしめてゐる、特に具體的な數量金額等の質問を避けてゐるのもその爲である。然し滿足な回答を寄こすのは案外に少く、調査資料に供し得たのは昨年などは質問狀發送數の十七パーセントしかなかつたといふ。

見本市輸出五億

けれ共其不滿足な返事でも仲々貴重な資料となる、之れを基礎として前記の研究所が調査した所によれば昨年の春の市は最低に見積つて四億七千萬乃至五億マルクの註文を受取つた、之れを一昨一九二八年の十億マルクに比較すると半額しかないが、これは質問狀の樣式を變更した結果であるといふ現場で受取る註文額は註文の全部ではない、現場では買ひ手は試驗的の註文を出す丈けで、歸國後十分試驗した上で更に註文を寄越すのが常である、毎年の例によると後日來る註文額は現場註文額に匹敵する、故に昨年は矢張り九億五千萬乃至十億マルクの品物が賣れたと見て差支へない、其中半額即ち五億マルクが外國の買ひ手の註文である、此の額は外國の買ひ手側から集めた統計と略一致してゐる、ドイツの昨年の製品輸出總額は九十四億マルクであるから其の約十九分の一はライプチヒの春の見本市で直接に賣つた勘定となる、間接の効果は莫大であらう。

商工業者巡禮所

更にライプチヒ見本市に就て見逃してならぬ特徴は國際的な商工業者の會合場所となれる點である出品者が廿數ヶ國に上る外に買ひ手が世界中から僅一週の間に三萬人も集まる、而も其れが大部分玄人である、ライプチヒ見本市では昔から外國の出品者に對してもドイツ人と同一の特權を與へ何等區別を設けない、此の政策に對し一部のドイツ人中には不平を言ふ者がある、即ち外國の工業家に輸出市場開拓を援助する事になるのみならず、ドイツ市場で賣る事迄も獎勵する樣なものだといふ非難である、然し之れに對し事務局側ではそれは了見が餘りに狹いと反駁してゐる、即ち健全なる商取引は終局に於て互惠的たるべきものである、若し特定の一國から輸入が增加すれば必然に同國への輸出も增加するといふ意見である、大多數のドイツ工業家は後者の說を支持してゐる、而して彼等の繁榮への唯一の道は能率の增進にあり、決して保護政策に賴るべきでないと見てゐる。

兎に角ライプチヒの見本市は世界商工業者の巡禮所として年毎に發展しつゝあると共に能率高きドイツ工業の國際的宣傳機關となつてゐる。

因みに毎年の開會期は春の市は三月第一月曜の前の日曜から、又秋の市は八月最終の日曜から始まる事に一定してゐる、一般の見本市は七日間、織物市は五日間、機械市は十一日間である、秋の市よりも春の市の方が遙かに盛である（終り）

相人　西廣場苦力問題に就て

KF生

西廣場の苦力集合に對する我等の批判は既に盡された觀あるも我等は此際當局者を鞭撻する意味に於て重ねて謂ふ、西廣場に苦力群を放任することが何か市民の利益にでもなるのか、少數の利便ありとするも多數道行く市民の不快を釀す以上は彼等を一掃することが市民多數の輿論ではあるまいか。敢て警察當局者の一考を煩す

投書歡迎　中傷を目的とするものは採らず　新聞行數五十行以內のこと

皇室の御稜威と國民の協力（二）

日露戰爭を回顧して

關東軍參謀長　三宅光治

然るに三國干涉により遼東半島の還附を强要したる當の發頭人たる露國はまだ其の舌の根の乾かざる中に、翌明治二十九年東淸鐵道敷設の權を淸國より得たのを始めとして關東州を租借し東淸鐵道南線（哈爾賓―大連間）を新に敷設し其勢力益々南下して遂に朝鮮國內迄手を延ばし來り折角我國が東洋平和の爲め日淸戰爭の結果によりて獲た樣々の特殊權益も之が爲め地を拂ふ樣になり、殊に明治三十二年には對馬の對岸馬山浦の占領を企て更に其翌年は其南方の栗九味と云ふ所を租借したのであります、思ふて玆に至れば之れ以上我帝國に對する暴慢無禮の行動はありましようや否や、しかし我國の實狀を尙未だ露國を相手にして戰爭は出來なかつた關係上僅に前後二回の日露協商を結んで漸く其衝突を避け得たのであります、斯く我國が沈默を守り國力の充實に熱中して居る眞情を彼れ露國は之を誤認して猫額大の日本何んぞ大露國に對し何事をか爲し得んやと見縊り其横暴振りは年と共に彌々露骨となり、絕えず我人心を刺激したのであります、熱し易く冷め易しと稱せられた我國民も一難毎に膺懲の決心益々堅固となり機の到るを待ちつゝあつたのであります、然るに明治三十三年に起りました北淸事變の結果は世界の豫想の如く無事に治まらず、御承知の通り其禍根は露國の滿洲占領となつて殘つたのであります、之が即ち日露戰爭直接の原因でありまして其、露軍の滿洲撤兵約束の不履行が遂に日露開戰の動機となつたのであります、これに就きましては色々の書物に詳しく書いてありますから玆には之を省略することゝ致しこれから其當時に於ける日本國內一般の狀況をざつと御紹介することに致します、我國が愈々腹を据えて露國と直接交涉を開きましたのは明治三十六年の八月からであります、しかしながら最初から我國の無力を見縊り恫喝脅威を以て押へ付け樣とする露國に誠意のあるべき筈なく徒らに口實を設けて交涉を遷延せしめ其間陸に海に兵力艦艇をどしどし極東に增派して我國を脅かしたのであります、併し我國も此頃は最早十年前の日本ではありませぬ、明治廿九年以來陸海軍の兵力を增加して其完成も近きにあり且又英國と同盟を結んで鞏固なる後援を得て居ます關係上押へに抑へた國民の義憤も最早之を鎭壓せしむる手段はない樣に迄立ち至つたのであります從つて日露交涉が前申す如く永引きますや各政黨は申し合せた樣に十二月三日東京に大會を開き吳越の間柄に在る各政黨が何れも露國に對し斷乎たる處置を採るべきを議決し又近衞公爵を長とする對露同志會は全國大會を十月東京に開いて速かに最後の手段を採るべきを絕叫し、又之等と相前後して世に所謂七博士の主戰强硬論あり、斯くして開戰の主張は遼原の火の如く全國的となり民間の氣風は頗に强硬となりて政府當局者の穩健に努め最後には政府當事者の愼重を以て不甲斐なしとし十二月十日開院式に於て衆議院は劈頭議長河野廣中氏の內閣彈劾の奉答文を議決して解散となりました事程左樣に國民は眞劍で有つたのであります、

支那學生の理想の妻

北京大學調査

北平國立大學創立第卅一回[illegible]に際し學校當局は全校學生に各種質問事項に關する回答を[illegible]たがその結果は國情の相違[illegible]洲人に取つて勿論日本人にさへも奇異に感ぜられる點[illegible]なかつた。そのうち既婚學[illegible]二十八人に對する「卿等は[illegible]滿足したか、その妻を愛し[illegible]か」との質問に就き殆ど[illegible]躇する處なく然らずと否定し[illegible]て居る旨を答へたのは僅三十一人に過ぎなかつた。但し此の結婚の大多數は花嫁花聟間に直接何等の交渉もなく彼等の兩親によつて取結ばれた支那の習慣に依つたものであつた。次に細君の最善の質に關する意見としては殆ど壓倒的多數を以て「好君」即ち美容を以て資格の第一とするに一致しその次に位ゐしたのは「溫順」でこれに就いては二百四十五人の學生夫は何れも自己の妻を溫順な婦人として是認して居る。唯七十一人だけは良妻を作る爲には支那婦人に更に教育を施す事が必要であると主張して居る。次に現存世界政治家中の理想的人物としてはイタリーの鐵腕首相ムツソリニ氏が斷然多數を占め今流行兒のフーヴァー大統領の如きは僅か五人、平民首相マクドナルド氏に至つては更にその下位にあるのに見て支那學生は如何に國家主義又は帝國主義に憧がれて居るかゞ解る。

▽…新刊批評…△　トルストイ全集（第十三卷）

諸君、例へば土の付いた蕪菁のよろしさをお好みになりませんか、岩波書店のトルストイ全集戲曲篇千八百八十年より九百年代のトルストイの持味が地味で纏つた形となつて現はれてゐますよ、今更、トルストイを云々する必要は毫末ない事は承知の上です、だが都會の憂鬱を覺えた上で土の香高い田畑（私は特に田園とは云はず田畑と云つた）に味覺と嗅覺と更に數々のよき精神の糧を感ぜずには居られないでせう、左樣この戲曲篇に收められたのは先づおなじみの闇の力、これには作者のプロローグとして二行の文言が一貫した劇のテーマを物語つてゐる「たとへ爪が本員にかゝつても小鳥の命はお了ひだ」第五幕目の二場邊からスピードの加つた劇的効果が杜翁らしい正義感に引ずられてたゝんで行つてゐる即ちニキータが穴倉で嬰兒を殺してから自白迄の過程だ、それから文明の果實、酒のはじまり、生ける屍、これは恐らく杜翁の代表作とも云ひ得るであらう所のあらゆる意味であらゆる人々にあらゆる形で種々の感銘を抱かしめたもので何年前かに讀んでこの六幕のものを新しい感情のもとに靜かに讀む事、諸君そんな氣持になれませんか、更に光は闇の中に輝く五幕物、それに喜劇一切のものその他傳染した家庭五幕喜劇、ニヒリスト喜劇三幕、領主が乞食になつた話等々、何れにしても如何にも教訓劇らしい錦が感じられるが、それにも大きな藝術家の創造の力が現はれ、劇中各々の性格が何れも迫眞性をもつてゐるはこゝで嘆々の必要はありますまい、要するに一本書架に飾る、又徒事でないといふ事をおすゝめする【豫約本、東京神田一ツ橋通岩波書店發行】

探偵小說　女妖（42）

江戸川亂步作　横溝正史　伊藤幾久造畫

時計の中（十二）

外に立つてゐる蛭田檢事は氣が氣でない、何事かゞこの扉の中で起りつゝあるのだ。安藤婆さんの救ひを呼ぶ聲――何か彼女の身の上に間違ひが起りつゝあるのだ。今彼女の身に若もの事があつたらそれこそ事件は再び五里霧中に入らなければならぬ。

「おい、開けないか。開けなければ叩き毀すぞ！」

蛭田檢事は拳を固めて扉を叩く然し內部は最早死のやうな靜けさ――婆さんの聲も聞えない。先程の騷動も靜まり返つて、いつそ物凄いくらゐ。

「おい、婆さん、開けないか、俺だ、蛭田檢事だ！」

その時、突然家の中でガチヤンと物が毀れる物音が聞えた。がそれきり、後は再び死の沈默である

何事が起つたのだ。或ひは安藤婆さんが殺されたのかも知れない、そして犯人はまだこの建物の中にゐる。牛松かも知れない。

その時折よく巡回の警官が折部街の方からやつて來た。それを見ると蛭田檢事は大聲で叫んだ。

「君、君、俺は檢事局の蛭田檢事だ。今此の家の中で何事か起つたに違ひない。手を貸してくれ給へ。構はないからこの扉を打破つて了へ！」

檢事と巡査と、それに庄司老人も手を貸して表の扉を打破つた。バリバリと言ふ物音を立てゝ扉が內側へ向つて倒れかゝつた。

それを見ると蛭田檢事は一番に中へ踏み込んだ。中は漆のやうな暗闇――手さぐりをしなければ進む事が出來ない。

物音は二階だつた。

「君、灯を持つてゐないか」

「ヘイ、懷中電燈があります」

警官の差出した懷中電燈に足下を照しながら、蛭田檢事は危つかしい階段をごとごとと登つて行つた。今にも曲者が上から襲ひかゝつて來るかもしれない。檢事は充分に身構へをしながら一歩々々登つて行く。

意外な事には二階には最早曲者の影も形も見えなかつた。檢事が懷中電燈で床の上を照らして行くと、果して安藤婆さんが床の上に打ち倒れてゐる。激しい格鬪があつたと見えて、彼女の着物はずたずたに引き千切れ、髮はおどろおどろに振り亂し、齒を喰ひしばつて虛空を睨んだまゝ、最早息絶えてゐるのだつた。

その邊は一面の血汐の海だつた。まだ乾き切らない、生暖かい血汐が、うねうねとたまりをなして床の上を流れてゐる。卓子も椅子も滅茶苦茶に引つくり返り、窓のカーテンは引千切れ、如何に凄慘な爭鬪が其處にあつたか領けるのだつた。

蛭田檢事はふと床の上に身を躍めると、コップのかけらを拾ひ集めた。見るとかうした貧民窟には似合はしからぬ高價な葡萄酒の瓶が一本轉がつて、中から半分程殘つた酒がどくどくと流れ出してゐる。

コップは三つ。だから安藤婆さんの他に客が二人あつたわけだ。その一人は牛松に違ひない。然し後の一人は――？

蛭田檢事はもう一度床の上に身を踞めると、カフス釦を一つ抓み上げた。高價なダイヤを鏤めたもので、多分格鬪の時に引千切れて飛んだものだらう。

何かの證據にと思つて、蛭田檢事はそれをポケットの中へおさめた。

かくして大切な證人安藤婆さんは、又しても蛭田檢事の鼻の先でその生命を奪はれて了つたのだ、犯人は牛松だらうか。それともこのカフス釦の持主であらうか。

蛭田檢事は又してもそのカフス釦の中に成瀨子爵の顏を思ひ出した。そしてギリギリと齒を鳴らして口惜しがつた。

家庭とコドモ

▽童話△ 豆畠と高粱畠（五）

豐村水星

そのあくる日でした。天海は軍隊に呼び出されました。天海は「きつと軍隊で高粱を買つて呉れるに違ひない」と思つてよろこんで參りました。軍隊に着きますと隊長の部屋に通されました。隊長はぢつと天海の顏をみつめてゐましたが、やがて

「お前の畠には何がうゑてあるか」と尋ねました。すると、天海は得意になつて

「ハイ、私の畠には高粱ばかりうゑて居ります。一年に何萬石とも數へつくせない程たくさんの高粱がとれますので、何百人と云ふ大勢の百姓を使つてゐます。その高粱は大へんおいしくて、その上値段も安いので滿洲中から買ひに參ります」と聞かれもしないよけいな事まで、ペラペラとしやべりました。隊長は天海の云ふ事を聞き終ると、にっこり笑つて

「そうか、そんなに大勢の百姓を使つてゐるのか。それでは御苦勞だが、昨日お前の高粱畠に五十名ばかりの馬賊が逃げこんだから、みんなでその馬賊をつかまへてくれまいか」と云ひました。天海は、すつかりあてがはづれてしまつたので

「隊長さん、私の高粱畠はあんなに廣いので、とてもさがして來る事は出來ません」とことわりました。それを聞いて隊長は大へん怒りました（つゞく）

密接な關係のある 榮養と肉體美

美しくなりたい人の心得ねばならぬこと

醫學博士 藤卷良知氏談

春めいて來ると若い女性等は浮立つ心に相競ふて美を餝らんとして色々と苦心される事ですが、然し眞の肉體美を發揮するには先づ適度の運動が必要で、且つ過食を避ける事が大切です、特に澱粉、脂肪類を少くし、努めて海藻類を攝るやうに心掛けねばなりません

◇運動不足で　過食となれば所謂脂肪肥滿でブクブクになつてしまひます。それかと云つて脂肪を全然攝らないと皮膚の光澤がなくなります。血色をよくするには蛋白質と鐵分がよろしく、何れが缺乏しても貧血して顏色蒼白となり、美の障害となり易い、牛乳は蛋白質が多くて皮膚を白く滑らかにすると云ふが鐵分が少い。鐵分を含んだものとしては肉類、肝臟、玉子、野菜殊にホウレン草等その主なるものですが、やはり過食となれば却つて害となる事があります。又お茶を飲むと皮膚が茶褐色となり

◇蜜柑や南瓜　のやうなカロテンの色素を含んだものを多く食べるとその色素が現はれて黄色くなります。肌を白くしやうと思へばお茶などを控へ目にした方がよろしいのです、日本人でも長らく外國へ行つて居れば食物の關係ですき通るやうな白さになります。ヴイタミンAが缺乏すると日光に當つて眼がまぶしくなつたりして眼の艶が失せて來ます。毛並の惡いのは榮養不良の關係で、從つて毛をよくするにはレスチン（玉子の黄味、人參）などを攝るとよろしい、けれども

◇脂肪が多過　ぎると却つて脱毛する虞があります。そこで考へなければならぬのは、適當な榮養素を適度に取り合せて、且つ運動をよくすれば艶々した肌の均勢のとれた肉體美となれるわけです、特に便通をよくつける事も美といふ點から大切な事ですが、それには纎維のある食物、野菜類がよろしく、肥りたい人は運動を避けて澱粉を多くとればよろしいのです。

支那看板 種々相（1）

人目を避けた裏通りの質屋さん

ゴミゴミした支那町の裏通りを歩くと「當」の一字を筆太に書いた看板をよく見かける。これは貧乏人社會になくてはならぬ簡易金融機關の七ツ屋さんで一寸賑はひを離れた町の隅や端の方にあるのも面白い、眞晝間はお客がないものと見えて、たいてい淋しく戸を閉ぢてゐる、看板の「當」は言はずと知れた抵當の當である

バレーボールの『改正規則』に就いて（上）

原田修三

◇

最近滿鐵滿電等の大會社に於て社員の健康增進の爲めバレーボール（滿鐵では體育ボールと稱す）を奬勵することゝなり、昨冬以來着々準備が進められてゐたが、昨今の暖氣もうで、各個所に於て夫々晝休みの時間や退社後の時間を利用して盛んに始められてゐる。本年の滿洲一般體育界は此のバレーボールを中心として相當に賑はふことであらう。

◇

先日本紙上に數回に亘つて立上氏が「體育ボールに就いて」と題する簡單にして、要を得たる記事を書かれたので、未だバレーボールの何たるかをも解せられない人々にも大略そのアウトラインは了解されたものと思ふ。

◇

私共は、スポーツの民衆化と云ふことに常に意を用ひてゐるが、その目的のためには此のバレーボール競技の如きは最適であると信じて疑はぬものである。私は此處に立上氏の記事に蛇足を加へる積りはないが、昨年の秋の神宮競技大會から改正された排球規則の改正要點を記し、併せてその改正が前述のスポーツの民衆化合理化の爲め頗る適切なるものであつたことを記述して、此の競技に携はつてゐる人々の御參考に供したいと思ふのである。

◇

此の改正規則は未だ條文に印刷されて發行されてないので一般には未だ知られてゐないが、昨年の神宮大會では新規則を實施して相當の效果を擧げてゐる（滿鐵では此の改正規則を取入れて特殊な滿鐵ルールを制定した）

改正要點

一、得點―最も大なる改正と云へばこの採點方法である。從來得點の機會にサーヴ側のみに與へられ、サーヴ側の失策はサイドアウトと云つて單にサーヴの權利を相手方に讓るのみであつたが、新規則では從來サイドアウトとせられたる所を、レシーヴ側の得點とするに改正された、乃ち得點の機會はサーヴ側にもレシーヴ側にも同じ樣に與へられた譯である。而してサーヴは一競技者のサーヴ中兩チームの得點合計三點を數ふるに至るまで之を續け、三點を數ふるに至らば相手チームに移るのである。（乃ち兩チームの得點がその倍數になる毎にサーヴを替へる）此の改正によつて得た第一の效果はゲームのテンポが速やくなつたことである。從來技倆伯仲のチーム同志に於てはサイドアウトのみを繰返して一向得點の進まないゲームが行はれて興味を殺ぐこと著るしかつたが改正規則によれば、得點の機會が双方に與へられたのでズンズン得點が進み、競技時間も短縮され興味も深くなつた。而してサーヴは三點を數へる毎に替るので從來の樣にサーヴの巧な者が甚だしい時には十數點を一擧に稼ぐと云ふ樣なことがなくなつて健康ゲームとして合理的になつた譯である

口の臭くなるいろいろの病氣

病原の治療をすれば臭みも止る

口の臭いのは諸種の病氣の症狀として現はれるものです、然し又口中の手入を怠れば臭くなるのは當然のことで常に清潔を心掛ける必要があります、處が若し原因が次に述べる樣な種々の病氣によるものならばその病氣の起る場所によつて醫師の適當な治療を受ける必要があります、此中で一番多いのは

種々の胃病

で胃の中で食物が腐敗、醱酵その他の分解作用を起すために口臭を來すのが多いやうです、これに對しては腐敗等の分解作用を起さぬ樣にクレオソード、レゾルチン等を服用するのがよい、それから口中に口腔カタル等の炎症のある場合たとへば貧血の人や腺病質の人に多い口腔糜爛症だとか或は異物の刺激で炎症を起した時等も口臭が起りますが口の中の異狀ではごく稀なものですが水癌といつて頬の中が崩れて行くものがあります、これも

口臭の原因

で是等は皆口の中に異狀があるのですからよく判ります、その他口臭を伴ふ病氣としては肝臟の病氣殊に黄疸、諸種の肺の病氣、この中には腐敗性氣管支炎肺壞疽等がありますがこれ等何れも病氣によつて特別な臭味があるもので勿論醫師について口臭を起す樣な病源の根治に努める外ありません

大チヤンノ モウジウガリ（57）

ハルミチ作　ジラウ畫

「ドウシテ　ジドウシヤ　ヲ　トリカヘサウカシラ」ヲヂサン　ハ　ウデグミヲシテ　ジツト　カンガヘコミマシタ「ドウシテ　タスケダサウカシラ」大チヤンモ　ソノトキ　大チヤン　ハ　フト　イイコトヲ　オモヒツキマシタ「ヲヂサン　イイコトガ　アリマスヨ」「エ？　ソレハ　ドンナコト？」ヲヂサン　ハ　メ　ヲ　マルクシテ　大チヤン　ノ　カホヲ　ノゾキコミマシタ。

學藝と講演

▲婦風會講演　十九日午後一時半より沙河口日本基督敎會に於て講師磯部牧師、演題―最大なる今日の問題

◇

小學校から中學、中學から高等學校、それから大學と現敎育制度は餘りに段梯式だ、どうかして一つの學校で敎育を完成するやうにしたい……とは田中文相の意見。

▽

遞信省で計畫中の東京大阪間電送寫眞いよいよ完成、實用化時代に入る。

▽

禁酒國の米國に近年アルコール中毒者が益々激增の傾向があるバッカスの神は密かに笑つてゐることであらう。

▽

各學校の總決算期で卒業式が次々に行はれてゐるが、一般に式が長すぎるといふ點が高い、特に女學校に於て然り、參列者が居眠りをするやうでは式の嚴肅味を缺くこと夥だしい。

▽

宮崎縣立小林中學校は生徒の同盟休校や敎員間の軋轢が絶えないためすつかり社會の信望を失ひ本年は新入學の志望者が一名もないさうだ。

新刊兒童敎育書紹介

▲敎育論叢（三月號）數觀念の發達と逆九九、既成宗敎衰滅の原因最近の敎育實際問題、修身敎育座談、その他隨筆、文藝等（五十錢東京市牛込區赤城元町文敎書院）

米作多收穫に成功 反二十二俵の增收

昭和四年度の全國米作多收穫共進會の成績によると千葉縣の北田輔三郎氏は反八石八斗三升八合即ち反二十二俵強を增收し、埼玉縣で靑木高助氏の七石九斗一升強、廣島縣で小川馬太氏の七石五斗四升強、岩手縣で眞籠喜一氏は七石四斗三升強を增收し共に稻作多收穫に大成功した。

今同氏等の稻作法を見るに、同氏等は豐沃素式稻作法を行つて居る豐沃素式とは豐沃素と云ふ一種の原素を各肥料に用ひて行ふ稻作法であつて、此豐沃素を用ひて肥料の自給法を行へば今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆んど半額で足り、尚收穫の增收も出來るので今各地で大好評である。豐沃素の發明者は東京小石川大塚仲町仔本土地改良研究所であるから詳しき事柄は同所宛ハガキで申込めば豐沃素に對する說明書や實驗成績書類の參考書類を無料配布する筈なれば早速申込がよい。

日本を誤れた政黨と學者
西洋の海賊と白人の末路
伊藤彥造畫

西洋人は十五世紀の頃から海賊に依り世界の征服を企て、世界の覇權の殆どを掌握するに至り、有色人種の膏血を絞つて、飽かずに食ふ夢の享樂世界を畫いて居つた。殘るは日本と支那等の僅かであるが、之等の國は野蠻未開の國として之を輕視し眼中に置かずして思想上と經濟上とに依て征服する方針を採り、地球上は白人の世界なりと有頂天になつて居つたのである。

處が、思ひがけもなく日本といふ强敵が現はれた。それは、歐米各國が世界の强國なりと畏怖して居つたロシヤを、日本が打破つたので、そこで世界の歷史に一轉機を齎し、白人が有色人種の膏血を絞つて、榮華な暮しをせんとする。處へ間もなく、世界戰爭が起り……

西洋の海賊

附言　歐米人は放牧生活から海賊となり、掠奪主義の道德觀念はないから、掠奪した有色人種の膏血を貪つて居るのはゆる濡れ手で粟の掴み取り、白人が勞せずして食ふといて、之を文明なり進歩なりと……現代日本の政治家なり學者も道德も眼中に置かず……金權代議士も。

第二篇　教育美談
右其九十三　左其九十四
有田音松
政黨跋扈して國家亂る
古今に稀な義商の龜鑑
伊藤彥造畫

淺野長矩が殿中に於て刄傷に及び男性的の意氣を示したのも、四十七士が黨を組んで忠節の美名を殘したのも、當時の日本主義者、山鹿素行の薰陶の結果である。

吉良上野介は官職を笠に被て、賄賂請託を恣にし諸侯を苦しめ、諸侯も亦、觸らぬ神に祟りなしで珍品賄賂で之に迎合して居つた。

處が長矩は山鹿素行から武士道の薰陶を叩き込まれた潔癖潔白の士であるから、殿中で上野介から男子として忍び難き侮辱を與へられたので武士の本分と綱紀肅正の大局から五万三千石を棒に振つて遂に刄傷に及んだのである。長矩は利欲に超越せる、古今に稀な眞の典型的武士である。

赤穗義士は、長矩の刄傷を以て一黨の私憤と……正義のため當然採つた途とし、而その當時は……士氣衰頽し士氣弛緩した時代であつたから、民心を鼓舞せんが爲に日本主義を奉じて義擧の快擧に出たのである。赤穗義士の忠死は代表的美談として、古今を通じ民心に神益すること多大である。乃木將軍を始め維新の元勳を育んだのも、山鹿素行の日本主義たる松下村塾である。明治維新は實に山鹿素行の日本主義によつて行はれた勢力に依り發現したのである。長矩の父、長友が刑死十九年前の……

赤穗城に籠し、一黨が其の薰陶を受けたのである。

又天野屋利兵衛は淺野侯の出入商人で山鹿素行の感化を受け、商人にして武士も及ばぬ任俠剛直、火の拷問も意とせず、四十七士をして本懷を遂げしめた古今に稀な義商として名を殘したのである。

附言　赤穗義士が結黨して復讎の擧に出たのは、國家の元氣を振起する爲であつた。然るに今の政黨は吉良上野介式である。大野九郎兵衛式である。利權爭奪のため結黨は絕對的に根絕すまい。局に當る者は時代の風潮に捉はれず、身命を賭し斷乎として此の難局に善處し、森公の王政を發せ。

義の天野屋利兵衛
彥造

肺病……兄は歸らぬ旅
私の發病……入院……經過不良
最後の手段として入院中
有田藥の服用で全快

家では兄が永の年月肺を病んで日々に危篤に陷つてゐる際、仕事の無理から今度は私が旅先で四十度近い發熱で郷里に送り歸され父母の看護を受ける身となりましたが、間もなく兄は永久に歸らぬ旅に立ち新たなる悲しみと共に病症は惡化し食慾はなくなり咳は出で胸は痛み、晝過ぎから熱が出るので自分も兄と同じ病氣ではないかと豐橋の醫師にレントゲンで診て貰ひましたら、肺が惡いから大切にとの事に暫らくその醫者に掛かつてゐましたが段々惡くなる一方なので健康保險證を利用して濱松市の病院に入院、レントゲン診斷を受けました處、氣管支は勿論肺も肋膜も惡いそれに痔疾は結核性かも知れない、まるで病氣の問屋ではないか、まあ十分養生せねばならぬと申されました。私は今まで醫師を變へた事三度、私も兄の跡を追うて兩親に先立たねばならぬのか……全快は到底望めない事か……今一度なんでも全快したいものだと一人淋しく煩惱の日を過して居りました。或る日突然有田ドラッグの全快廣告が新聞に澤山出てゐたのを見たので何が効くかも知れんからと父が豐橋市(花園町通)新淺町有田ドラッグ專賣所を尋ね今迄の經過をお話したら肺病は治り易いものであるとて内務省發行の「國民と結核」といふ本と合理療法の書いてある「生光」といふ養生本を下されたので有田音松樣鑑製の特製治肺劑と特製胃腸劑並にオーツールの三種を求めて父は勇んで歸つて參りました。然し私は發病以來といふものは各地の名醫に診せても惡化する一方なのに賣藥位で何うして全快するものかと主任樣から承つたすべてを信ずる事が出來ず半信半疑の内に醫藥の傍ら服藥を始め一日二日と過ぎ三日目四日目より確實に熱が低下し始め食事は美味しく、氣分爽快となり盜汗もいつしか止み恰度薄紙を剝ぐ樣に現はれた偉大なる効力に家族一同は驚きかつ喜び、スッカリ元氣付いて引續き五週間分の服藥後には體重さへも元の通りに增してゐました。其後病院にて綿密なる診斷により最早全快したれば退院するも差も妨げなしと宣した院長は、餘りにもスピード的な全快振りに對して不思議に堪へぬ面持ちであつたのも今はなつかしき思出の一つになりました。唯だ私は兄が有田ドラッグの靈藥を知らずして遂にサタンの餌となつたのが思ふにつけ返す〳〵も殘念でなりません。

愛知　縣渥美郡二川町大字上細谷乙百四十八番戶
全快者　朝倉春枝
親權者　朝倉圓次郎

朝倉春枝樣

縣立病院を退院して
有田藥で全快

風邪をひきそれがなか〳〵治らずその内に熱は出るし又胸の方が痛くなり何んだか氣になるので廣島縣病院で診斷を受けし處肋膜が惡いと申されましたので、早速入院致しましたが何分にもはか〴〵しくないので退院致して處の醫師にかゝつて居りましたが、近所の人から有田ドラッグ藥で澤山の全快者のある事を聞き、そんなによく効く藥なら是非一度服藥してみたいと早速西條朝日町有田ドラッグ專賣所へ參り今迄の容體を申しました處、主任樣より肋膜は肺臟を包んで保護するところの袋であつて、この袋の中に水の溜るのと水の溜らないのとある。さうしてその大部分が結核性で事實は肺臟内の潛伏結核から續發して來るのが多いのであるが、結核菌が潛伏してゐる時は肋膜病らしい徵候が身體に現はれて來ないで突然ろくまく炎を起すものだから素人はろくまく炎から肺病になるなど思つて居る樣に實際素人の氣付く頃にはろくまくから再び肺に病勢が擴がつて行くからである。とてろくまくの病源を說明して下され、而して詳しい養生法を聞かして下さいましたので有田特製治肺劑を買ひ歸宅後醫藥と共に服用致しました處二三日にして熱も段々下り痛みも止みましたので引續き三週間分服用致しました處日々によくなり今では以前の身體と少しもかはりなく元氣は日に增して參りました。念の爲醫師の診斷を受けましたら立派に全快して居るとのお言葉でした。私は元より家内一同大喜びして居ります。

廣島　縣賀茂郡吉土實村
全快者　今谷キミエ
親權者　今谷德助

今谷キミエ樣

肺病(ろくまく)は譯なく全快する

夏に風邪に罹り咳が出て右胸部が痛み、次第に衰弱し遂に病床に臥す身となり瘦せ細りますのでどうしたことかと醫師の診察を受けました處、濕性の肋膜にて右胸下部に水が溜つて居ると申されました。ろくまくだろくまくだといつて居る間に肺病で死ぬる人が多いため、ろくまくといへば肺病と同じ病だと聞いてゐるので恰も死の宣告でも受けた樣な氣持が致しました。然し悲觀ばかりして居たところで致方がないものですから醫師の手當を受け初めは多少輕快になりましたがはか〴〵しくなく不安の念に心が暗くなつて行くばかりでありました。處が附近の人が曾つて有田ドラッグ藥にて全快した事實を聞知つて居るし又人の勸めもありましたので秋田縣大曲郡大曲町通有田ドラッグ專賣所に至り容體を詳細に話しますと、主任樣は新聞に發表してある全快者は極く少數で全快者全體の五十分の一にも相當しないとて、それ等多くの全快者の體驗談を基礎として養生法や藥の服用方法を懇切に敎へてくれましたので大いに力を得て悲觀の極から蘇生の思ひで早速特製治肺劑と血液素各一週間分宛買求め醫藥と共に併用致しました處、日に見えて効果が顯はれ日に日に快方に向ひ右胸下部の水溜りも何時の間にか自然となくなり五週間分の服藥にて以前に勝る健康體となりましたので、念の爲め大曲町の醫師に診斷を受けました處全く全快してゐるとの事にて飛び立つ程嬉しく思ひました。これ全く有田樣のお藥のお蔭であると思ひます。私は世の同病者のお方に廣く告げ全快の喜びを頒ちたいと思ひます。

秋田　縣仙北郡長野町四十八番地
全快者　相馬トシエ

相馬トシエ樣

私は肺病をかうして治した

私は幼い時から丈夫な體で御座いましたが風邪が因で胸が重苦しく肩が非常に痛み咳が出ますし發熱するので醫師に診て貰ひますと、肺尖加答兒だから今の内に注意して養生せねばいけないと申されましたので驚き、それからは醫者の云ふ通り養生しながら一ケ月餘りも通ひましたがどうも捗々しくないものですから、家族の者は心配して醫師に聞いてみましたら一番よいのは海岸へでも轉地して療養するのがよいとの事でしたが、費用がいりますので思ふに任せないので困つて居りましたところへ、ろくまくと肺炎で永らく臥て居つた病人が有田藥で治つたと云ふ事を知らして下さいましたので服んでみたくなり、上州太田專賣所を尋ねまして逐一病狀を話しましたら主任の方は色々親切に養生法を敎へて下さいました。

その時に有田治肺劑と血液素を求めまして歸宅早々服み始めましたら、胸の痛みもよい樣になり咳も幾分樂になりました。主任樣も度々御見舞下され牛乳や鷄卵の樣な滋養物を下さるし、その度にきつと全治するから他に迷はず養生を守つて連服しなさいとそれはそれはよく慰めて下さいました。お藥を服む度に氣分がよくなり食慾も進んで來て、連服九週間にして顏色もよくなり體重も以前に增し何の異狀もなくなりましたので念の爲めに醫師に診斷して貰ひますと體に異狀がないと申されましたので本當に嬉しう御座いました。有田治肺劑や血液素の有効であります事を皆さんに知らしたいものと拙い筆ではありますが體驗談を申上げる次第です。

群馬　縣新田郡太田町五百七番地　大西樣方
全快者　筏木久江

淺木久江樣

醫者並に病院と
商會の藥

商會が是れまで取扱つた全快者中には、病院に入院又は醫者にかゝり服藥中、商會の藥を服んで全快した人も澤山あり、又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて全快した人もあるのであるが、いづれかといふと、病院や醫者にかゝりつゝ商會の藥を服用せられた方が安全である。それは、素人目では病狀が良いやうに見えても、病症の惡化しつゝあることもあるから、醫者や病院の診療を受けつゝ商會の藥を服用せられることが、最も安全なる全快への近道である。

有田ドラッグ商會主　有田音松

黑田侯累代の居城　福岡城

筑前福岡城

×印は天守台
黑田如水公が太平の世に農民を苦めて天守閣を造るの要なしとて遂に天守台のみにて天守閣の建造を見るに至らなかつた
福岡の稱は黑田侯の祖先が備前福岡の出生なるが故に祖先を忘れざる意味で築城と同時に此地を福岡と稱したのである

慢性氣管支加答兒から
肋膜炎……肺病

慢性の氣管支炎で時々は治つたり惡くなつたりしてゐたものですから大して氣にもかけず臥いて居りました處今度はどうしたことか少しもよくならず胸が痛み、身體が非常に衰弱するものですから博士の診斷を受けました處、乾性肋膜炎と氣管支炎で肺も大變弱つてゐるとの事で博士の藥を七ケ月ばかり續けて見ましたが少しも思はしくありませんので、その後あちこちと醫者も變へ又他の博士の方にも診て貰ひましたが依然としてよくならず、さうかうする内一ケ年は經つて了ひました。折柄有田ドラッグによい藥のあることを聞き、父が中津川相生町有田ドラッグ專賣所に至り私の容體を申上げ主任樣から養生法を敎へられ有田音松樣鑑製の有田血液素と治肺劑とを買求め歸り主任樣から承つた話を聞かせて呉れたので服用する事になりました。すると三四日のころから追々と氣分がよくなり食慾も增し熱も下りして次第によくなりさしも頑固で三ケ年間も苦しんだ私の病氣も十週間の服藥でまるで體質が變つた樣に壯健になりました。念の爲め醫師にX光線で診て貰ひましたが立派に全快してゐるとの事で家族一同大變喜んで居ります。

岐阜　縣惠那郡加子母村角領五七二九
全快者　細川すぎの

細川すぎの樣

佐竹侯累代の居城
秋田城
元「久保田城」と稱す

羽後秋田城

百瓦(グラム)服めば
四百瓦(グラム)の血(ち)が出來(でき)る
有田血液素(ありたけつえきそ)
一名オーソール　定價四圓

身體の衰弱者、虛弱者が普通滋養物として第一に攝取するものは牛乳、鳥肉、魚類、玉子、ソップ等である。

是等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用によらざれば滋養とはならないのである、所で衰弱者や虛弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである。

故に大學病院に於ても、入院患者に對して流動性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである、併しこれとても滋養療法としては、まだ完全とはいひ難いので當商會は之を愛へ有田血液素を創製したのである。

本品の特色は如何なる胃腸の惡い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中にて溶解しそれが血となり全身の滋養となるのである。

有田血液素を服めば、左の如き著しき効力を顯はすのである。

(一)顏面蒼白の人は直に顏色等に血色を顯はす事

(二)體重增加する事

(三)血液增加するを以て精力を增す事

(四)冷性の人は身體に溫味を增す事

その他病後産後の一般衰弱者、天性の虛弱者、運動不足、肺病肋膜、心臟病等の貧血者には缺く可からざる補血滋養の靈藥である何は本品有田血液素は補血劑として有効なる主成分Hearnoglobinを如何に多量に含んでゐるかに就ては内務省衞生試驗所の分析表に依りて知らるべし。

偽ニセ物を賣るものがありますから有田音松鑑製の文字に御注意下さい。

報告
大阪市南區末吉橋通三丁目五番地
依賴者　有田音松
衞藥第四九號
一オーソール　壹種
ヘモグロビンノ定量
右ノ名稱ヲ附シ當所ニ提出シタル品ハ暗赤色ノ乾燥セル粉末ナリ之ガ分析ヲ遂グルニ本品百分中ニ檢出セル(ヘモグロビン)ノ含量略左ノ如シ
ヘモグロビン(酸化ヘモグロビントシテ)八五・五
大正二年四月二十九日
内務省大阪衞生試驗所
所長衞生試驗所技師　平山松治
主任衞生試驗所技師　森茂樹

天下の大問題となつた良藥
有田ドラッグ商會主　有田音松

肺病は死病なりとして、醫學界で持て余して居つた、其の難病が商會の良藥で、續々全快者が出來るので、商會ではそれを天下の新聞に發表したのである。サア其の結果東京の大新聞の問題となり、醫學界は勿論社會一般の注視の的となり、全國の一万からの賣藥商が、人寄せの材料に悪宣傳するに至り、官廳でも捨て置くことの出來ない立場となり、新聞に發表した全快者を全國の警察に調査をせらるゝなる(一年半の日子を費し)調査をせられた結果、僞りもなく眞實の全快者であつたので、公明正大となつた譯である。商會では誰に憚ることもなく、否な立派なる全快者と藥の有効なることが立證せられた次第である。

「之れをしも信ぜざれば天下に信を置くものなし」

迷ふ事なく商會の良藥に頼つて一日も速く全快せられんことを祈る。

肺病(ろくまく)全快者續出

肺病(ろくまく)請合藥
別製治肺劑　八日分 十五圓　十六日分 二十八圓
特製治肺劑　八日分 十圓　十六日分 十九圓
有田コール　八日分 八圓　十六日分 十五圓

本藥の服用に依り咳を鎭め、食慾を進め熱を去り盜汗を防ぎ、腸を整めて安眠せしめ、目に見ねて體狀に向はしむ。殊に別製治肺劑は今回新に最有効の靈藥を配劑し一日も全快を早める樣苦心したる良藥にして、その効能大なり。

尙何れも醫藥との併用差支なし、故に醫藥と共に本藥を服用する時は全快速やかなり

警告
紛はしきニセ藥を賣る者あり
御買取の際左の如く藥袋面に表紙に「有田ドラッグ」「有田音松鑑製」
本舗大阪内本町二
發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通三
この文字なるものを必ず御買取あれ
有田ドラッグ商會主　有田音松

◆――東洋一のチエーンストアー――◆

關西發賣元　大阪心齋橋南詰
關東發賣元　東京日本橋通三
左記專賣所にてお買取あれ

◉滿州
大連但馬町角　旅順敦賀町　鞍山赤城町　遼陽東洋街　安東県市場通　奉天紅梅町　撫順東六条　鉄嶺敷島町　開原新市街　四平街　営口永世街　哈爾賓傳家甸

◉朝鮮
釜山弁天町　仁川宮町二　大田栄町一　群山東栄町　浦項本町　全州高砂町　木浦栄町　麗水港町　大邱弓町　金泉錦町　馬山京町三　光州本町　兼二浦本町　鎮南浦碑石里　平壌局前　新義州常盤町　元山本町三　咸興本町二　羅南生駒町

京城本局前　京城黄金町　京城練兵町

滿鮮發賣元　京城郵便本局前
台灣發賣元　台北本町二丁目

有田ドラッグ西部專賣所所在地

全大連タクシー業者が強制的營業組合を組織

大タクのみこれに參加を拒絶

永の暗流遂に表面化

混戰に混戰を續けつゝあつた大連市内のタクシー業は底止するところなき賃金競爭の結果、遂に經營苦境に陷り最後のドタン場で強制法による營業組合設立によつて賃金協定、新規營業者の防止等を行ひ今日の**難關を打開せ**んと策し豫てプラチナタクシー伊藤勝、ニユーヨークスタンダードオイル會社代理店下島元次郎兩氏等が中心となり、オール大連の日支タクシー業者の調印を求めつゝあつたが十六日午後六時より大タク葛和善雄氏と會見、約三時間に亘つて意見の交換を行つたが遂に纒まる處なく葛和氏は強制組合設立の調印を拒絶するに至つた、依つて伊藤氏一派は大タクを除くオール大連のタクシー業者六十一名の調印を得大連自動車營業組合設立許可願書を十七日大連署保安係を通じ正式に**關東廳に提出**した、この結果久しく大連タクシー界に潜在してゐた暗流――即ち大タク對アンチ大タク派の抗爭はいよいよ露骨に表面化し、この間双方感情問題も混つて問題は益々紛糾を來さんとしてゐるが、大タク側では今回調印を肯ぜなかつた理由を直ちに公開し市民の公平なる批判に愬ふると息卷き一方組合設立派も堂々戰線を張つて對抗せんとしてをり關東廳の裁斷は目下注目の的になつてをる

大連タクシーの態度は遺憾

組合設立派では語る

組合設立派の伊藤下島兩氏は交々語る

從來大タクはタクシー界の健全なる發達を阻止するが如き擧に出でつゝある、即ち今日まで無謀の競爭を避け、斯界の發達に資せんとしても大タクは常に協定を破つて斯界を混亂せしめてゐる、今回も我々同業者は**一致團結の**下に強制組合を設立し無謀な競爭を防止して賃金の協定をなし、圓滿なる發達を期さんと大處に着目して組合設立の運動を開始し、既に大連署管内に於て日支營業者三十九名、小崗子署管内で十四名沙河口署管内で八名と全部の調印を得たるに拘らず、大タク側は反對せんが爲めの反對理由によつて不贊成を唱へ遂に調印を拒絶するに至つた、しかし結局強制組合が認められれば、反對する大タクといへど組合に加入せざるを得なくなるから問題ではないが、そのスタートに於て殊に圓滿なる**組合發達の**うへから今回大タクの妥協性に缺ぐる態度は遺憾の極みである

暴風警戒解除

十七日午後七時南滿洲一帶の暴風警戒を解く(大連觀測所發表)

組合設立の趣旨が不純

大タクの葛和氏語る

一方調印を拒絶した大タク營業部長葛和善雄氏は語る

統制なき大連タクシー業者の協調を圖る意味から組合設立には贊成するが、料金協定といふことは到底實行出來るものでない大規模の營業者と小規模の營業者が同一の料金で進めといふことは無理な要求である、第一今回の組合設立の趣旨が奈邊に其の因を發してゐるかを檢討する時、不純と矛盾に終始してゐる即ち組合の美名に隠れ「安く賣つては規則に反するぞ」と組合員を威嚇し、料金統一に藉口して市民の負擔を加重せんとするは卑怯な方法である斯る愚劣なる利己主義的行動に對して盲目的に贊成する勇氣はない、競爭といふことは人類の生活上避け得ない鬪結である、この意味から自動車界に於ける自然の淘汰も又止むを得ぬ、何を苦んで自己を誡るが如き無意味の規約に拘束さるの要があるか、私は今回の料金協定を唯一の目的とする組合設立を右の理由により斷乎として反對するものである

滿鐵見習學校合格者

滿鐵見習學校の受驗應募者は百六十四名でこの程來より學科試驗、體格檢査、口答試問等を施行されてゐたがその結果左記十五名が採用され十月一日より入學することに決定十八日社[illegible]を以て發表された

井上三郎、濱岡忠幸、橋本喜碩、西屋貫一、大島才人、神原侶夫、河野通幸、田村幸義、向井篤一、魚谷武治、上岡末德、松元正己、小島兼成、小栄昇、久富英男(イロハ順)

高松宮兩殿下御渡歐御奉告

大廟や山陵御參拜 來る二十一日に御出發

【東京十七日發電】高松宮兩殿下の御渡歐は約一ケ月の後に迫り目下諸般の準備に御多忙の日を送らせられつゝあるが、來る廿一日午後十時十分品川發列車で妃殿下御同伴伊勢大廟に御參拜御渡歐御奉告の上更に畝傍山陵、伏見桃山御陵等へ同じく御奉告御參拜あらせられ二十八日朝御歸京遊ばされる御豫定である、なほ賢所御參拜は御渡歐直前になると

蝦の走り

今年は非常に早い

大連の春は海からも訪れる、春の食膳を賑はす蝦は四、五日前、發動漁船が山東角から沖三、四十哩沖で獲れた二百籠、一千貫を積んで入港したのを始めとしてその後も續々と市場へ持ち込まれてゐる値段は初の頃は小賣にして百匁一圓を唱へ一流料理店でしか用ひられなかつたが、この頃は三十錢乃至四十五錢に下つて多少は一部家庭の臺所へも運ばれる、昨年の走りは四月十二日でソレと比較する時は今年は非常に早い、併し何と云つても出盛りは四月中旬であるからブロ階級の食味を樂しませるのもその頃にならねば駄目だ(寫眞は信濃町市場にて)

慈惠病院が增築

附添婦を直營に

大連慈惠病院では目下昭和五年度豫算を作成し理事者間に於て審議中である、同病院現在の入院患者收容能力は百卅餘名であるが近年入院患者漸增の傾向にあり、年中滿員の狀態にあるので病棟を增築して約七、八十名程度の收容すべく擴張を行ふことは年來の懸案となつてゐたが、昭和五年度に於ては約五萬圓を投じいよいよこれを實現することに決定した、尚入院患者の負擔輕減を圖るため現在の附添婦を直營制度に變更し、入院料が一日一圓廿錢に過ぎないのに附添婦に一圓四十五錢を支拂ひつゝあるが如き現在の不均衡を改善すべく金井理事長其他の手により研究中で、實現のうへは病室增築と共に入院患者の一福音とされてゐる

鎭海事件犧牲者弔慰義捐金

鎭海事件の犧牲者に對する弔慰義捐金募集の報一たび傳へられるや各方面よりの同情翕然として集まり、大連市役所ではこれが受けつけに忙殺されてゐるが、十八日正午迄の寄附者は左の如く、累計三百十三圓六十錢に達した

二十圓小崗子警察署員一同、瓜谷長造▲十五圓滿鐵文書課人事係杉浦平八外二十五名▲十圓宛開原川島定兵衛、近江町山田浩通、伊勢町久原久平、神道金照教會、同修德會、櫻町寺久保四郎▲六十四圓滿鐵商店常盤座▲五圓宛春日町區一同、大連少年團鳩組、旅順日本基督教會日曜學校、民政署文書係有志▲三圓宛柳樹屯大和寫眞館、西公園町武田綾子▲二圓宛桜山齋藤儀左衞門、櫻花臺日曜學校一同、龍平丸佐々木義造、無名氏、向陽臺上田志馬平、滿蒙殖產株式會社、同社友會、神明高女一年生渡邊美惠子▲一圓五十錢明治町山口光子▲一圓宛大連商業一年生、大廣場小學校五年渡邊承五郎、若松町岡崎明子、同岡崎照子、滿電經理課瀧田健吉、同井上富彌、大廣場小學校澤田裕之董町河村晉吉▲五十錢宛大廣場小學校河野松生、大黑町森下茂柳町加納節雄、日本橋小學校高倉敏子、同高倉季子、關和子、大黑町小堀文六郎▲三十錢宛水仙町大内喜光、櫻花臺古閑亮▲二十錢宛無名氏、黄金町岡村敬止、北大山通島末トラ

撫順東鄕坑自然發火

今後半ケ月は採炭不能か

【撫順特電十八日發】十七日午後十一時東鄕坑南坑一區第四斜坑より自然發火し十八日午前八時まで九時間燃え續け毒ガスは濛々として坑外まで噴出し目下なほ延燒中である、前島東鄕採炭所長以下二百名昨夜來總出動漸く密閉作業を完了したが、同區は今後半ケ月間採炭不能の見込みである、其後取調の結果中毒者日本人七名、支那人一名なるも重傷者は既報の如く日本人島中寛一氏外に支那人一名にて其他目下取調中

越後町の火事

十七日午後七時二十五分ごろ市内越後町七番地王連俊方物置場から出火し、木造小家屋約十戸を燒き八時三十分鎭火した、附近は支那人の木造建が多く折柄の強風に煽られて見る見る内に燃え廣がり一時は非常に混雜を呈したが、消防署の活動で大火を見ずしてくひ止めた損害其他は目下取調中であるが、出火の原因は煙草の吸殼と見られてゐる

瑞典皇后陛下御重態に陷らる

【ローマ十七日發電】スエーデン皇后陛下は當地に於て昏睡狀態に陷られ御重態である

大連署が本腰となり警察犬採用の研究

滿鐵がドイツから購入するシエパード種の仔を讓り受けて實現

科學の力も及ばない偉大な臭覺力と感覺力を持ち、世界先進國で軍事用に警察用に珍重がられてゐるドイツ産のシエパード種の犬三十頭が滿鐵の肝入りで來る六月中旬大連へお輿入りをして來る――この犬はドイツシエパード倶樂部の折紙つきの優秀種で、既に去る二月廿六日**蒙古丸**でドイツを出發し目下太平洋を航行中であるが、滿鐵ではこの三十頭を種犬に漸次殖やして沿線各驛の警備用に使ふ目的だが、大連署でもこの機會に犯罪捜査上シエパード種の警察犬採用の計畫をたて目下南本獸醫の手で研究を進めてゐる、この計畫は關東廳保安係で既に計畫をたて、田口警部が專ら研究を重ねてゐるが、豫算關係で實現を見なかつたところ、今回はからずも滿鐵で同一目的の下に三十頭の犬を輸入する事となつたので、これが繁殖を待つて讓り受けたうへいよいよ警察犬としての訓練を試みようとするところまで話が進んでゐる、シエパード種は偉大な臭覺と**感覺力**を持つてゐるので犯人捜査又は證據物件の蒐集等には何ものも及ばぬ働きあるものといはれ、今日まで重大犯人未逮捕で苦き經驗を有する大連署では是非警察犬採用の意向を持つてをり實現の曉は犯罪捜査上に一轉期を劃すものと見られてゐる(寫眞はシエパード犬)

滿洲式に訓練が一仕事

南本獸醫談

右につき大連署南本獸醫は語る

シエパード種が警察犬として偉大な功果を奏しつゝあることは世界警察界の實證に徴して明かなことである、何しろシエパード種は六十メートル先に犯人の居ることを感覺でもつて知つたり、或は犯人の歩いた後を臭覺と足跡によつて追跡する明敏な力を持つてゐる、この訓練方法は一仕事であるが今度滿鐵が輸入する犬は既にドイツで充分訓練したものである、しかし言語地理等が異り、殊に訓練者が代つてゐるから所謂滿洲式に仕込むまでは餘程の努力を要するだらう、大連に來るシエパード種は一頭五百圓位でそれに航行中二十五圓の保險と船賃を含めば非常な高價なものになるが氣候の變化で三十頭のうち半分位無事に輸入されゝばよいと思つてゐる

陸軍の弔慰金

一人當り五百圓と決定

鎭海犧牲者に對する

【東京十八日發電】杉山軍務局長は十八日朝鎭海事件の實地調査を終へて歸京したので、陸軍省では同日午前十時より阿部次官以下參集し杉山局長の報告に基いて慰謝金問題につき協議の結果、法規の最大限たる一人當り五百圓とする事に意見一致し總計五萬三千五百圓は今月中に發送されることゝなつた、なほ陸軍關係の慰謝金、弔慰金は

一、在職高等官醵出弔慰金
一、陸軍大臣弔慰金
一、朝鮮軍司令官弔慰金
一、陸軍省弔慰金
一、朝鮮軍將校以下醵出弔慰金

の五種總額八萬圓を突破する筈である、また責任處罰に關し陸軍大臣より更に加罰を見るのではないかとされてゐたが、既に責任者何れも最大限度の處罰を受けてゐるのでこのうへ陸相の加罰はされぬものと見られてゐる

實滿野球紅白試合

日時 四月三日午後二時半開始

場所 中央公園滿洲倶樂部球場

主催 滿洲日報社

寄附電話は近く抽籤

七百八十八から二百數十受理

大連に於ける今回の寄附電話募集成績は中央局六百七十個沙河口分局百十個計七百八十八個の多數に達し、遞信局では目下之が受理方法に就いて審議中であるが、大體に於て前年の例により抽籤を以て二百數十個を受理せられる筈である、抽籤の如きも年度末切迫の關係もあり本月廿二、三日頃には是非執行したいと當局者は語つてゐるが、今回は沙河口分局の分は少數の事でもあるから中央局の分と同時に抽籤が行はれる模樣である

滿洲青年聯盟旗掲揚式

四月三日に

滿洲青年聯盟では選定委員を擧げて聯盟旗の考究選定中のところ、愈々これが制定を見、來る四月三日の神武天皇祭當日をトし午前十一時から撤揚式を、本部及大連支部は大連神社にて、沙河口支部は沙河口神社にて、沿線各支部は其地の神社にて一齊に擧行することゝなつた、尚制定された聯盟旗は目下本部に於て調製を急ぎつゝあるを以て出來次第各支部に交附すると

大連市吏員の綱紀肅正問題

大連市吏員の綱紀肅正問題に關しては田中市長が極力調査を進めると同時に、また監督の立場にある大連民政署でも犯罪の構成すると否とを問はず斯る問題は市の體面上遺憾なりとし各方面に手を廻して調査中であつたが、大體に於て事件の輪廓は判明した模樣である尚現市吏員中には指揮監督者が許可なくして貸家業を經營してゐる者もあり、之れ等も明かに市吏員服務紀律第七條に違反してゐる事なれば右綱紀肅正上田中市長の手腕に期待する者多く、民政署當局に於ても若し市長にして適當の處置に出でずんば嚴重警告を發すると息卷いてゐる

體育ボールコート開き

日ノ出町母の會

過般商部平太氏を招じてスポーツ座談會を催し大いに氣焰を擧げた日ノ出町母の會では十八日正午より日ノ出町兒童遊園内に新設された體育ボールのコート開きを擧行した二村滿鐵社會課長上村哲彌氏も臨席し高橋俊夫氏の説明で紅白に別れ四十位の御母さんもまだ新婚早々の奥さん等約四十名入り亂れてなれない手つきで練習したが二村社會課長上村氏もじつとして居られず上着をぬいで之等に交り二時頃和氣靄々裡に終了した同會では今後とも大いに練習して他流試合に應ずる由であるがやゝもすればひつ込み思案の婦人がスポーツ界への進出として大いに注目すべきである

大來丸の火事

十七日午後八時十分大連埠頭第十四バースに繋留中の大來丸ボーイ室より發火し、濛々立ち上る煙を陸上より發見、直ちに消防署の出動となり部屋の一部を燒いたのみで大事に至らず消止めた、當夜ボーイ全部は上陸し人氣のない室から火を發したもので原因、損害等は目下水上署で取調中

石炭泥棒捕ふ

最近小崗子管内の惠比須町並びに伏見町附近の滿鐵社宅に石炭の盜難頻々として起るので、かねて小崗子署で犯人嚴探中十七日午後一時ごろ市内惠比須町一〇二滿鐵社員和泉千太郎方の倉庫を破壞して居る支那人があるを和泉が發見し逮捕小崗子署へ突き出したが、取調べの結果此奴は市内永安街居住の日傭勞働周洪榮(三〇)といひ前記倉庫破壞の常習犯であることが判明した

石垣氏の結婚

滿鐵運動會柔道部教師石垣良隆氏はかねて婚約中であつた東京筑波善行氏長女よし子孃と十七日郷里佐賀縣に於て華燭の典を擧げたが不日同行來連の筈

香奠返し寄附

十七日午前十時大連市敷島町醫師故金田正氏の遺子乙彌氏は大連市役所を通じ香奠返しの意味で左記各方面へ夫々現金を寄附した

▲金二百圓慈惠病院▲同大慈院▲金百五十圓救世軍育兒ホーム▲金百圓智光院▲同鎌倉保育院旅順支部▲金五十圓滿洲託兒所▲同力行會

戀と地獄 (74)

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

驛頭の捕縛(四)

「安心しておいで下さい。もうぢき解りますよ。」

と、刑事はさもうまさうにゴールデンバットの煙をふかして、

「ねえ、藤田さん、私たちにしたつて、さう獄卒のやうなつとめばかりしてゐるわけのものでもありませんさ。とき〱はひどくロマンチックな役目も演るのですよ。やつぱしいつもの赤つ面より氣持がいいね。芝居で見るにしても、姫君さまから戀人へのお使ひに立つ役者は、滅相白く塗りこくつた綺麗な小姓にきまつてゐる。——この役は大儲かりでミイちゃん、ハアちゃんからやい〱言はれるにきまつてゐますが、捕手の親方なんか舞臺でさんざ憎まれた揚句、道を歩いてゐてもうつかりすると石を投げられますぜ……へ、へ、へ。」

證三はまだ何が何やら解らなかつた。

間もなく、自動車は九段を上つて新見付へと抜けやうとするのだつた。

「フン、いよ〱家宅捜索とか臨檢とかいふことになつたのだ。」

と、證三は心の中で思つた。

自動車は彼を載せて、彼の宿の方へ向つてゐるに違ひないのに氣がついた。

けれども、刑事はわざとそんな風によそはうのか、いつものやうな嶮しい色を浮べかい目で證三を眺めながら言ふのである。

「しかしですナ、どんな赤つ面の捕方にしろ、やつぱし人情は持つてゐるのですよ。相手が大百をつけたさも惡黨らしい惡黨なら、落し穴にかけても捕る氣にもなるが若衆立ちの敵の間者や優にやさしい落武者なら、彼方次第で無理にも見のがしてやりたくなります。たとへばですよ——」

と、刑事は不思議な微笑で證三を眺めて「私にもこれで人並の觀察眼があるから、あなたのやうな實年が——無產黨に言はせて貰へば荒物屋の二階に間借りしてゐる貴族富豪の坊ちゃんでも何でもない青年が、一等寢臺車で下ノ關に行くといふ事實を知つただけでもこれを洗へば何かネタが上がる—只事ではない位なことはすぐに氣がつきますよ。だが、あなたといふ人はこれでなかなか魅力のある人だからね——私はまあ今日は表だつて役目を忘れて置くつもりなのです。今のところはネ……私は何も役目の方で殊勳を立てたくも何もない。その上あなたといふ人が、さして、大した大事をはかる惡黨とは思はれんから……天下を窺ふ大伴黑主といふ人間にして柔男すぎるからなあ……。」

今日に限つて妙に親げな太田刑事と、相手が親げなら親げな程不安と疑惧とを感ぜざるを得ぬ證三とを乘せた自動車は、たうとう牛込納戸町の宿の前に乘りつけられた。

「さあ、降りませう。」

と、刑事は言つた。

證三はまるで暗示にかゝつてゐるものでもあるやうに太田刑事の後について降り。